

金 山 遺 跡

方城町文化財調査報告書

第 8 集

2005

方城町教育委員会

巻頭図版



金山遺跡遠景（南上空から）

序

筑豊はその名が示すように、筑前と豊前が接する東西文化の交流地帯であります。筑豊の一角にある方城町は、福智山系と遠賀川の支流である英彦山川の間に位置しています。

古代においては、この地にも遠く中国や朝鮮から文化が渡来て来たと思われます。海を渡ってきた人々は、川を渡り山を越えてこの地に根を下ろし、新たな文化を伝え独自の文化が生んだものと考えられます。

このたび長い間土中に埋もれていた文化が、ようやく陽の目を見ることができました。石斧等埋もれた文物の数々は5000年を経て今ようやく発掘することができたのです。これらは私たち方城町民の先祖の偉大な遺産であり、私たちの遺産であります。

この貴重な物言わぬ歴史の証言者については、詳しく記録にとどめ、今後末永く保存し次代に継承しなければならないと考えています。そして「ふるさと」再発見、「まちおこし」の一助になればと思います。

本書は、平成14・15年度に調査を行った、方城町伊方金山遺跡の報告書であります。いにしえ人の生活を思い、文化財保護への意識向上、並びに地域の歴史を知る上で、ご活用いただければ、幸甚に存じます。

なお、今回の発掘調査に際し、ご指導・ご協力くださいました方々、および関係機関に対して、心から感謝いたします。

平成17年3月

方城町教育委員会
教育長 金山松榮

例　　言

1. 本書は、平成14年度に県営農地環境整備事業（畠地区）に伴い発掘調査を実施した田川郡方城町大字伊方所在の金山遺跡の報告書である。県営農地環境整備事業（畠地区）関係埋蔵文化財報告第1集、方城町文化財調査報告書第8集にあたる。
2. 発掘調査及び報告書作成は国庫補助事業、県費補助、町費、県営農地環境整備事業（畠地区）予算より負担を受け、方城町教育委員会が主体となり実施した。
3. 出土遺物の整理は方城町教育委員会で行った。
4. 本書に掲載した遺構図は井上勇也・杉原敏之・内野陽子・城戸富士子・仲谷あかね・吉岡淳子が、遺物の実測図を井上・杉原・仲谷・吉岡・石川光一が作成した。図面の浄書は井上、杉原、石川、仲谷、吉岡による。
5. 本書に掲載した写真は、遺構を井上・杉原が、遺物を井上が撮影した。空中写真は株式会社東亜航空技研による。
6. 本書に使用した方位は座標北である。また、遺構番号に付した記号はSK—土坑、SB—建物、SX—その他・特殊遺構である。
7. 本書の執筆はI・II章、III章の遺構の一部と土器の報告並びに、IV章については井上が、III章—1・2並びに石器の報告については杉原が行った。編集は井上が行った。

本文目次

I	はじめに	1
1.	調査の経緯	1
2.	調査組織と関係者	1
II	位置と環境	3
III	調査の記録	7
1.	調査の方法	7
2.	縄文時代の遺構と遺物	7
3.	その他の遺構と遺物	39
IV	おわりに	40

図版目次

- 巻頭図版 金山遺跡遠景（南上空から）
- 図版1 1.金山遺跡遠景（南上空から）・2.金山遺跡全景（上空から）
- 図版2 1.B区全景（上空から）・2.B区全景（東から）
- 図版3 1.A区全景（上空から）・2.A区全景（南から）
- 図版4 1.S K03（東から）・2.S K04（南から）・3.S K05（西から）
- 図版5 1.S K06（南から）・2.S K08（南から）・3.S K10（南西から）
- 図版6 1.S K14（南から）・2.S K15（南東から）・3.S X01（北東から）
- 図版7 1.S X02（東から）・2.S X03検出状況（東から）・3.S X03完掘状況（南東から）
- 図版8 1.S X04集石状況（東から）・2.S X04土層（東から）・3.S X04下部土坑（西から）
- 図版9 1.S X05検出状況（北から）・2.S X05土層（北東から）・3.S X05上部（北から）
- 図版10 1.S X05下部（北から）・2.S X06石斧出土状況（西から）・3.作業風景
- 図版11 1.S X08全景（上空から）・2.S X08全景（南西から）・3.S X08中央土坑（西から）
- 図版12 1.S X09土層（西から）・2.S X09土層（南から）・3.S X09完掘状況（北西から）
- 図版13 1.S X11土層1（第4図土層④）・2.S X11土層2（第4図土層⑤）・3.S X11全景（東から）
- 図版14 1.調査区南側土層1（第4図土層⑩）・2.調査区南側土層2（第4図土層⑩）・3.調査区南側土層3（第4図土層⑩）
- 図版15 1.グリッド土層（第4図土層⑥）・2.グリッド土層（第4図土層⑧）・3.グリッド土層（第4図土層⑨）
- 図版16 出土縄文土器1
- 図版17 出土縄文土器2
- 図版18 出土縄文土器3
- 図版19 出土縄文土器4
- 図版20 出土縄文土器5
- 図版21 出土縄文土器6
- 図版22 出土縄文土器7
- 図版23 出土縄文土器8
- 図版24 出土石器1
- 図版25 出土石器2
- 図版26 出土石器3

挿図目次

第1図	周辺遺跡分布図 (1/25,000)	4
第2図	周辺地形図 (1/3,000)	6
第3図	遺構配置図 (1/300)	折込
第4図	基本土層図 (1/60)	8
第5図	遺物分布図1 (1/120)	折込
第6図	遺物分布図2 (1/120)	9
第7図	土坑SK01～10実測図 (1/40)	11
第8図	土坑SK11～16実測図 (1/40)	13
第9図	集石SX01～04実測図 (1/40)	14
第10図	集石SX05～07実測図 (1/40)	16
第11図	集石SX08実測図 (1/40)	折込
第12図	特殊遺構SX09実測図 (1/40)	17
第13図	グリッド調査出土縄文土器実測図1 (1/3)	19
第14図	グリッド調査出土縄文土器実測図2 (1/3)	20
第15図	グリッド調査出土縄文土器実測図3 (1/3)	21
第16図	グリッド調査出土縄文土器実測図4 (1/3)	22
第17図	各遺構出土縄文土器実測図1 (1/3)	24
第18図	各遺構出土縄文土器実測図2 (1/3)	25
第19図	各遺構出土縄文土器実測図3 (1/3)	26
第20図	その他出土縄文土器実測図1 (1/3)	27
第21図	その他出土縄文土器実測図2 (1/3)	28
第22図	出土石器実測図1 (2/3)	30
第23図	出土石器実測図2 (2/3)	31
第24図	出土石器実測図3 (2/3)	32
第25図	出土石器実測図4 (1/2)	34
第26図	出土石器実測図5 (1/2)	35
第27図	出土石器実測図6 (1/2)	36
第28図	出土石器実測図7 (1/2・1/3)	37
第29図	出土石器実測図8 (1/4)	38
第30図	掘立柱建物SB01実測図 (1/60)	39

表1	グリッド調査出土遺物一覧表	42
表2	石器観察表	52

I. はじめに

1. 調査の経緯

福岡県央北部に位置する方城町は、人口7,819人の農業と精密機械工場を中心とした町である。また、県道22号線直方一田川バイパスの開通により、北九州・筑豊地域のベットタウンとしても発展している。

このような状況で、農村活性化の一環として、畠地区において県営農地環境整備事業による圃場整備事業の計画が持ち上がり、平成12年9月議会で承認された。平成14年度から18年度にかけて実施される、総事業面積31.23haの圃場整備事業である。

方城町教育委員会社会教育課では、この事業に対応するため、平成13年2月に福岡県教育庁筑豊教育事務所生涯学習課へ埋蔵文化財の有無についての試掘調査を依頼した。その後、試掘結果を基に、飯塚農林事務所農地整備鉱害課、方城町産業課との間で県営農地環境整備事業遂行に関する協議を行い、保存が不可能な埋蔵文化財について記録保存を目的とする発掘調査で対応することとした。今回報告する金山遺跡は、平成14年度の文化財関係国庫補助事業として、埋蔵文化財本調査を実施することとなった。

国庫補助事業による調査は、工事期間等の調整を行い、平成15年1月20日より着手、3月30日に終了した。

整理作業は国庫補助事業ならびに県営農地環境整備事業（畠地区）予算より負担を受け、平成16年6月21日に着手し、整理完了後報告書作成を行った。

2. 調査組織と関係者

本調査、報告に係る調査組織と関係者は以下のとおりである。

調査	平成14年度	平成15年度
方城町産業課		
産業課長	平緒 繁明	平緒 繁明
産業土木係長	中山 安雄	中山 安雄
係員	園田 英樹	園田 英樹
方城町教育委員会		
教育長	金山 松榮	金山 松榮
社会教育課長	中山 利彦	中山 利彦(平成15年12月より公民館長)
課長補佐	石谷 敏行	石谷 敏行
係長	朝部 信恵	朝部 信恵
担当	仲村 浩美	仲村 浩美
		井上 勇也(調査担当)
福岡県教育庁筑豊教育事務所		
主任技師	杉原 敏之(調査担当)	杉原 敏之(調査指導)

報告書作成 平成16年度

飯塚農林事務所

農地整備鉱害課

県営第二係長 長野 敏文

主任技師 平山 愛知

方城町土木課

土木課長 中山 勝信

課長補佐 中山 安雄

土木係長 田中 政文

方城町教育委員会

教育長 金山 松榮

社会教育課長 勝木 秀昭 (平成16年8月まで)

課長補佐 石谷 敏行 (平成16年8月より課長事務取扱)

係長 朝部 信恵

担当 仲村 浩美

井上 勇也 (報告書作成)

福岡県教育庁北九州教育事務所

主任技師 杉原 敏之 (報告書作成)

発掘調査に関しては、畠土地改良区をはじめ地権者の皆さま並びに関係各位には調査にご理解いただき、ご協力を得ることができました。また、調査・報告書作成を通して、福岡県教育庁総務部会文化財保護課並びに筑豊教育事務所及び筑豊教育事務所管内の文化財担当者の方々をはじめ多くの方にご指導・ご協力をいただきました。記して感謝いたします。

II.位置と環境

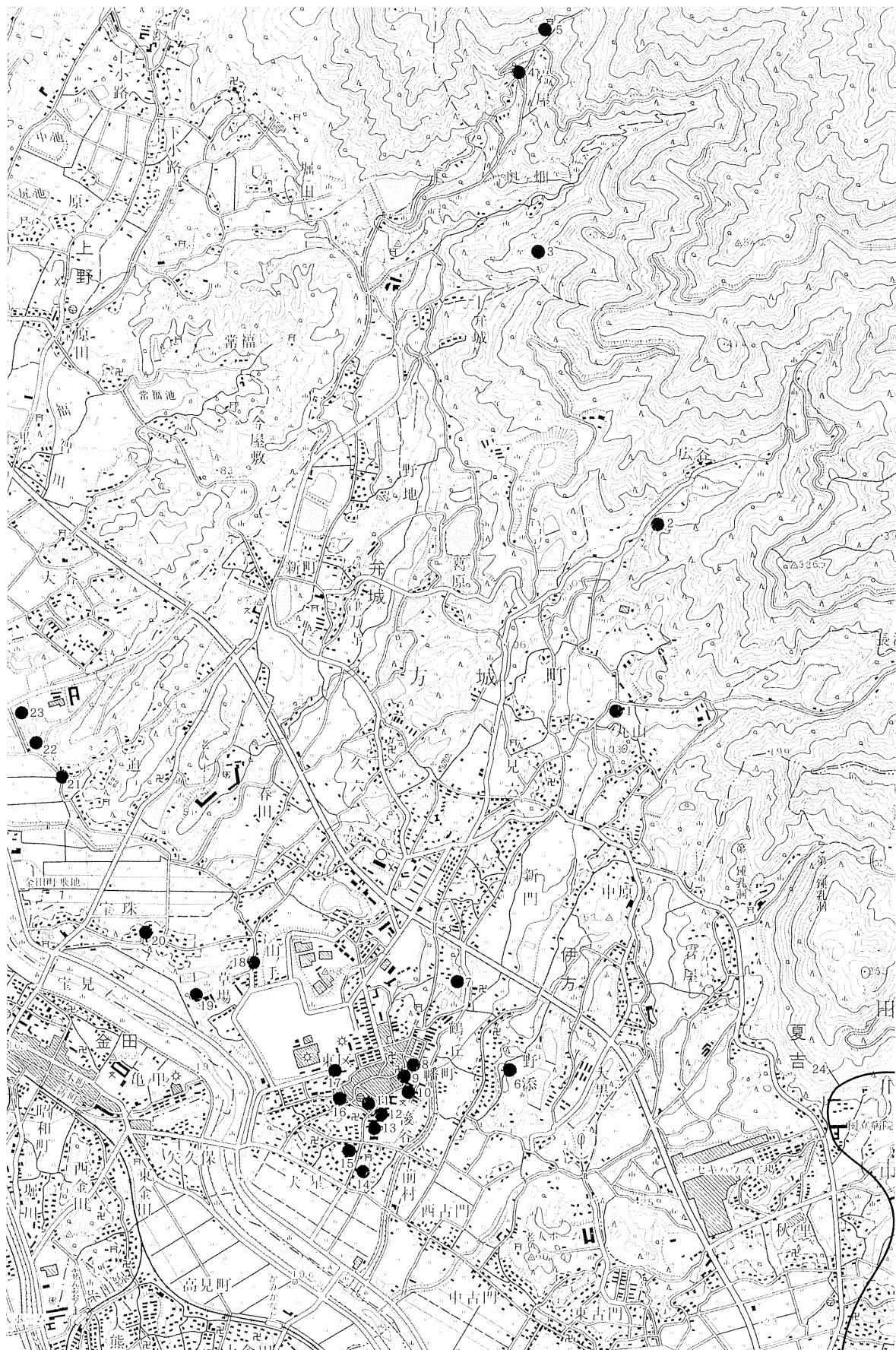
方城町は田川郡の北端に位置し、遠賀川支流の彦山川と金辺川の合流点にあり、北は北九州市、南は田川市、東は香春町、西は赤池町、金田町にそれぞれ隣接する。町の東北部は福智山系に属する山岳地帯であり、これより中原、伊方、弁城の三本の丘陵が南へ派生し緩やかな傾斜をもちらながら彦山川の低平地に向かう谷や丘陵の多い起伏に富んだ地形となる。

方城町の成立は、明治20年畠村と伊方村が合併し伊方村となり、明治22年に伊方村、弁城村が合併し方城村となり昭和31年町制を施行したことによる。方城の名はそれぞれの名前から一字取り生まれた。それぞれの由来については、「弁城」は応永年間に永野新九郎貞恒が築城したと伝えられる弁天城にちなみ弁城と呼ばれるようになったと伝えられる。もう一方の「伊方」は仲哀天皇の熊襲平定の際、優秀な弓の射手を出したことから射方の里と呼ばれ、字が転じ伊方になったと伝えられる。

確認されている限りでは、縄文時代より人々の生活の痕跡が残されている。町内では伊方の犬星遺跡で縄文時代後期の土器片、磨製石斧が採集されている。今回報告する金山遺跡は町内ではじめて本格的に発掘調査が行われた縄文時代の遺跡である。この遺跡は平成14年度に県営農地環境整備事業に伴い発掘調査を行った。詳細は報告に譲るが後・晩期の土器が出土し、石斧の製品か未製品、剥片石器類が多量に出土し石器製作址と考えられる。また、打製石斧が少ない点は注意され打製石斧から磨製石斧への移行を考えるうえでも重要な遺跡である。明確な住居は確認されていないが遺物の量から遺跡周辺に存在するのであろう。

続いて、弥生時代になると遺跡の数も増え、さまざまな種類の遺跡が見られるようになる。特に伊方の丘陵上には数多くの遺跡が存在する。古くからこの丘陵上では石劍や弥生土器が出土することが知られていた。主な遺跡として前村遺跡、石戈、石劍、磨製石鏃等を出土した中原遺跡や甕棺墓、石棺墓の出土した後谷遺跡等が確認されていた。最近では、伊方小学校遺跡群、法華屋敷遺跡、伊方石丸遺跡などの遺跡で発掘調査されている。伊方小学校遺跡群では弥生時代前期後半の貯蔵穴、ほぼ同じ時期の土坑墓、後期後半の住居が確認され、法華屋敷遺跡においても弥生時代前期後半～末の貯蔵穴が確認されている。伊方石丸遺跡では弥生時代中期前半～後半にかけての土坑墓、木棺墓、甕棺墓が確認されている。弥生時代中期の墓地は伊方石丸遺跡の隣接地、伊方古墳の指定地内からも平成15年度に行った範囲確認調査の際、土坑墓、甕棺墓が確認された。しかし、最近の調査成果からも具体的な集落の状況はいまだ不明である。ただ、前期後半～末の貯蔵穴さらに前期後半～末、中期前半～後半にかけての墓域、後期後半の住居が存在することから伊方周辺には弥生時代を通じ拠点的な集落が存在したことは十分推定できる。また、この伊方丘陵の端、宝珠遺跡の弥生時代後期後半～終末の石棺墓と三本松遺跡の弥生時代終末～古墳時代前期の石棺墓から内行花文鏡が出土している。このこともこの台地上における有力な集落の存在を裏付ける資料となろう。

古墳時代に入ても、伊方丘陵とその周辺が主要な生活の場となっていたようである。伊方丘陵上、草場遺跡、前村遺跡、宝珠遺跡などで小型丸底壺を中心とした土師器が採集されている。これらの土師器は墓地に伴うものではないため付近に集落が存在した痕跡と考えられる。一方、古墳時代の墓地では、方城町周辺では横穴墓が主流を占め、数多くの墓群が知られる。



第1図 周辺遺跡分布図 (1/25,000)

- 1.金山遺跡
- 2.出口遺跡
- 3.弁天城
- 4.岩屋高麗窯
- 5.岩屋磨崖梵字曼陀羅
- 6.野添横穴墓群
- 7.長谷横穴墓群
- 8.伊方古墳
- 9.伊方石丸遺跡
- 10.伊方小学校遺跡第1地点
- 11.伊方小学校遺跡第2地点
- 12.伊方小学校遺跡第3地点
- 13.伊方城園遺跡
- 14.法華屋敷遺跡
- 15.犬星遺跡
- 16.後谷遺跡
- 17.九州日立マクセル赤煉瓦記念館
- 18.三本松古墳群
- 19.草場遺跡
- 20.宝珠遺跡
- 21.追遺跡
- 22.追横穴墓群
- 23.追古墳
- 24.夏吉古墳群

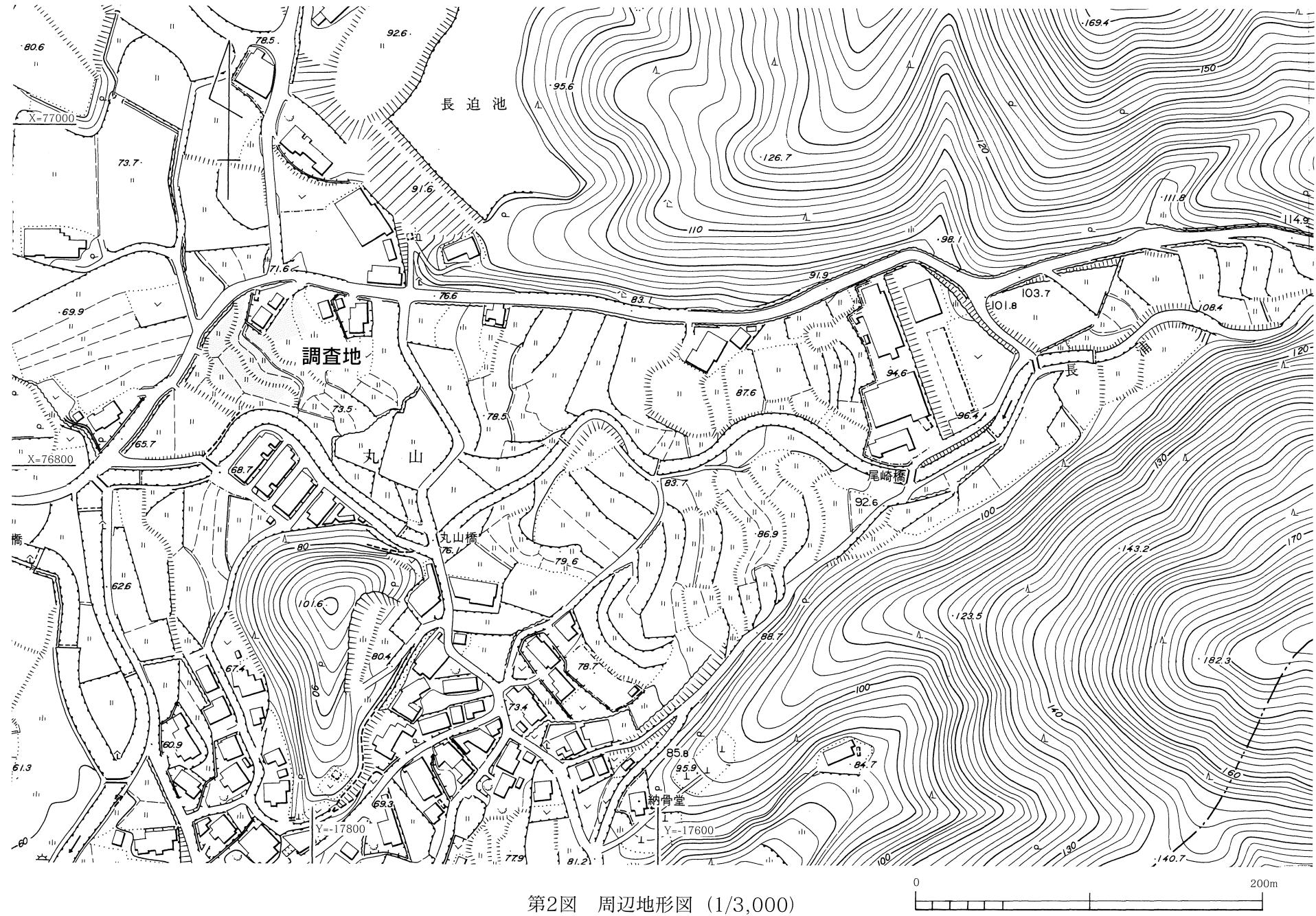
方城町も例外ではなく、野添横穴墓群、迫横穴墓群、長谷横穴墓群などがある。一方、古墳では、前期と考えられる三本松古墳群、迫古墳、後期では高崎山古墳、県指定史跡の伊方古墳などが確認されている。特に古墳時代後期以降、この時期は中小の古墳から構成される群集墳の増加する時期である。方城町においては、群集形態をとるのは横穴墓であり横穴式石室を内部主体に持つ群集墳はほとんどない。町内では数少ない横穴式石室を内部主体に持つ伊方古墳は、石室全長11m以上、その石室の構造は三室構造を意識した複室構造である。筑豊地域では最大規模、県下でも有数の規模の横穴式石室を持つ古墳であり昭和52年には県指定史跡に指定されている。現在、墳丘はかなり削平されているため本来の姿をとどめていない。平成14・15年度に保存整備に伴い発掘調査を実施した結果、復元径は直径約32mと推定され、築造は6世紀末頃と考えられる。同時期に作られた古墳には夏吉古墳群中の21号墳がある。両者はどちらも石室に巨石を用いており、規模も似ているが、立地など異なる点もあり解明すべき点が多い。さらに、伊方古墳は単独で存在し、付近に同規模の古墳は見られないので前後に連なる首長墓系譜は判明していない。伊方古墳を営んだ集団が突然現れる可能性は低く、付近の調査を続ける必要がある。また、この時期の特徴的な遺物に、野添横穴墓群と伊方古墳で出土した銅鈴がある。前者は球形鈴、後者は八角鈴である。特に後者の八角鈴は分布が筑前に偏るという研究もあり豊前での出土は大きな意味を持つと考えられる。他に野添横穴墓群では銅釧が2点出土しており、1点は現存しないが銅鈴とともに古墳時代の貴重な資料といえる。

古代から中世には伊方丘陵では伊方城園遺跡が営まれる。公的な性格が考えられ依然この地域が中心地であったことを物語っている。伊方の地名は「伊方庄」として資料に残ることからも推定できる。伊方庄は、成立、境域等不明な部分が多いが鎌倉時代以降の資料に散見される。南北朝時代以降室町時代までは佐田氏による知行が行われており、伊方丘陵上には伊方石丸遺跡の井戸、伊方城園遺跡で確認された鎌倉時代～室町時代の遺構もこのことを裏付けていよう。また、英彦山修験道の盛行により岩屋には建武二年（1335年）建立とされる磨崖梵字曼荼羅が残されている。中世の山城もいくつか知られ、平安時代末期平家方の築城とされる弁天城、戦国時代では豊前国古城記に記された新田城、弥次郎畠城が存在し、他にも貴船城、伊方城等が存在した。さらに、町内には古屋敷、平家屋敷などの地名も残り、古い屋敷の名残が認められる。これらの城址、屋敷などのほかに寺のつく地名も残り往時の繁栄を今に伝えている。

近世になると周辺では上野焼が知られ町内でも弁城に岩屋高麗窯が営まれる。調査等行われていないが皿山窯、窯の口窯と並び近世上野焼を代表する窯のひとつとして注目されている。

近代は方城町だけでなく筑豊地方全体が石炭と歩んだ時代であった。方城町では三菱方城炭鉱が有名であり、当時の坑務工作室であった赤煉瓦建物は日立マクセル赤煉瓦記念館として国の登録文化財となり今も残されている。

今回報告する金山遺跡周辺では、現在まで遺跡の存在は確認されていなかった。しかし農業基盤整備に伴い幾つかの遺跡が確認され、周知の遺跡が増えつつある。



第2図 周辺地形図 (1/3,000)



第3図 遺構配置図 (1/300)

III. 調査の記録

1. 調査の方法

(1) 経過と記録の方法

金山遺跡の調査は、平成15年1月20日より開始した。工事計画図を基に、記録保存が必要な箇所を確定し、調査区を設定した。対象地内のバックホーによる表土の除去後、床土、畦の土留めの礫等を除去した。作業員は、最初に表土剥ぎが完了した調査区西北付近より投入し、西から東側へと人力による遺構検出を開始した。そして中央部において、溝状遺構SX11を確認した。縄文時代の遺構や包含層が良好に残っていたため、グリット調査を行った。その後、北西付近で黒褐色土と黄褐色土から成る縄文時代早期の可能性がある包含層を確認したため、この地区においてもグリット調査を行った。調査は、3月30日に完了した。平成15年度に一部補足調査を行った。

調査区は、標高の高いA区とB区とに大きく分けられる。調査区には、国土座標系に併せて杭を設定した。この杭を基準にして遺構の割付をおこない、20分の1、10分の1の各図を作成した。遺構の登録については、略記号を使用した（例言参照）。

主な検出遺構として、縄文時代では、土坑16基、集石8基、溝状遺構1基、特殊遺構2基がある。その他の遺構には、掘立柱建物が1棟ある。

(2) 基本層序

遺跡は北方の福智山より派生した丘陵先端部付近に位置し、長浦川の浸蝕を受けた標高71m前後の河岸段丘上に立地している。A区南側の西壁面で表土からの土層観察を行った（第4図土層③）。

1層は黒灰色土（耕作土）である。2層・黄灰色土は床土である。その下位の3層は、暗茶褐色土で縄文時代後・晩期の遺物包含層である。このA区では堆積が薄い。4層・黄褐色土、5層・黒灰色土、6層・黒褐色土、礫層と続いている。4層以下は、二次堆積層も含まれる互層堆積となっている。縄文時代早期頃の包含層である。この層の下位は、完新世よりも古い黄褐色土が堆積しているが、遺物は確認できなかった。おそらく、A s o -4火碎流堆積物の鳥栖ロームと考えられる。

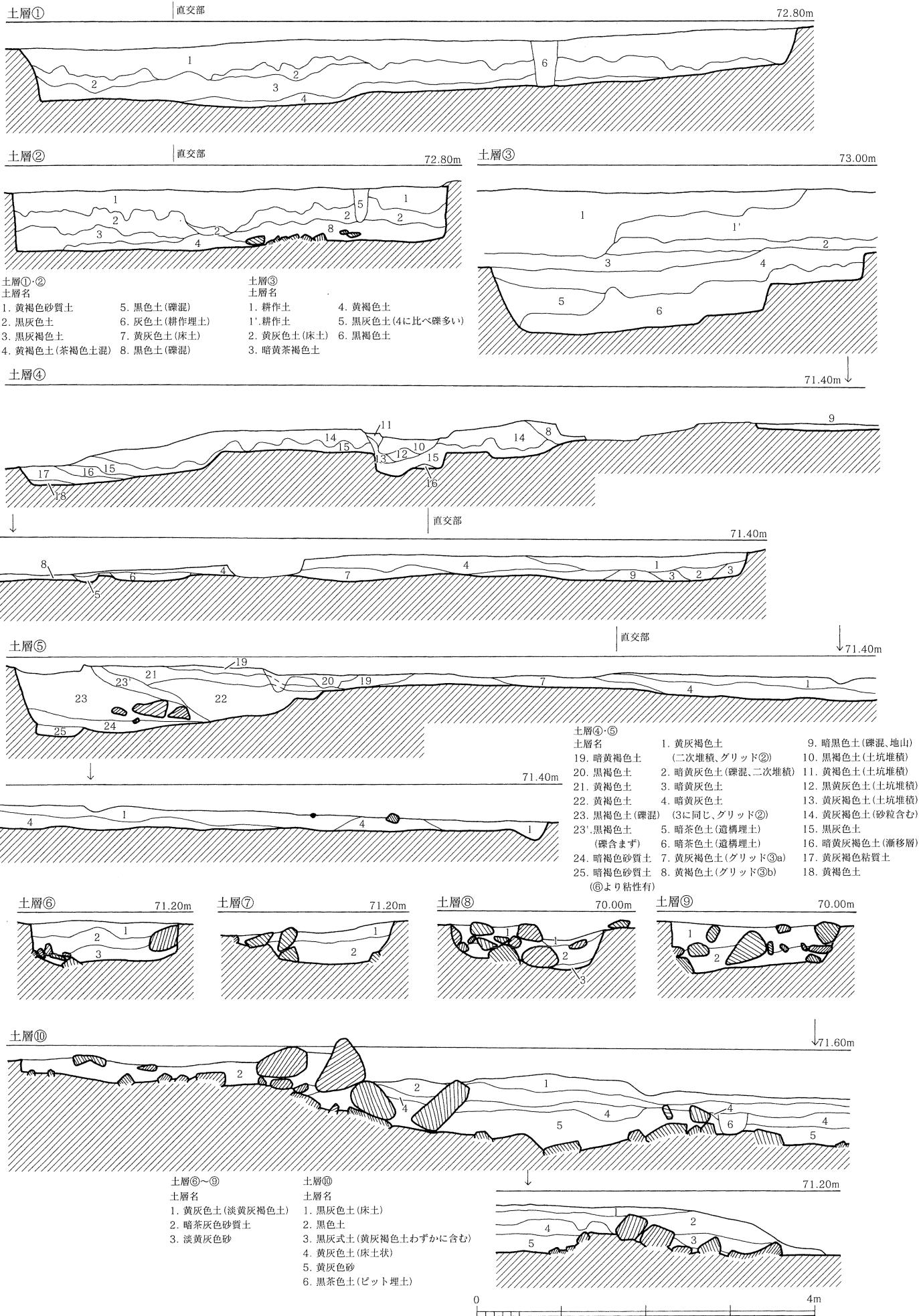
また、遺跡が谷あいの河岸段丘に形成されており、周辺より産出する深成岩や堆積岩等が縄文時代後・晩期の堆積層に包含されている。

2. 縄文時代の遺構と遺物

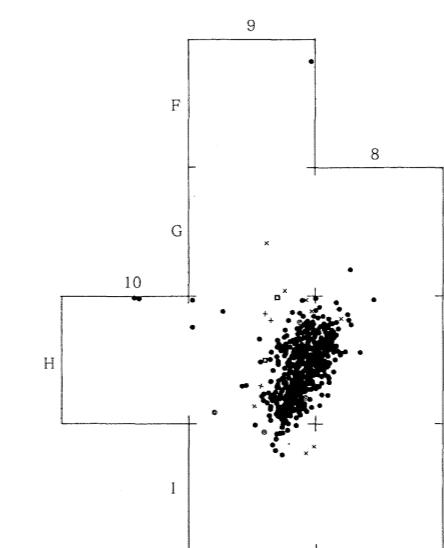
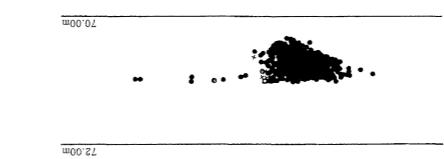
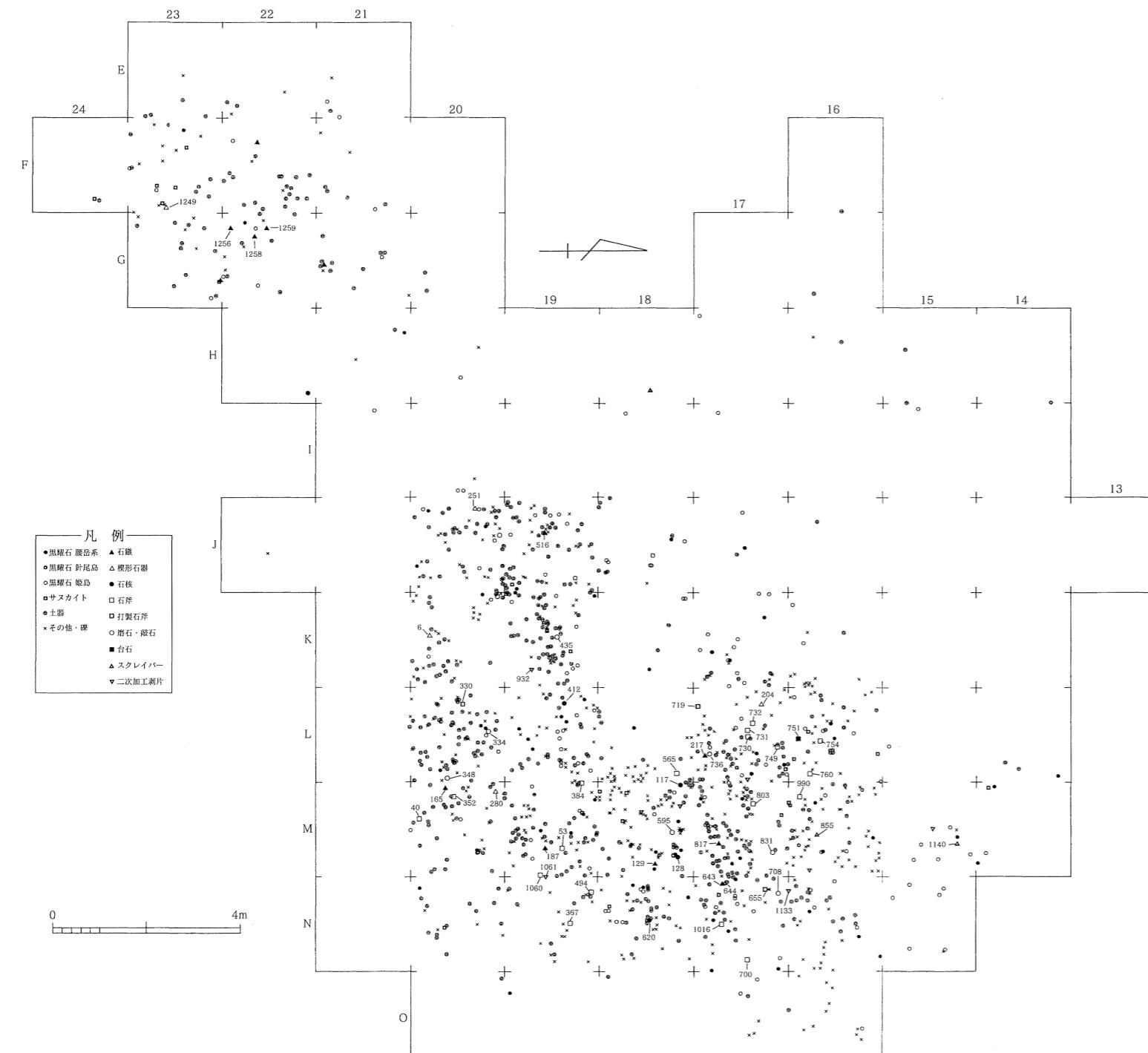
(1) 層序と遺物の出土状況

層序（図版 13・14、第4図）

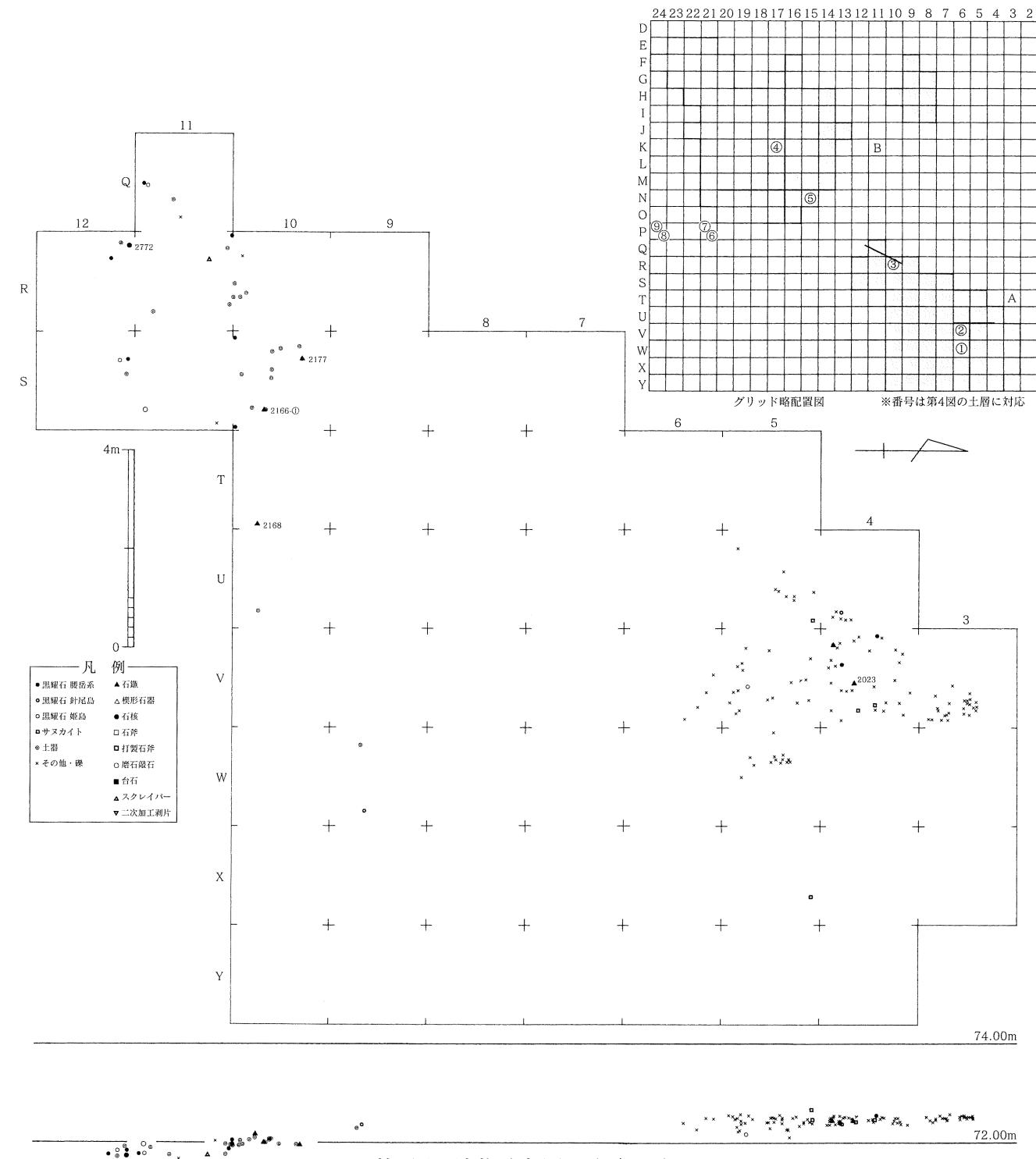
縄文時代の遺物包含層は、先の層序で説明したように縄文時代早期と後・晩期とに大きく分れる。縄文時代早期の遺物包含層は、黒褐色土、黄褐色土の互層となる。調査区内では、北側から西側かけて良好に残っている。縄文時代後・晩期の遺物包含層については、溝状遺構SX11を中心とした調査区中央付近に堆積している（土層④・⑤）。上層の黒灰色土（耕作土）と床土を除去した下位に、遺物包含層となる黄灰色土、暗黄灰色土を確認できる。層の厚さは、0.3m前後である。これらは、



第4図 基本土層図 (1/60)



第5図 遺物分布図1 (1/120)



第6図 遺物分布図2 (1/120)

早期包含層の下位に認められる礫混じりの黒褐色土より上位に位置づけられる。

遺物分布 (図版 13、第5・6図)

縄文時代早期の遺物は、包含層が残るA区とB区中央西端のSX09周辺に分布している。剥片剥離を行っていることは確かだが、素材を二次加工した示準となる定形石器も確認できていない。西側に落ちる地形を考慮した場合、民家の下位にも遺物の分布が拡がると考えられる。一方、縄文時代後・晩期の包含層は、調査区中央の南北に認められる溝状遺構SX11に併せて溝状に拡がっている。土器、石器等が多量に出土している。石器については、石鏃の調整剥片なども出土しており、石器製作が行われたことは確かである。A区とB区でそれぞれ“ブロック”と認識することもできる。ただし、接合作業などは十分に行えていない。また注意すべき点として、分布の西側で集石SX06を

検出したが、石斧3点（未製品を含む）が面的に出土している。この点に関しては、ほぼ原位置を保って出土していると考えられる。製作址の可能性も考えられる。

(2) 土坑

SK01（第7図）

調査区中央西端で検出した。長楕円形プランを呈し、掘形は逆台形の擂鉢状である。上縁長軸0.96m、短軸0.72m、深さ0.50m、主軸方位はN46°Eである。明確に伴う遺物は出土していない。

SK02（第7図）

調査区中央西端で検出した。長楕円形プランを呈している。上縁長軸1.64m、短軸0.94m、深さ0.36m、主軸方位はN75°Eである。西側円礫については、床面に落ち込んで据わった状態であった。黒耀石の剥片が出土している。

SK03（図版4、第7図）

調査区中央西で検出した。長楕円形を呈している。上縁長軸1.18m、短軸0.78m、深さ0.28mを測る。主軸方位はN62°Wである。縄文土器片が出土している。

SK04（図版4、第7図）

調査区中央西で検出した。楕円形を呈している。上縁長軸1.22m、短軸1.04m、深さ0.26mを測る。主軸方位はN8°Wである。磨滅した縄文土器片が出土している。

SK05（図版4、第7図）

調査区中央付近で検出した。SK06を切り、長楕円形を呈している。上縁長軸2.40m、短軸0.56m、深さ0.40mを測る。主軸方位はN16°Eである。

SK06（図版5、第7図）

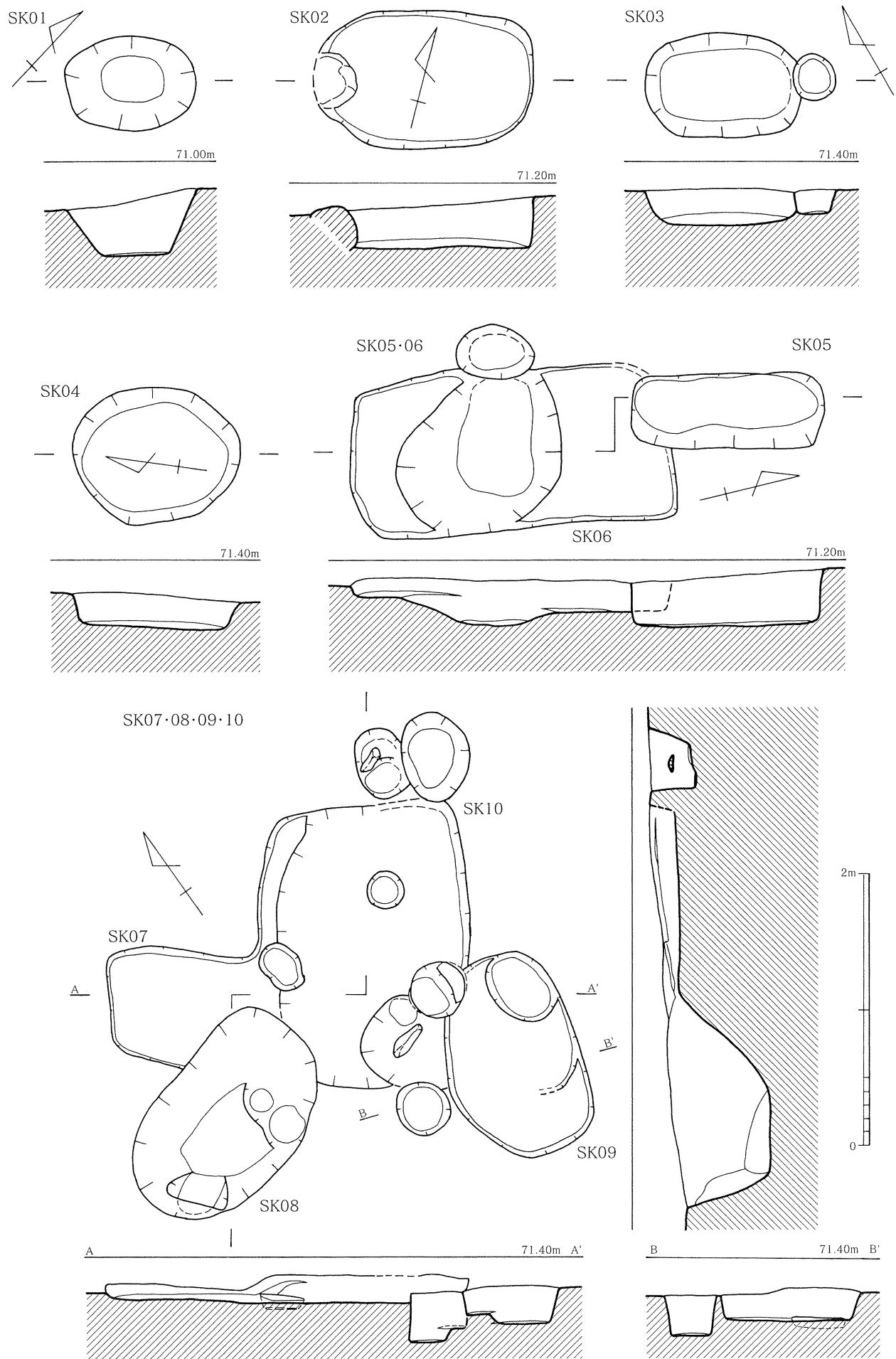
調査区中央付近で検出した。SK05に切られる。長楕円形プランを呈し、中央部が擂鉢状に深くなっているが、下位の包含層を掘りぬいた可能性が高い。上縁長軸1.18m、短軸1.20m、深さ0.24mを測る。主軸方位はN8°Eである。縄文後・晩期の土器片や姫島産黒耀石が出土している。

SK07（第7図）

調査区中央付近で検出した。SK08に切られ、長方形を呈している。SK10とのプランの境は明瞭ではない。包含層の落ち込みの可能性もある。上縁長軸1.30m、短軸0.78m、深さ0.08mを測る。主軸方位はN54°Wである。僅かに土器片が出土している。

SK08（図版5、第7図）

調査区中央付近で検出した。SK07とSK10を切る。長楕円形プランで、掘形は擂鉢状を呈している。上縁長軸1.64m、短軸1.04m、深さ0.74mを測る。主軸方位はN74°Eである。縄文後期



第7図 土坑SK01～10実測図 (1/40)

の土器片や石器類が出土している。

SK09 (第7図)

調査区中央付近で検出した。SK10を切る。長楕円形プランを呈している。上縁長軸1.52m、短軸1.00m、深さ0.20mを測る。主軸方位はN 13° Eである。縄文後～晩期の土器片が出土している。

SK10 (図版7、第7図)

調査区中央付近で検出した。SK08・09に切られる。長方形プランを呈している。遺構確認時は、SK07との境は不明瞭であった。さらに下げて切り合いを確認した。上縁長軸2.10m、短軸1.46m、深さ0.20mを測る。主軸方位はN 23° Eである。縄文後～晩期土器片が出土している。

SK11 (第8図)

調査区中央付近で検出した。隅丸方形プランを呈している。上縁長軸の一辺は約1.00mで、深さ0.38mを測る。主軸方位はほぼ真北をとる。

SK12 (第8図)

調査区北側で検出した。楕円形を呈している。上縁長軸2.14m、短軸1.58m、深さ0.22mを測る。主軸方位はN 37° Wである。縄文後～晩期の土器が出土している。

SK13 (第8図)

調査区中央で検出した。長楕円形を呈している。上縁長軸1.56m、短軸0.64m、深さ0.16mを測る。主軸方位はN 44° Wである。縄文土器片や姫島産黒耀石製の剥片が出土している。

SK14 (図版 6、第8図)

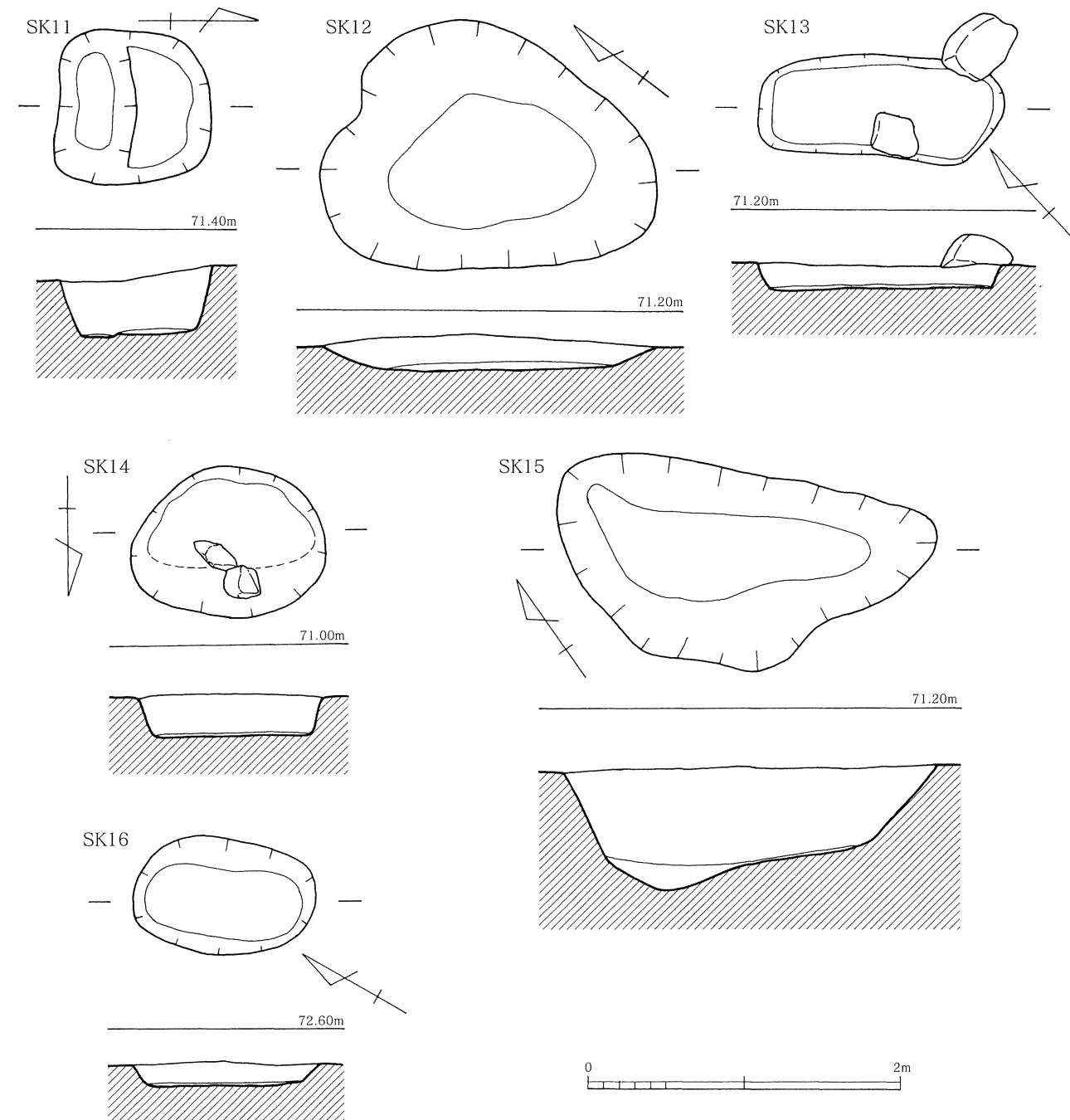
調査区中央南側で検出した。楕円形を呈している。上縁長軸1.24m、短軸0.96m、深さ0.28mを測る。主軸方位はN 82° Wである。後～晩期土器片や姫島産黒耀石の剥片が出土している。

SK15 (図版 6、第9図)

調査区北側で検出した。SX11を切る。長楕円形を呈している。上縁長軸2.38m、短軸1.24m、深さ0.78mを測る。主軸方位はN 57° Wである。埋土は灰色粘土で、多量の土器や石器が万遍なく出土した。遺構のプランも不明瞭なことから、風倒木の可能性が高い。SX11の堆積層が横転したためと考えられる。

SK16 (第8図)

調査区北側で検出した。長楕円形を呈している。上縁長軸1.18m、短軸0.72m、深さ0.12mを測る。主軸方位はN 28° Wである。



第8図 土坑SK11～16実測図 (1/40)

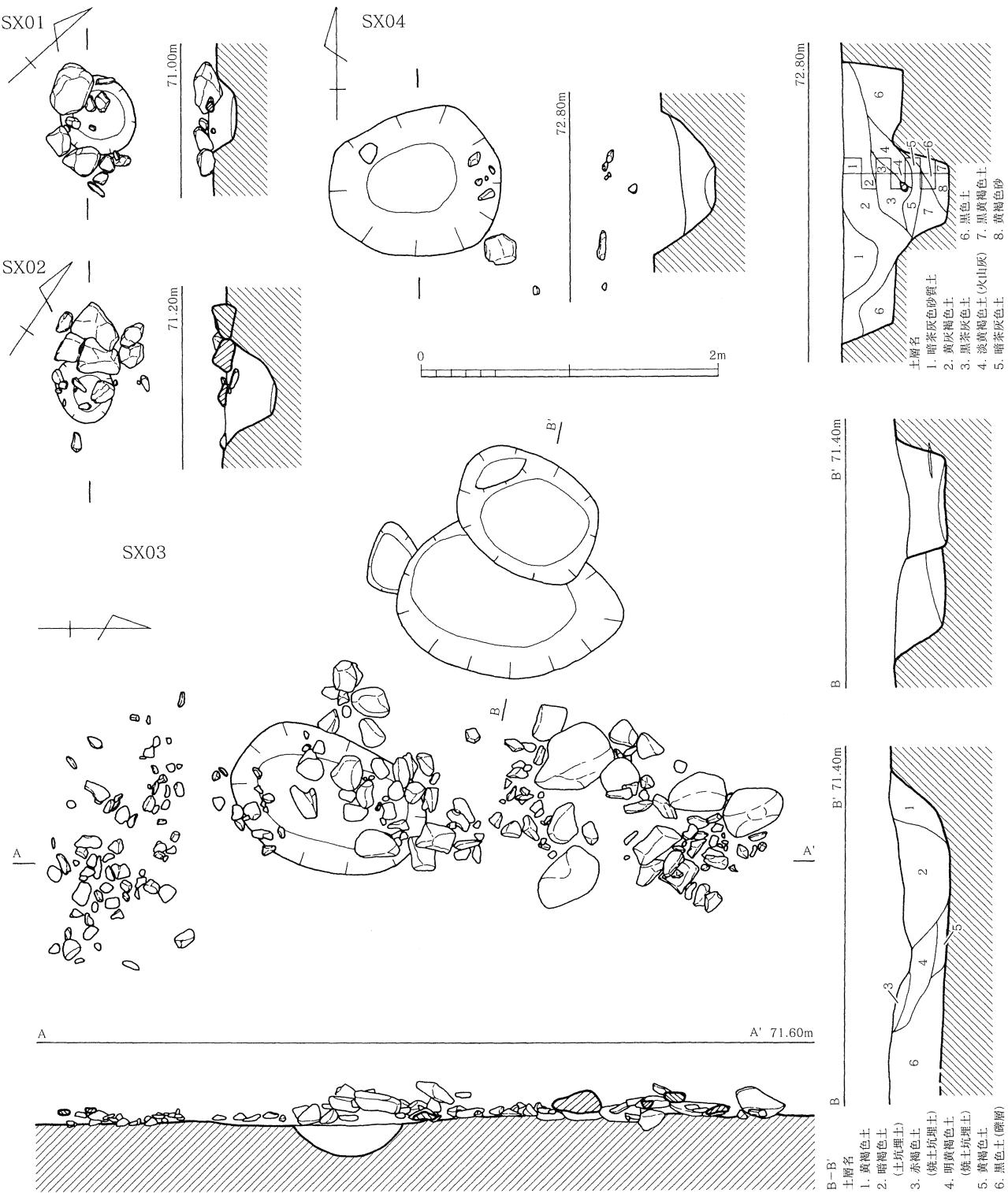
(3) 集石

SX01 (図版 6、第9図)

調査区中央西端で検出した。集石は、径0.60mの範囲に拡がりまばらである。10～40cm前後の花崗岩礫を使用している。下位には約0.34mの平面円形、深さ0.20mで断面擂鉢状を呈した土坑がある。礫は被熱しておらず、炭化物などは確認できていない。また遺物の出土もない。縄文後期包含層の下位より出土している。

SX02 (図版 7、第9図)

調査区中央西端で検出した。集石は、径0.60mの範囲でまとまって出土している。0.10～0.40mの花崗岩礫を使用している。下位には、径0.70mの平面円形、深さ0.34mで擂鉢状を呈する土坑がある。礫の被熱は確認できていない。また、遺物も出土していない。確認層はSX01と同じである。



第9図 集石SX01～04実測図 (1/40)

SX03 (図版7、第9図)

調査区中央で検出した。主軸方位はほぼ真北である。集石は南北に細長く広がる。大きく北と南の二つのグループに分かれ、南側では下位に土坑を検出した。北側は黒色土の混じる礫層が露出することから、この礫がたまたま可能性もある。出土礫に被熱の痕跡は確認できていないが、集石西側で焼土を確認し、その下部で土坑を検出した。集石、土坑に伴う遺物の出土はない。

SX04 (図版8、第9図)

調査区中央北端で検出した。集石は、5～20cmの花崗岩礫を使用している。下部上縁長軸1.20m、短軸1.00mの橢円形で、深さ0.42mで擂鉢状の土坑を配している。主軸方位はN90°Wである。

集石とこの土坑が同一時期で、直接伴うのかは不明である。周辺では、腰岳産黒耀石の剥片類が出土している。

SX05 (図版 9・10、第10図)

調査区南端で検出した。集石には、3.00～3.60mの平面長楕円形で浅い擂鉢状を呈しながら中位で長軸1.20m、短軸1.10mの段を有する掘形の土坑が伴う。残存する上縁から床面までの深さは0.60mである。主軸方位はN52°Eである。集石は、遺跡周辺で採取できる10cm以下の大ささの変成岩、堆積岩などを使用しており、中央部より集中的に出土している。土坑内の床面からは、大型礫が据えられた状態で出土した。出土礫はほとんど被熱しており、土器等も混在した状況である。使用後、土坑内にそのまま廃棄されたと考えられる。縄文晩期の土器群や剥片石器が出土している。

SX06 (図版 10、第10図)

調査区中央で検出した。明確な掘り込みは認められない。南、北端で礫がまとまって出土している。南側の一群には、石斧の未製品や「台石」等が平面的に出土している。大型礫が水平状態で出土することから遺物が大きく二次的に移動したとは考えられない。また、大型の「台石」等の一部に擦面が観察され、石斧に未製品が含まれることなどから、石斧製作址の可能性も考えられる。

SX07 (第10図)

調査区中央で検出した。上縁長軸1.90m、短軸1.60mの平面長楕円形で浅い擂鉢状を呈しながら、中位で長軸1.00m、短軸0.90mの段を有する掘形の土坑が伴う。残存する上縁から床面までの深さは0.24mである。主軸方位はほぼ真北である。集石は、遺跡周辺で採取できる10cm以下の大ささの変成岩、堆積岩などを使用しているが、出土状況はまばらである。縄文後～晩期の土器群が出土している。SX05と形態が類似する。

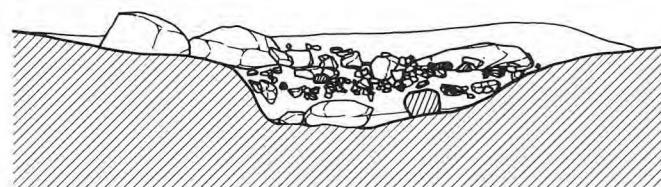
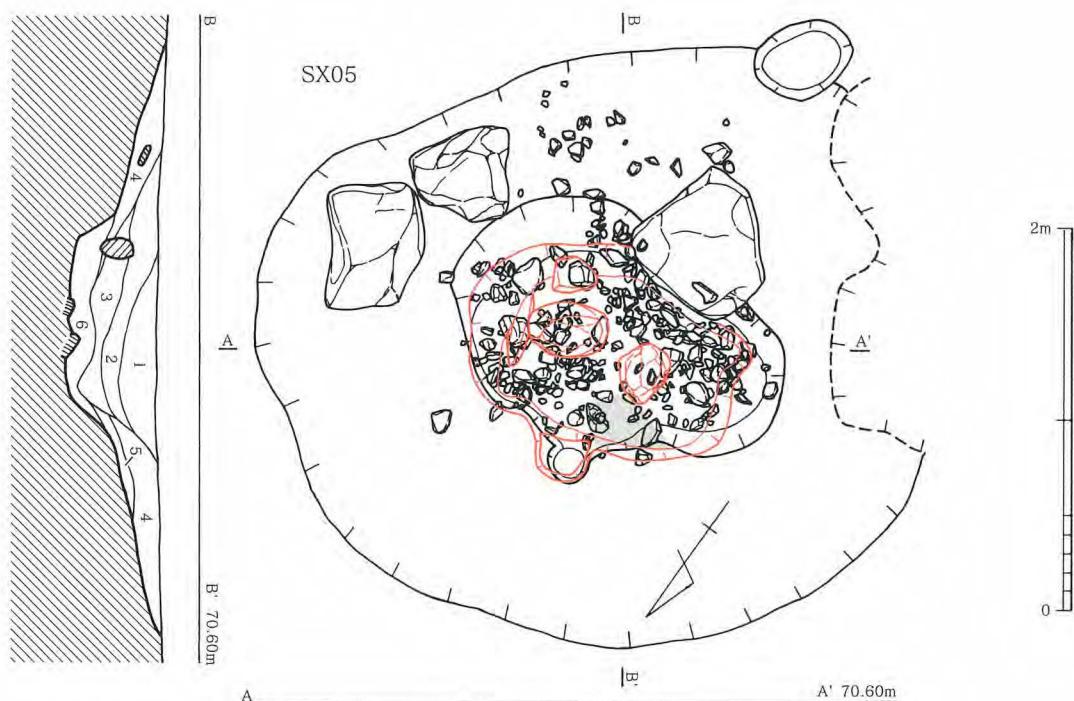
SX08 (図版 11、第11図)

調査区北側で検出した。西側の集石と東側のプラン不明確な落ち込みと土坑、ピットで構成される。主軸方位はほぼ真北である。出土礫には被熱痕跡の残るものがある。中央の土坑はプラン不整形であり内部より焼土塊が出土している。この焼土塊は土器胎土の塊のようであり付近で土器の焼成が行われた可能性もある。ピットを検出し、当初は住居の可能性も考えた。ただし、明確なプランは確認できず、その可能性は低い。

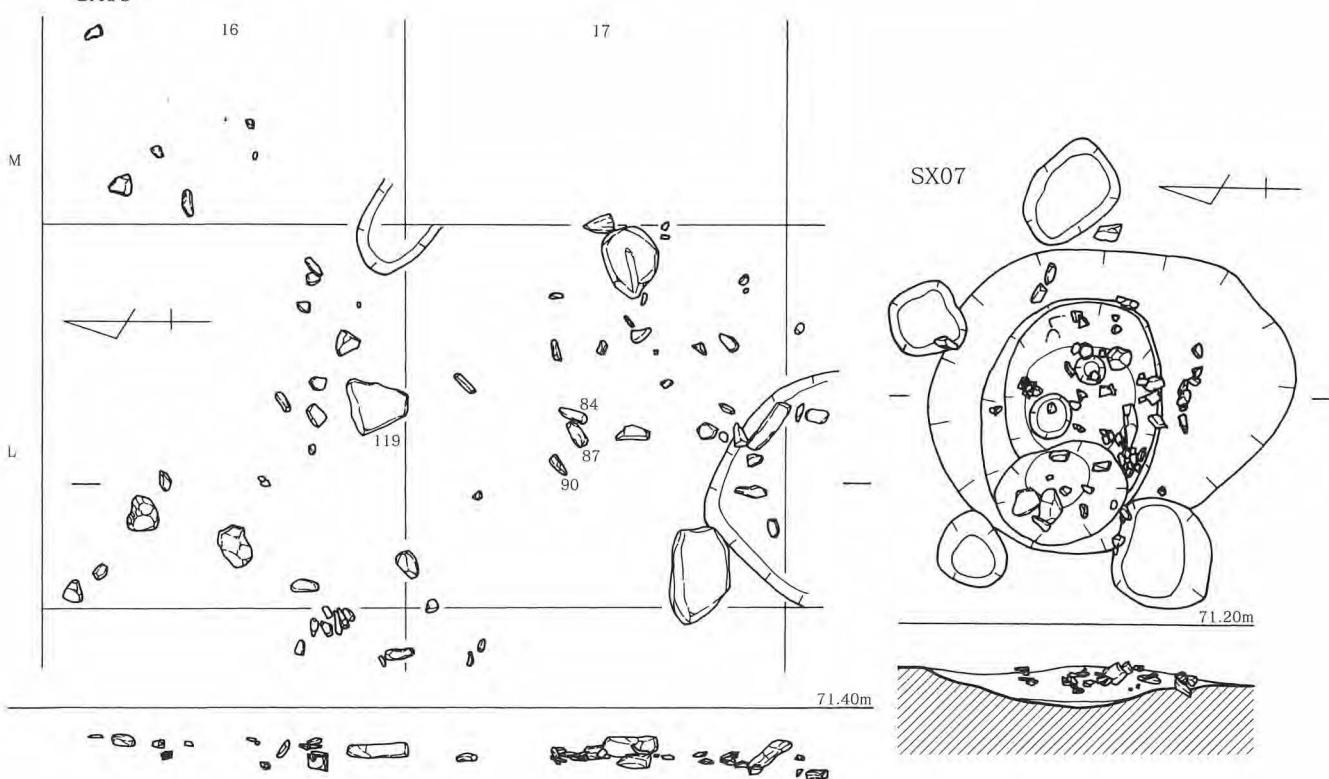
(4) 溝状遺構

SX11 (図版 13、第3図)

調査区中央付近を北から南へ縦断する溝状遺構である。幅6.00m、長さ約30m分を調査した。検出面からの深さは約0.30mで、掘形などの明確な立ち上がりは持たず、レンズ状の堆積層となっている。堆積は、大きく3層から成るが、どの層からもほぼ万遍なく遺物が出土している。ただし、磨滅したものも一定量あり、縄文時代後～晩期にかけての土器が多い。自然流路の可能性が高い。



SX06



第10図 集石SX05~07実測図 (1/40)

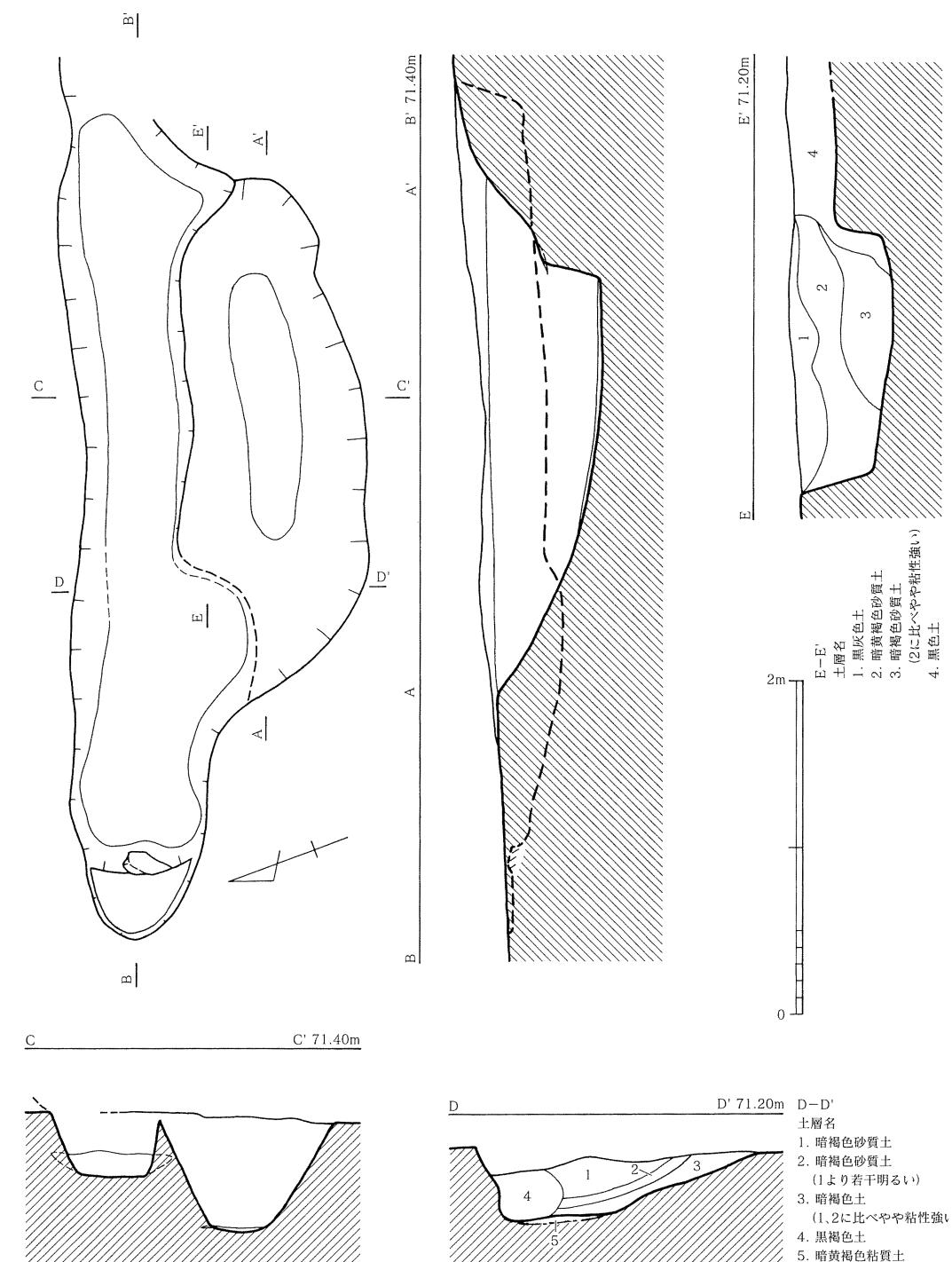
第11図 集石SX08実測図 (1/40)



(5) 特殊遺構

SX09 (図版 12、第12図)

調査区北西で検出した。2つの土坑が切り合った状態で、上縁長軸4.90m、短軸1.70mの平面長楕円形のプランを呈する。北側の土坑は深さ0.40m、南については、平面長軸3.00m、短軸1.20m、深さ0.70mである。ただし、両者は検出時の段階から切り合いを確認することはできなかった。風倒木の可能性が考えられる。埋土下部から上部まで腰岳産黒耀石の剥片類や土器が出土している。縄文時代早期頃の可能性が考えられる。



第12図 特殊遺構SX09実測図 (1/40)

SX10 (第3図)

調査区中央西側で耕作土・床土の直下で検出した。黒褐色土層と茶灰色土層から成る斜面堆積層である。約14m×10mの範囲に拡がっている。黒褐色土層には、人頭大の花崗岩礫を含む。その下位で花崗岩風化バイラン土を確認できる。遺物はほとんど出土していない。黒褐色土は、鬼界アカホヤ (K-Ah) に由来するものと考えられる。SX09はこの黒褐色土の下部付近から確認できる。

(6) 出土遺物

土器 (図版16~23、第13~21図)

ここでは、出土した縄文土器をグリッド調査出土、各遺構出土、その他出土の三つに分けて報告する。

グリッド調査出土縄文土器 (図版16~19、第13~16図)

出土土器は時期・形態から大きく三つのグループに分けられる。I群は磨消縄文を主体とする後期中頃の一群、II群は沈線を持つ有文の鉢を主体とする後期後半~晩期初頭の一群、III群はナデ、条痕文調整の鉢類を主体とする後期~晩期の一群である。

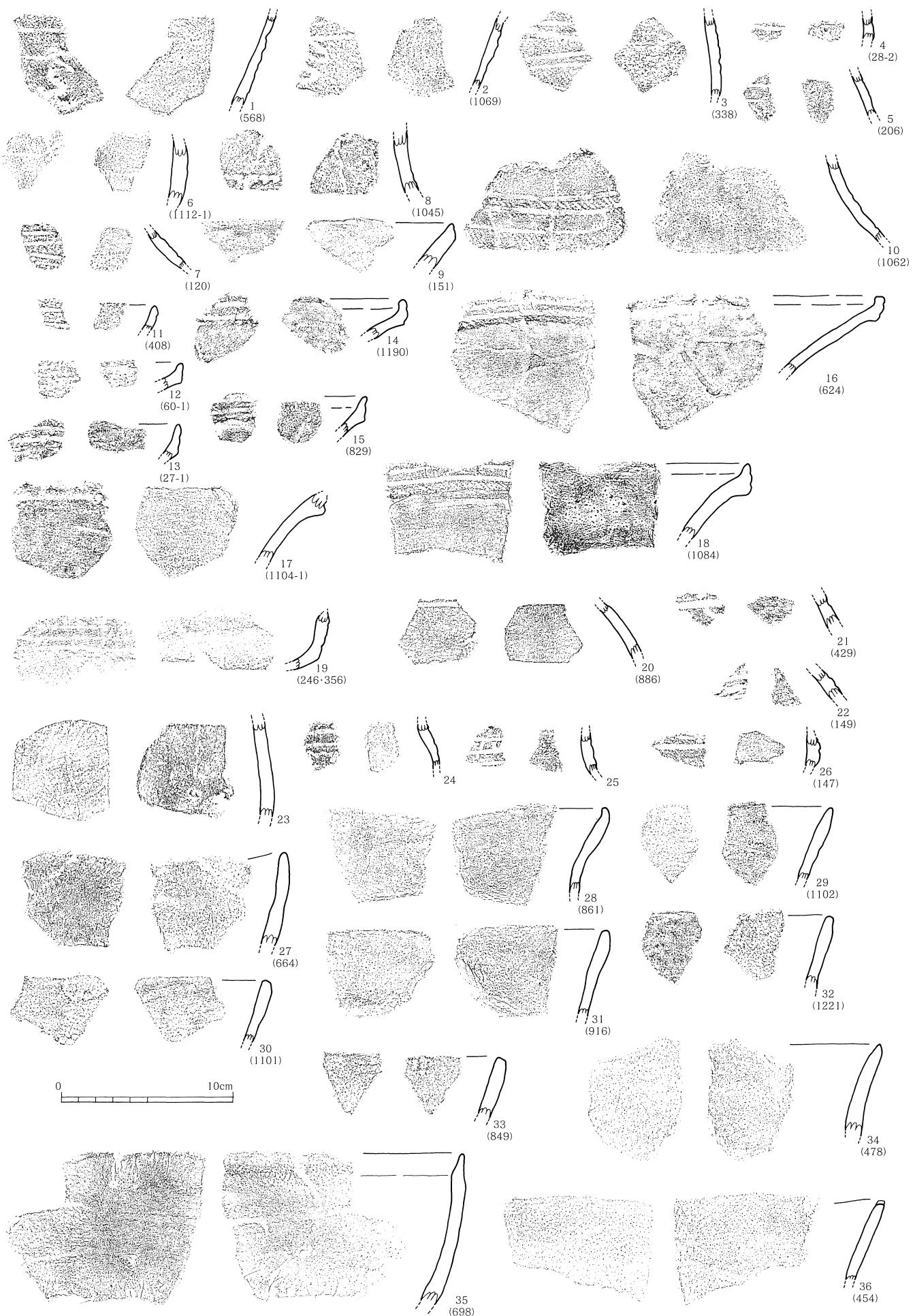
I群 (1~9) 1、2は鐘崎式土器の体部片である。沈線と鉤手状の文様が残る。3~7も体部片である。縄文の原体は確認できる限りRLのみである。8は刺突文のある鉢体部、9は口縁端部に刺突文を施す。形態から磨消縄文土器に伴うと考えられる。

II群 (10~26) 10~23は沈線を施す有文の鉢である。19を除き深鉢と考えられる。10~19は口縁部で、16のみ端部は平坦に仕上げるが他は丸く仕上げる。17,19は端部を欠失する。19は形態から三万田式の浅鉢になる可能性がある。沈線の基本は2条であるが19では3条の沈線が確認できる。16、18、19は沈線下位に磨きを施す。20~26は鉢体部である。沈線の状態からこれらはII群土器の鉢体部と考えられる。23は磨きが確認できるため有文の鉢体部と考えられる。

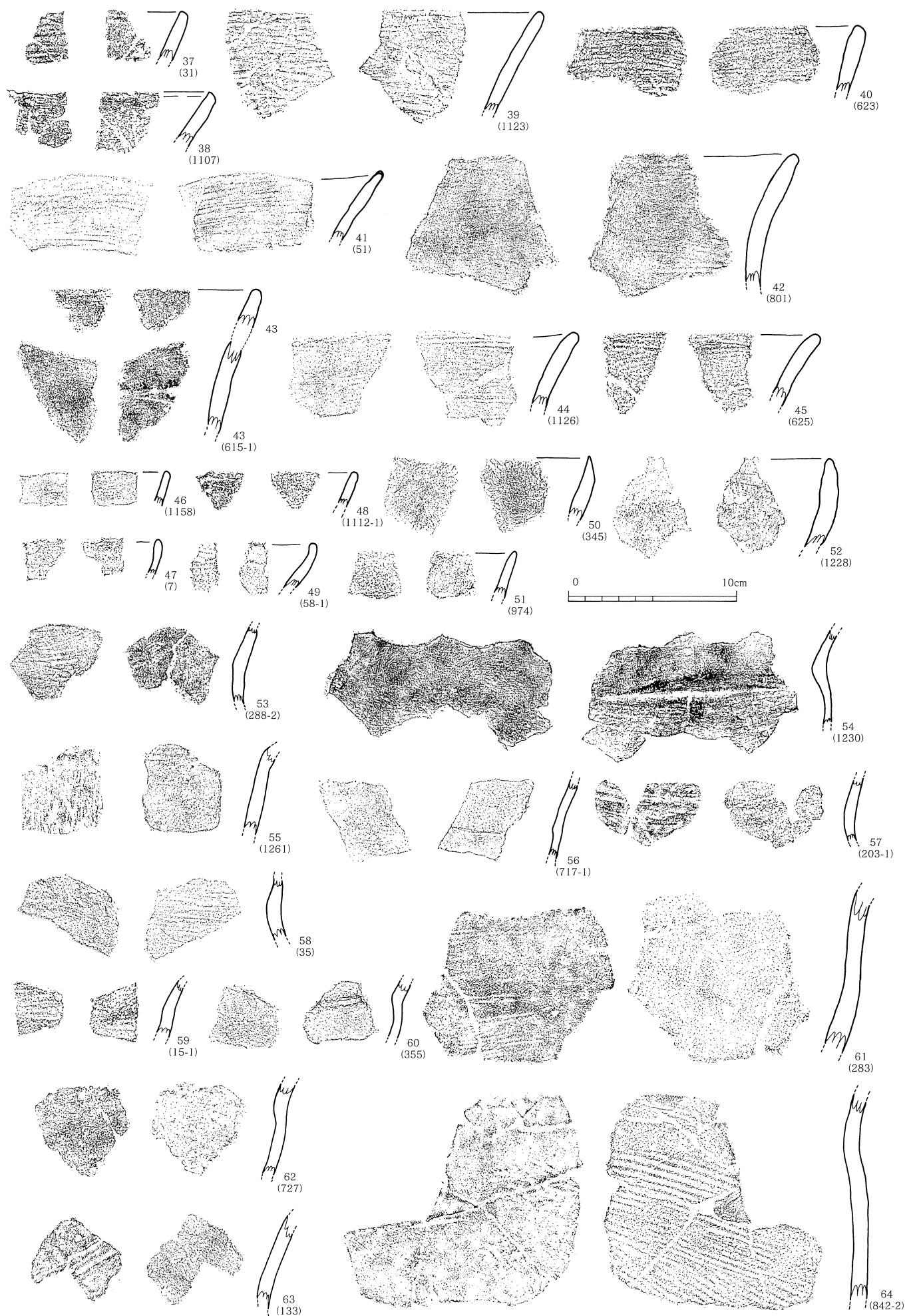
III群 (27~95) 27~52は口縁部である。調整は条痕とナデであり、条痕の施文後にナデを施すものもある。36は条痕文と考えられるが、他のものに比べ細く擦り傷状になる。45は内面の口縁までナデ調整を施し、口縁内部と外面に条痕文を施す。35、50、52はボウル状の鉢の口縁、46~49、51は小型の鉢になるとを考えられる。それ以外は深鉢の口縁部であろう。形態からいくつかに分かれ、端部を平坦に仕上げるもの、丸く仕上げるもの、そして28のようにややつまみ上げるような端部を持つものがある。28、31、41は口縁部が肥厚しナデ調整を行い、他のものよりやや古い様相を残す。53~70は鉢の頸部付近である。調整は条痕文とナデであり、条痕の施文後にナデを施すものもある。67、68は接合部分より剥離し疑口縁状を呈する。71~95は鉢の体部片である。調整は条痕とナデであり、条痕の施文後にナデを施すものもある。61と64は内面にだけ条痕文が残り、外面は丁寧にナデ消す。

少數型式・土製品 (96~99) 96、97は体部片である。楕円形の文様が確認でき、押型文土器と考える。98は粘土帯を貼付けた体部である。粘土帯表面は刻目が施され、外面は条痕が残る。形態から見て轟式の範疇に含まれる。99は土製円盤である。側縁は研磨されるが、一部打ち欠いたような痕跡が残る。

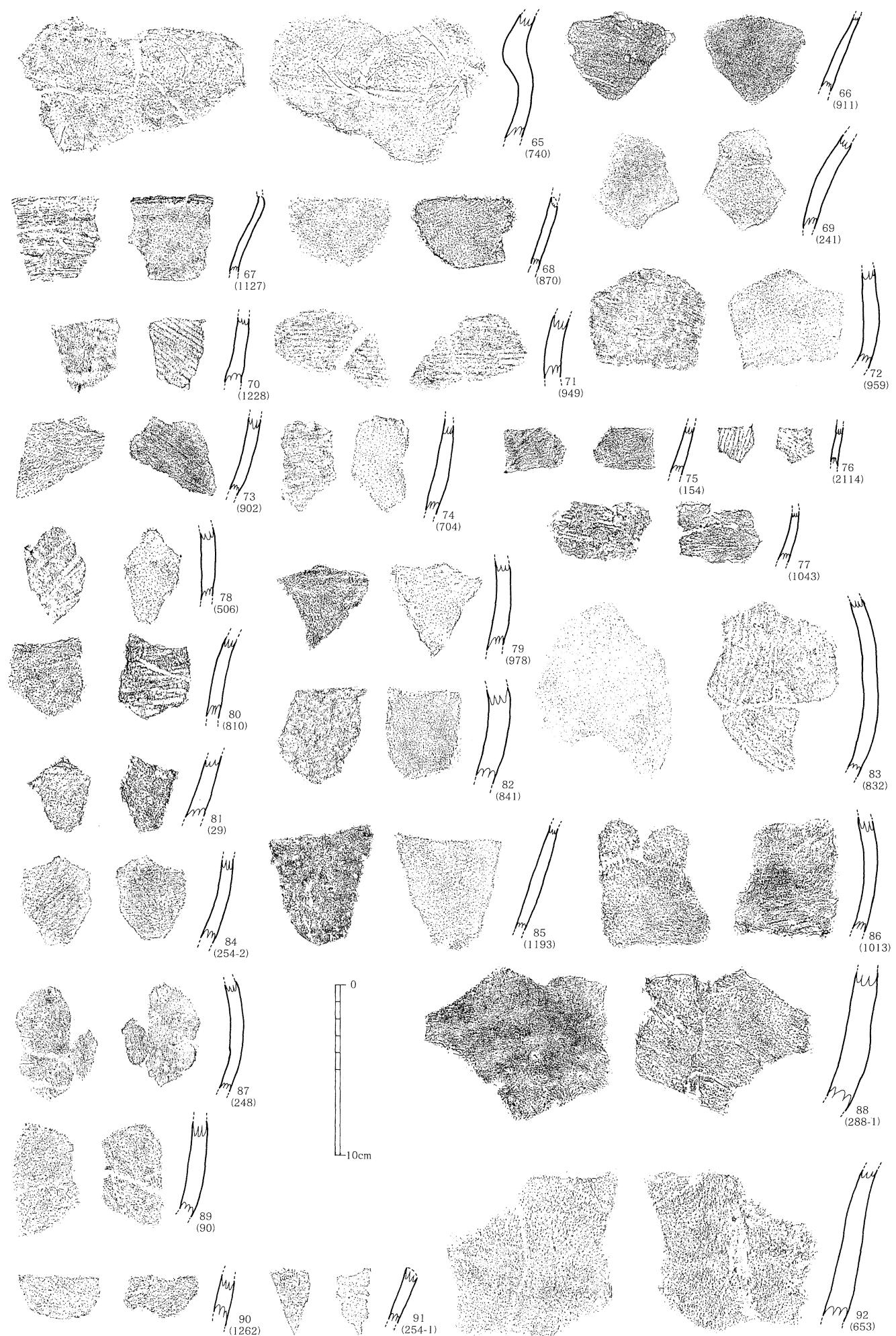
底部 (100~125) 形態は100~114のように上げ底になるものと、115~125のように平底になるものがある。調整はナデ調整が主体であるが、116では磨きが、101では内面に条痕が残る。



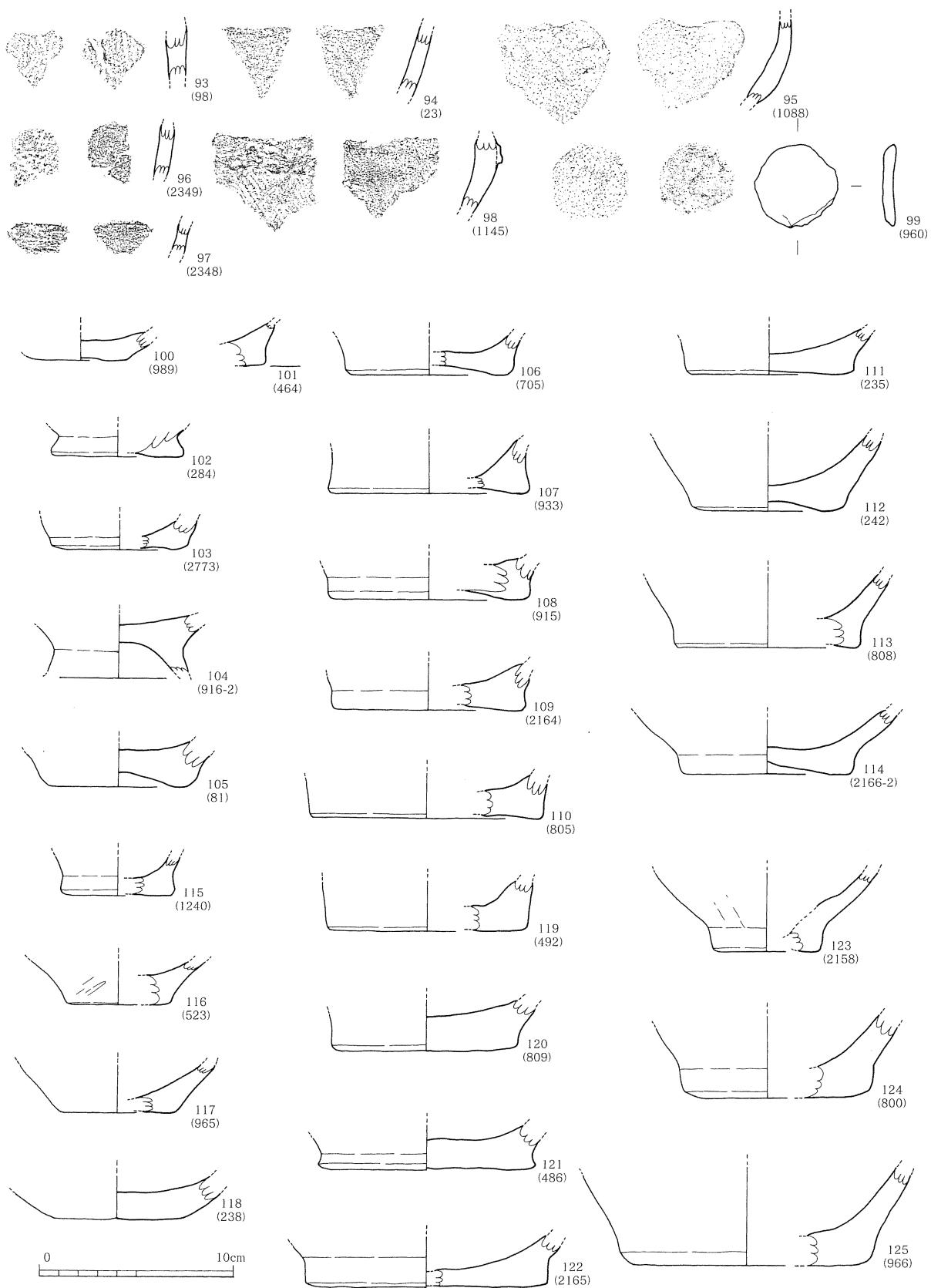
第13図 グリッド調査出土縄文土器実測図1 (1/3)



第14図 グリッド調査出土縄文土器実測図2 (1/3)



第15図 グリッド調査出土縄文土器実測図3 (1/3)



第16図 グリッド調査出土縄文土器実測図4 (1/3)

各遺構出土縄文土器 (図版19~23、第17~19図)

SK06出土土器(1~10) 1~4はI群土器の磨消縄文の鉢体部である。1、3は2条の沈線と縄文、2は1条の沈線と縄文が確認できる。3は他に比べ沈線は細い。4は刻目と2条の沈線、縄文が確認できる。

5～8はII群の土器である。5～7は口縁部、8は体部片である。口縁は全て深鉢と考えられ、5、7はナデ、6は外面に条痕が残り条痕後ナデ調整である。8の体部片は条痕後ナデ調整を施し、やや屈曲が強い。9、10は平底の底部片である。内外面ナデ調整であり、9は端部を欠失している。

SK08出土土器 (11～13) 11～13いずれもIII群土器の体部である。11の外面のみ条痕が残り、条痕後ナデ調整を施す。他は内外面ナデ調整である。

SK09出土土器 (14) 14はII群土器の深鉢口縁部である。沈線を巡らし、内外面磨き調整を施す。

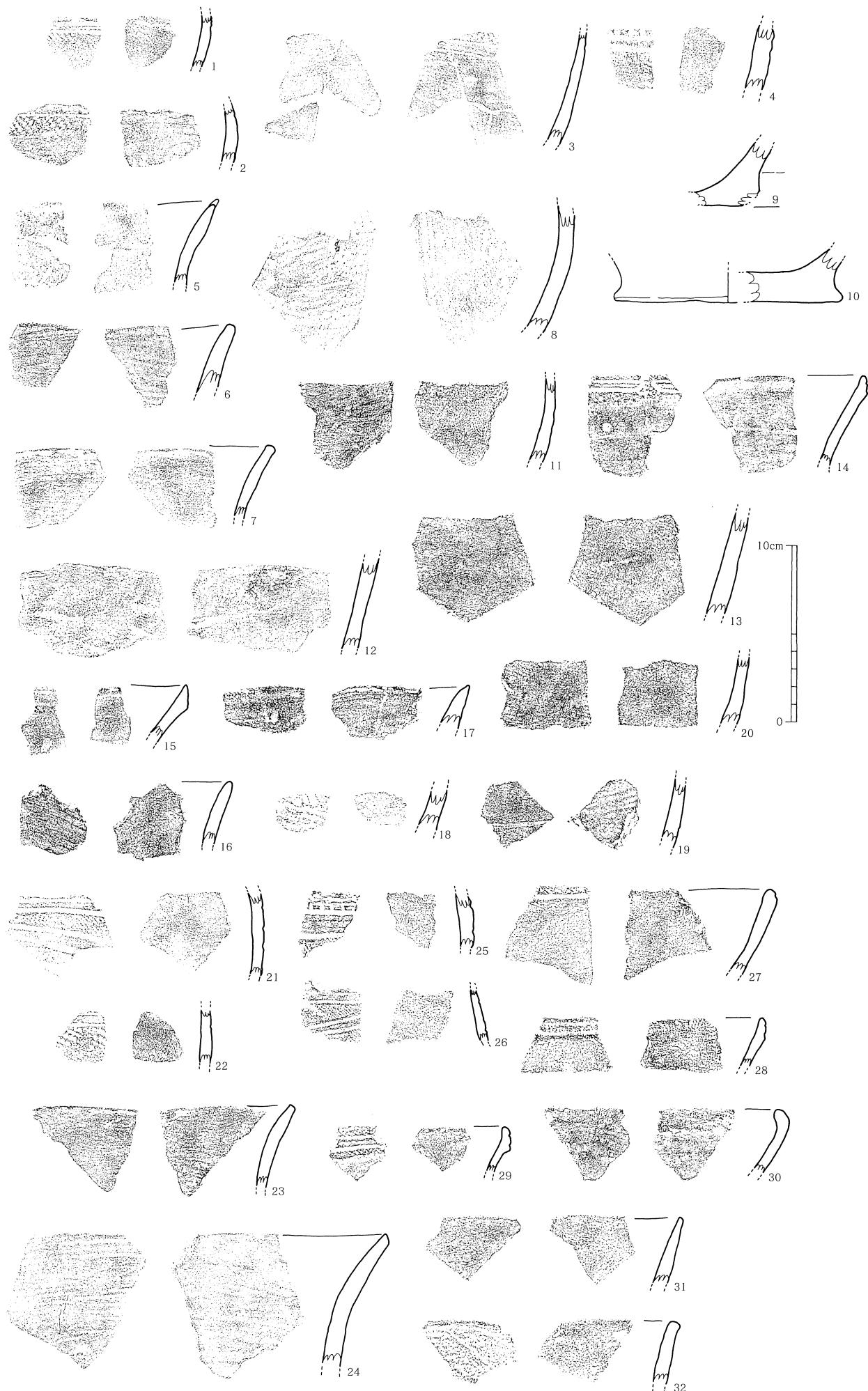
SK10出土土器 (15～20) 15はII群土器の口縁部である。2条の沈線を巡らし、内外面ナデ調整を施す。16、17はIII群土器の口縁である。16は外面に条痕、内面はナデ調整を施し、17は内外面ナデ調整である。18、19はIII群土器の体部片である。ともに外面は条痕、内面はナデ調整を施す。20はI群土器の体部片である。1条の沈線と縄文が確認でき、内面はナデ調整を施す。

SK12出土土器 (21～24) 21・22はI群土器の体部片である。21は5条の沈線が確認でき沈線の間に縄文を施し、22は1条の沈線とその下部に縄文が確認できる。23・24はIII群土器の口縁である。23は内外面ナデ調整を施し、口縁端部はややつまみ上げる。

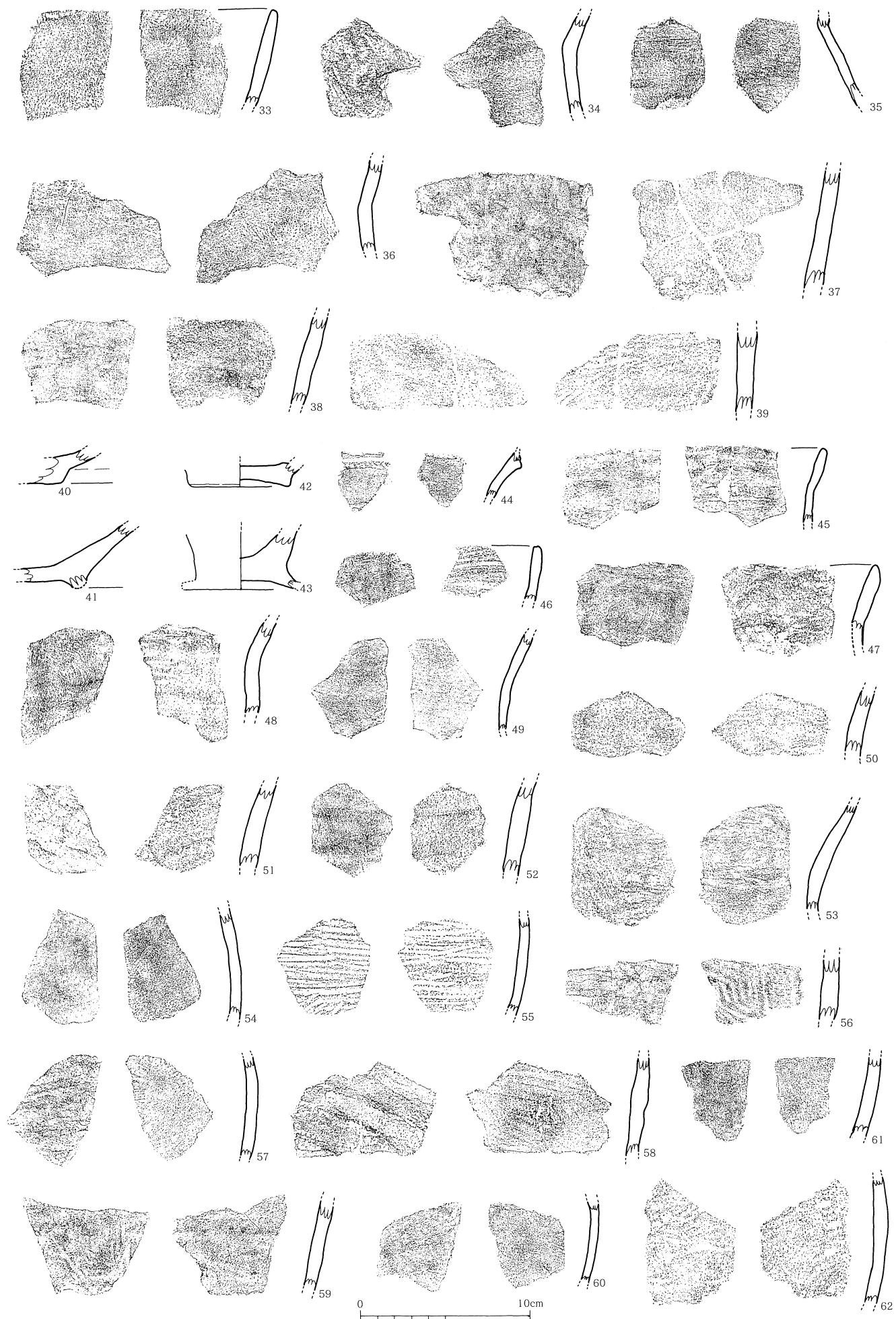
SK15出土土器 (25～43) 25、26はI群土器の体部片である。1は刻目と3条の沈線、下部に縄文が確認でき、26は4条の沈線と沈線の間に縄文を施す。27～29はII群土器の口縁である。27は他のII群土器口縁とやや形態が異なり、端部を丸く仕上げ、口縁端部は屈曲しない。28、29は口縁が屈曲して立ち上がり、28は2条の沈線、29は上下に刻目を施しその間に2条の沈線を施す。30～33はIII群土器の口縁である。30は口縁端部が内湾し、内外ナデ調整である。浅いボウル状の鉢になると考えられる。31～33は深鉢口縁と考えられる。31の口縁は細く、端部は丸く仕上げる。31～33いずれも内外面ナデ調整を施す。34～36はIII群土器の頸部である。34、35は内外面に浅い条痕が確認でき、条痕後ナデ調整、36は内外面ナデ調整を施す。37～39はIII群土器の体部である。39の内面のみ条痕後ナデ調整、外面はナデ調整を施し、他はナデ調整である。40～43は底部である。全て内外面ナデ調整を施す。40は平底、41～43は上げ底であり、43は端部を欠失する。

SX05出土土器 (63～69) 44はII群土器の口縁である。端部を欠失するが、屈曲する口縁部と沈線が確認できる。内面はナデ調整、外面はミガキ調整を施す。45～47はIII群土器の口縁である。45、47は内外ナデ調整、46は内面に条痕を残し外面はナデ調整を施す。45はやや肥厚し、古い様相を持つ。48～53はIII群土器の頸部であり、内外面ナデ調整を施す。54～64はIII群土器の体部片である。55の内外面は条痕、56、57、59は外面条痕後ナデ調整、58は内面条痕、外面ナデ調整を施す。54の外面は粗いミガキ状の調整であるが、条痕後ナデ調整の可能性もある。他は内外面ナデ調整を施す。65はII群土器の可能性のある体部片である。外面に丁寧なミガキ調整を施す。66はボウル状の鉢になると考えられる。内外面ナデ調整、口縁端部は平たく仕上げる。67～69は底部片である、68は高台状を呈し、底部内面には接合痕が残る。67、69は平底の底部である。すべて内外面ナデ調整である。

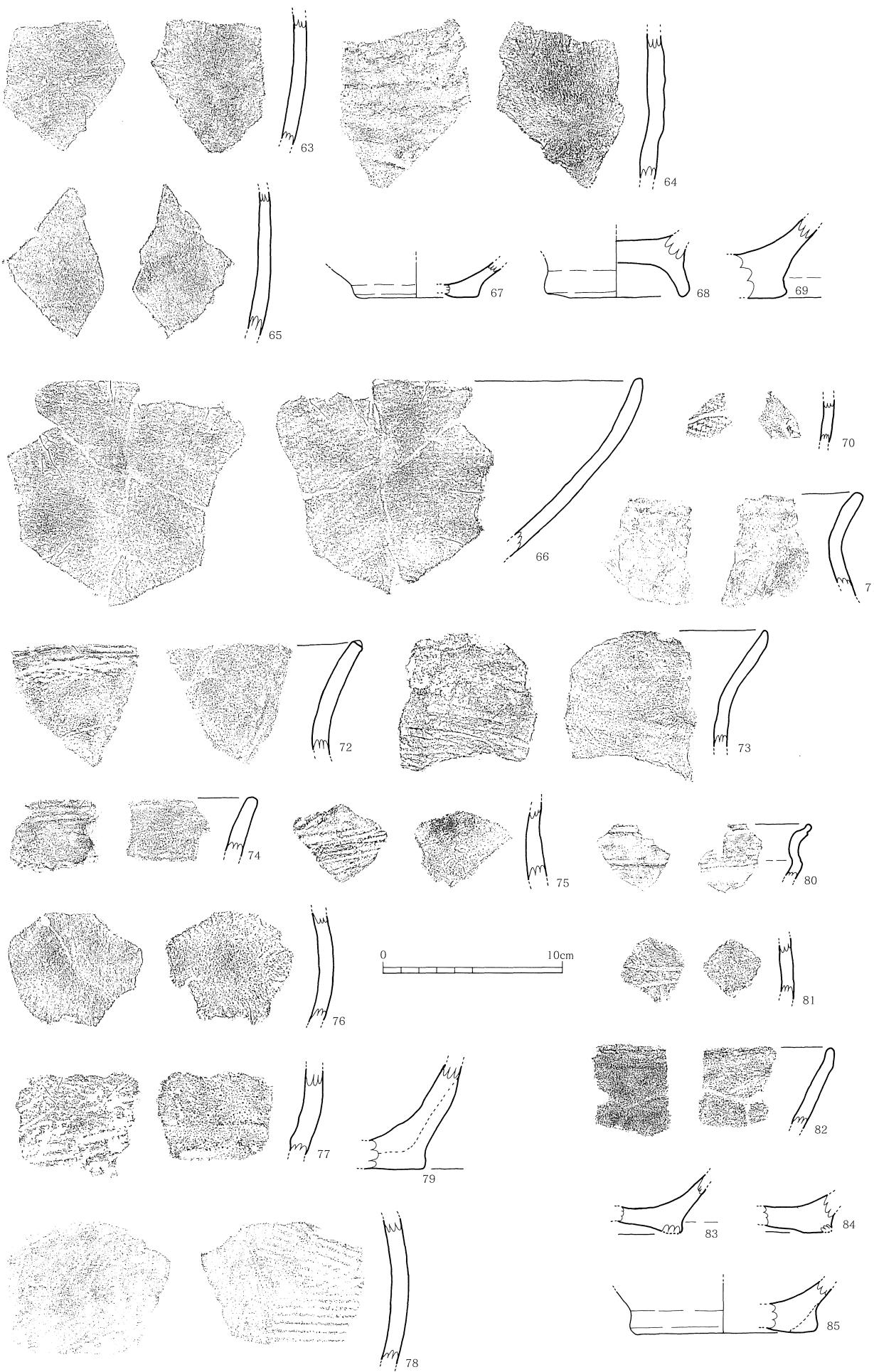
SX07出土土器 (70～79) 70、71はI群土器の体部片である。70は1条の沈線と下部の縄文を施す。71はI群土器に伴う時期と考えられる口縁である。内外ナデ調整を施し、口縁端部に刺突文を施す。72～75はIII群土器の口縁である。72、74は内外ナデ調整を施し、端部は平坦に仕上げる。73、75は内面ナデ調整、外面は条痕後ナデ調整を施す。76～78はIII群土器の体部である。76、77は内外面ナデ調整を施す。78は外面条痕後ナデ、内面はナデ調整を施す。79は平底の底部片で



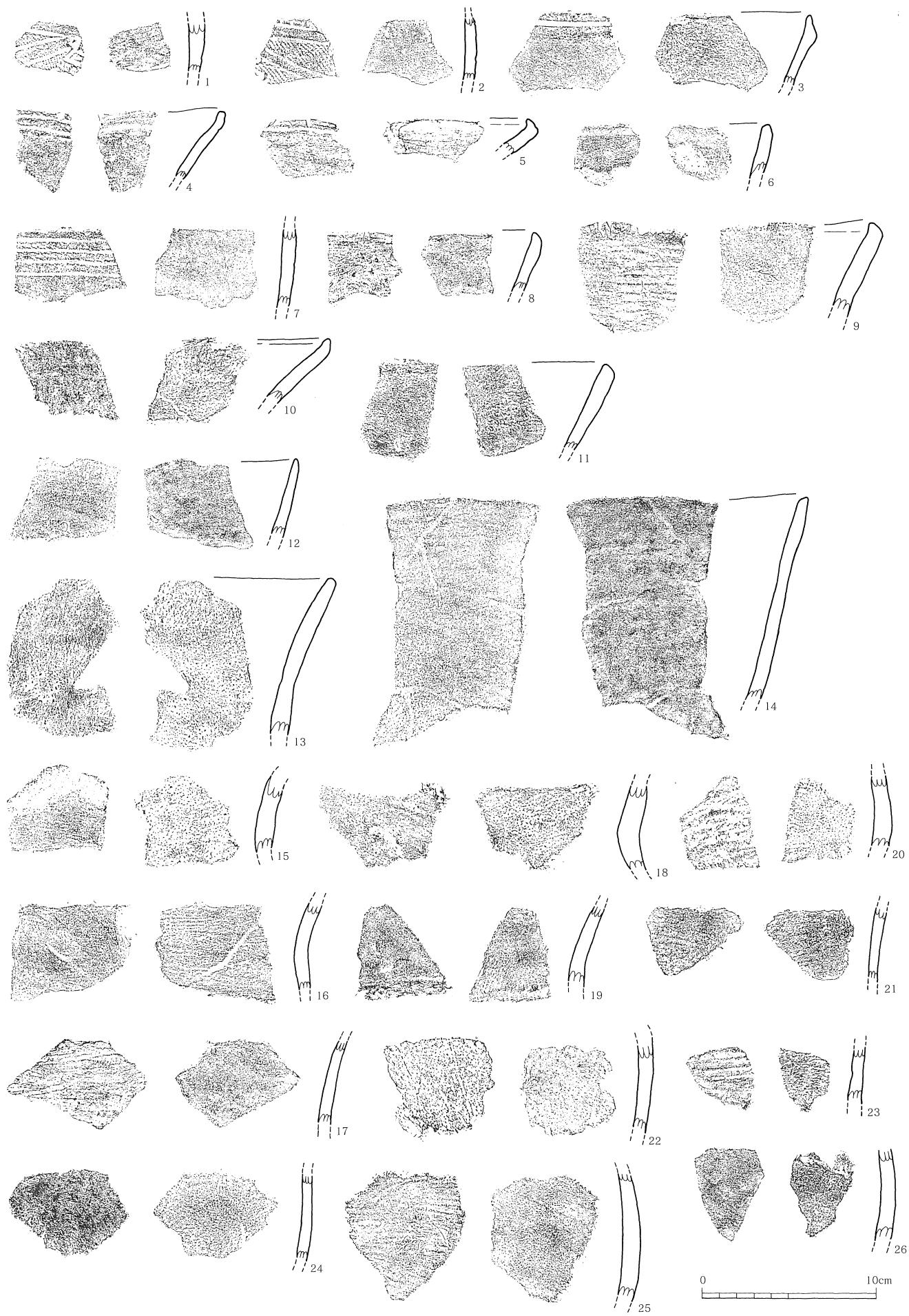
第17図 各遺構出土縄文土器実測図1 (1/3)



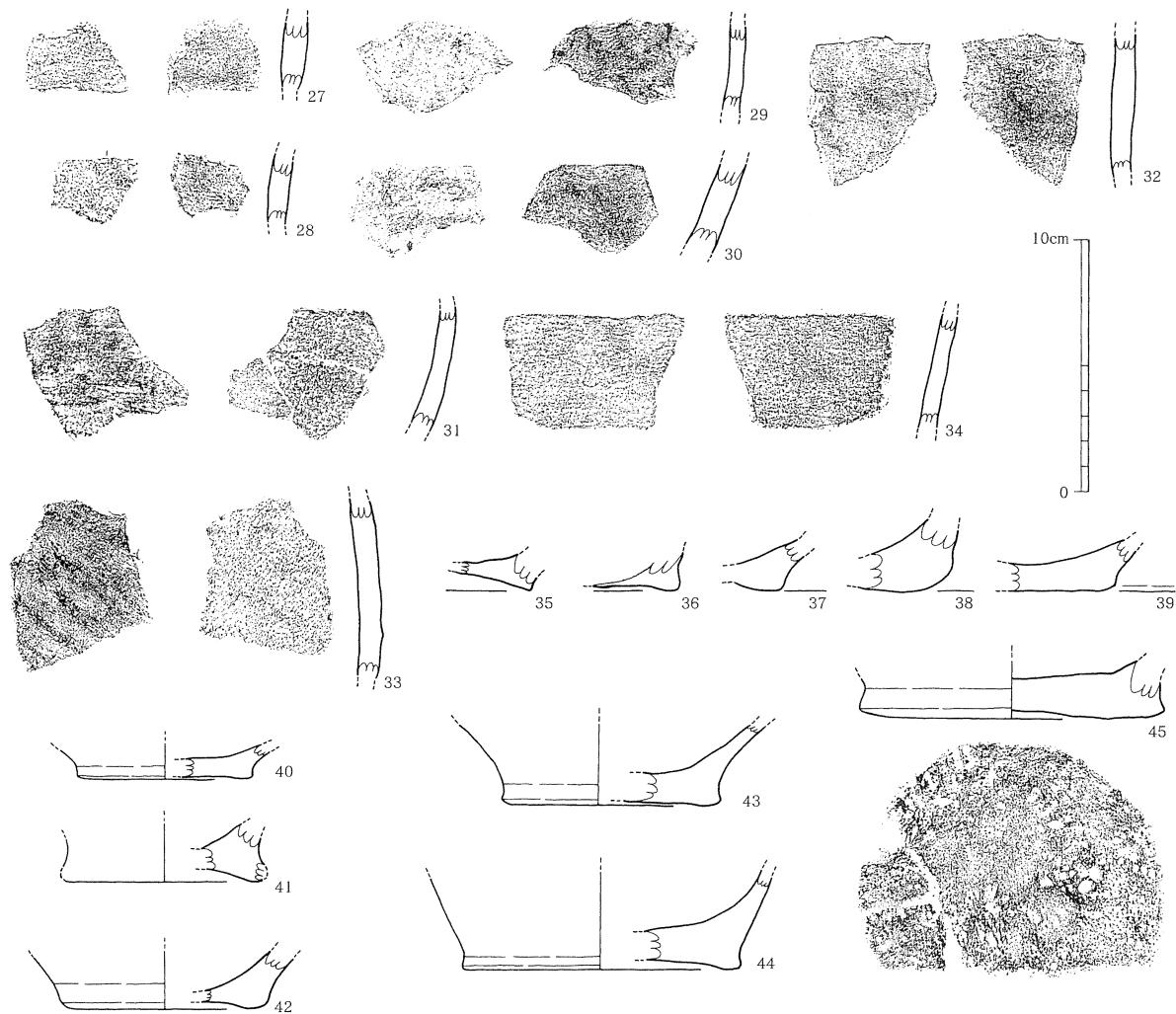
第18図 各遺構出土縄文土器実測図2 (1/3)



第19図 各遺構出土縄文土器実測図3 (1/3)



第20図 その他出土縄文土器実測図1 (1/3)



第21図 その他出土縄文土器実測図2 (1/3)

あり、内外面ナデ調整を施す。

SX10出土土器 (80) II群土器の口縁部である。浅鉢と考えられ、今回の出土縄文土器中最も新しいものである。端部付近と頸部の屈曲部に沈線を施し、外面はミガキ、内面はナデ調整を施す。

SX11出土土器 (81~85) 81はII群土器の体部片である。2条の沈線を施し、摩滅により確認できないが、胎土、焼成からI群土器の可能性もある。82はIII群土器の口縁であり、内外面ナデ調整を施す。83~85は上底の底部片である。内外面ナデ調整を施し、83は接地部分、84は端部を一部欠失する。

その他出土縄文土器 (図版22~23、第20・21図)

I群土器 (1、2) 1、2は共に体部である。共に沈線と沈線の間に縄文を施す。

3~6はII群土器の口縁である。3は口縁部に1条の沈線を施す。4は屈曲して立ちあがる口縁を持ち、端部は平たく仕上げ、屈曲部と口縁部に1条ずつ沈線を施す。3、4は内外面ナデ調整を施す。5の口縁端部はやや内傾し、1条の沈線を施す。浅い鉢になると考えられ、内面はナデ、外面はミガキ調整を施す。6は端部を平たく仕上げ、1条の沈線を施し、内外面ナデ調整を施す。

II群土器 (7) 7は体部片であり、4条の沈線が確認できる。内外面ナデ調整を施す。

III群土器 (9~34) 9~14は口縁、口縁から体部にかけてである。8、9は口縁端部をやや屈曲させる口縁である。8、9は外面は条痕後ナデ、内面はナデ調整である。10は内外面ナデ調整であり、8、9より浅い器形になると考えられる。11~13は内外面ナデ調整を施す。11、14は口縁端部を平たく仕上げ、12、13は丸く仕上げる。12は口縁にかけて先細りになる。15~19は鉢頸部付近であ

る。15～17は外面条痕後ナデ、内面ナデ調整、18、19は内外面ナデ調整を施す。20～34は体部片である。20は外面ナデ、内面条痕後ナデ調整を施す。21～23、25、26は外面条痕後ナデ、内面ナデ調整を施す。24は内外面とも条痕後ナデ調整を施す。27～33は内外面ナデ調整を施す。34は内外面ナデ調整を施す。

底部片 (35～45) 35～37、40～45は上げ底になり、38、39は平底になる。全て内外面ナデ調整を施す。45の底部外面には、0.5cm前後の橢円形を呈する押圧痕が確認できる。

石器 (図版 24～26、第22～29図)

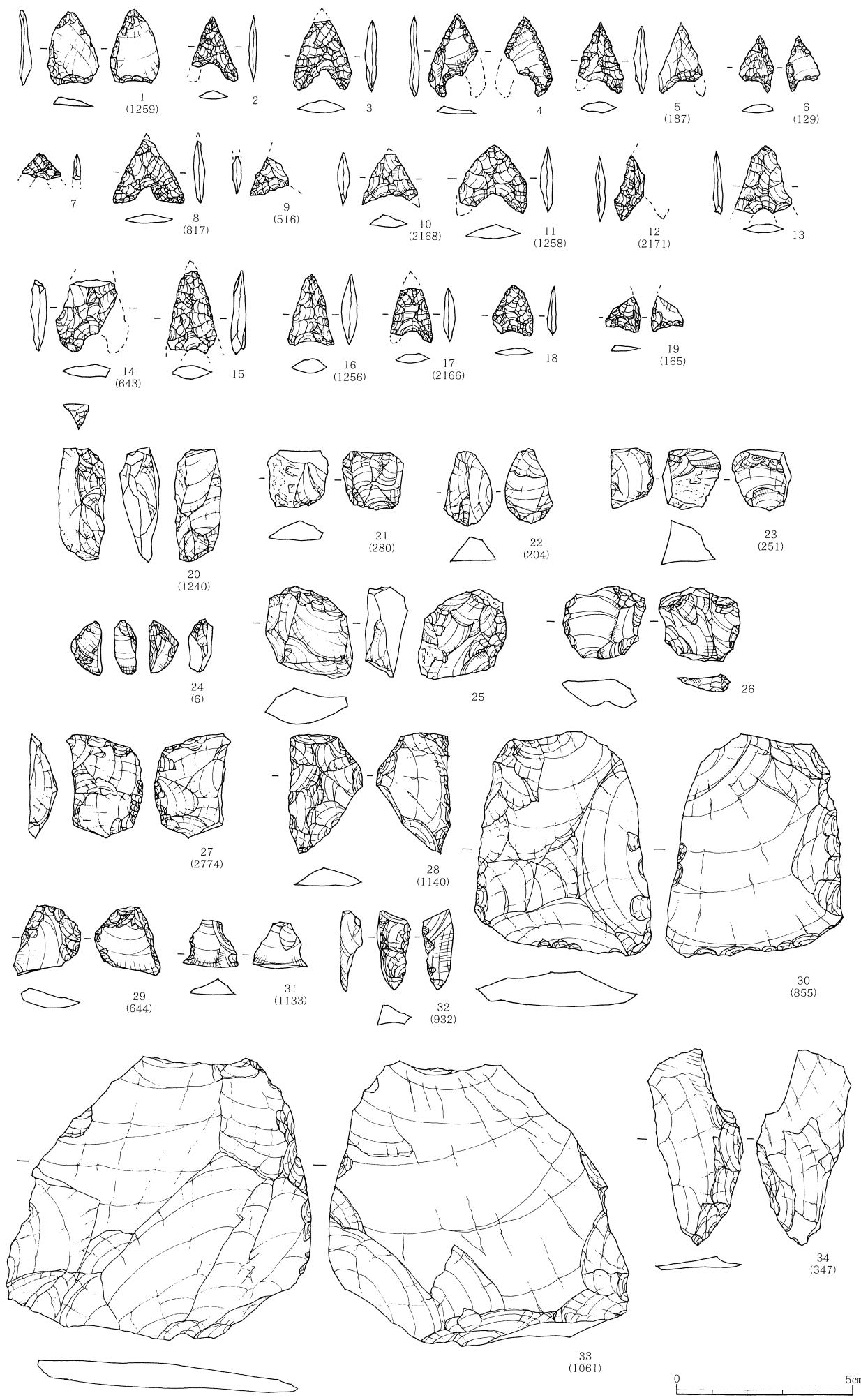
遺構や包含層等から出土している。剥片石器は、SX09内の腰岳系黒耀石使用の一群とSX11を中心とした姫島産黒耀石使用の一群とに大きく分れる。また、本来は周辺部の岩帶に含まれている転礫の変成岩等を使用した石斧などがある。ここでは、器種ごとに説明を行う。

石鏸 (1～19) 包含層や遺構埋土中より出土している。1は平基で両基端が僅かに尖る。サヌカイト製の不定形剥片を素材とし、周縁調整する。2～6は基端が尖る比較的細身の凹基鏸。2は大きく抉りの入る凹基で、側縁部を直線的に仕上げる。左基端を欠損。3は側縁から基端部にかけて丸みを持つ。丁寧な押圧剥離を施すが先端部を欠損。4は抉りに丸みを持ち、直線的な側縁から丸く内湾するように基端へ至る。剥片素材を丁寧な押圧剥離で周縁調整する。5・6は片面に大きく素材面を残す。未製品であろう。2～4・6は腰岳系黒耀石、5は姫島産黒耀石を使用。7～11は長軸に対し幅広の平面形態となる。7は両基端を欠損するが、残る先端部と凹基の抉り部分から、幅広で長脚になると見られる。8の押圧剥離は丁寧で、直線的な側縁から平坦で幅広の基端へ至る。9は幅広の脚で基端は鋭く尖る。10の直線的な側縁は基端部付近で僅かに丸みを持つ。11は側縁から先端部へ丸みを持って至り、尖らない。基端付近で側縁が屈曲する。7は腰岳系黒耀石、8・9・11は姫島産黒耀石、10はサヌカイトを使用。12はやや内湾して基端部へ至る。13・14は直線的な側縁が下部で大きく屈曲し、基端部へ丸みを持って内湾する。比較的粗い押圧剥離を施す。どちらも姫島産黒耀石を使用。15～19は凹基で、直線的な側縁や僅かな基端と抉りを持つ。15は黒耀石製だが、他は姫島産黒耀石を使用。18・19は未製品であろう。

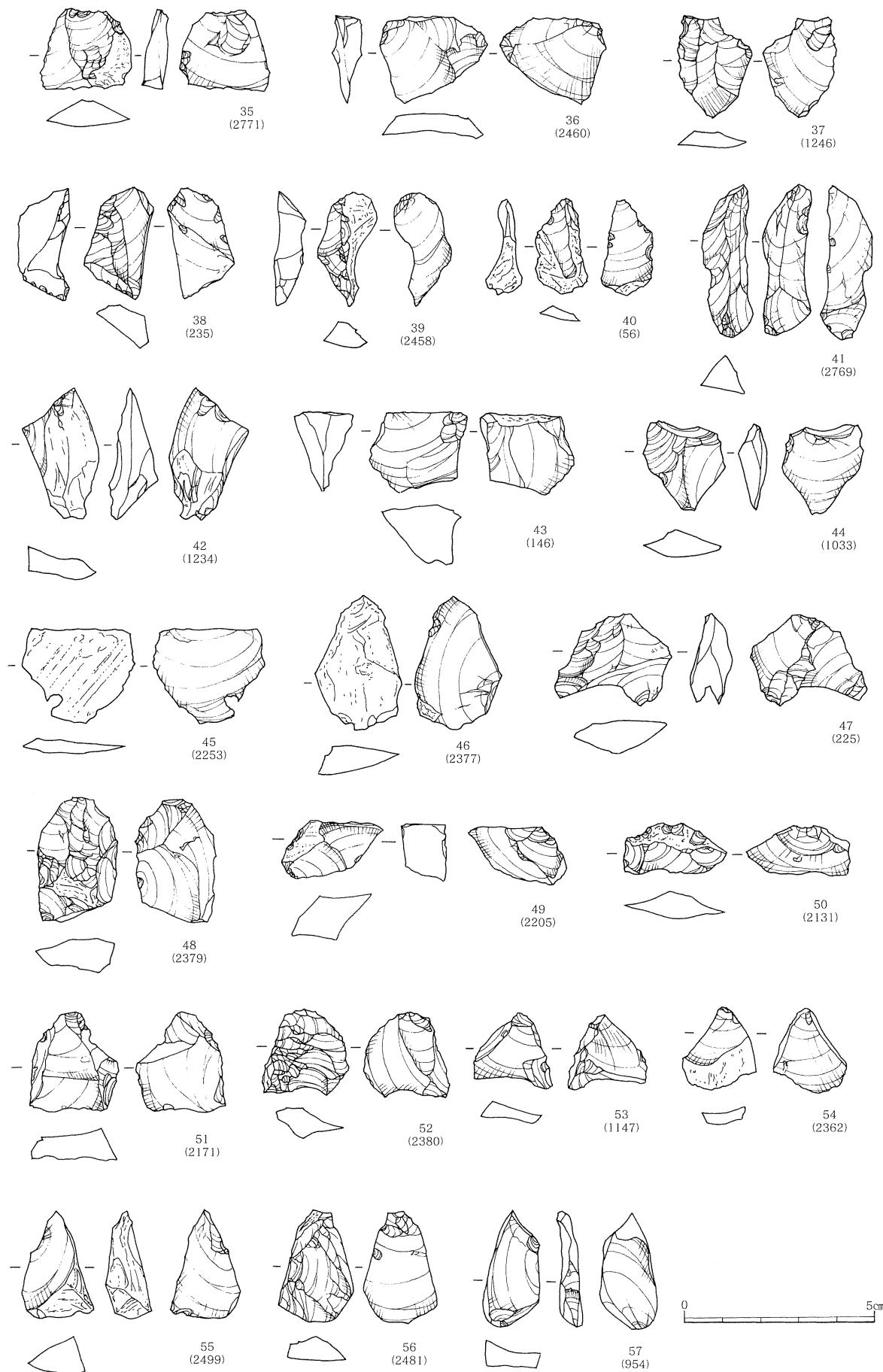
楔形石器 (20～25) 20は両側縁から中心部へ対向剥離があり、横長剥片を横位に使用したことが判る。風化の進んだサヌカイト製。21～23は姫島産黒耀石の小型剥片を素材とする。21・22は剥片素材の両端に対向剥離がある。23は側縁面に幅広剥片剥離面がある。24は主要剥離面以前の両極剥離があり、剥離した石核小口付近で楔状に使用されたと考えられる。25は厚手の剥片を使用。剥片剥離を行った石核転用の可能性がある。姫島産黒耀石使用。

スクレイパー (26～30) 26は楔状に固定された交互剥離による剥片の側縁部に刃部加工している。姫島産黒耀石を使用。27は折断された剥片端部に刃部加工している。サヌカイト製。28はサヌカイト製の幅広剥片の片面を面調整し、側縁部に刃部加工している。石鏸未製品の可能性もある。29は幅広剥片の厚い打面部を中心に刃部加工している。30は厚手幅広剥片の側縁部に刃部加工している。背面多方向の剥離面から求心状剥離の所産とみられ、玄武岩製。

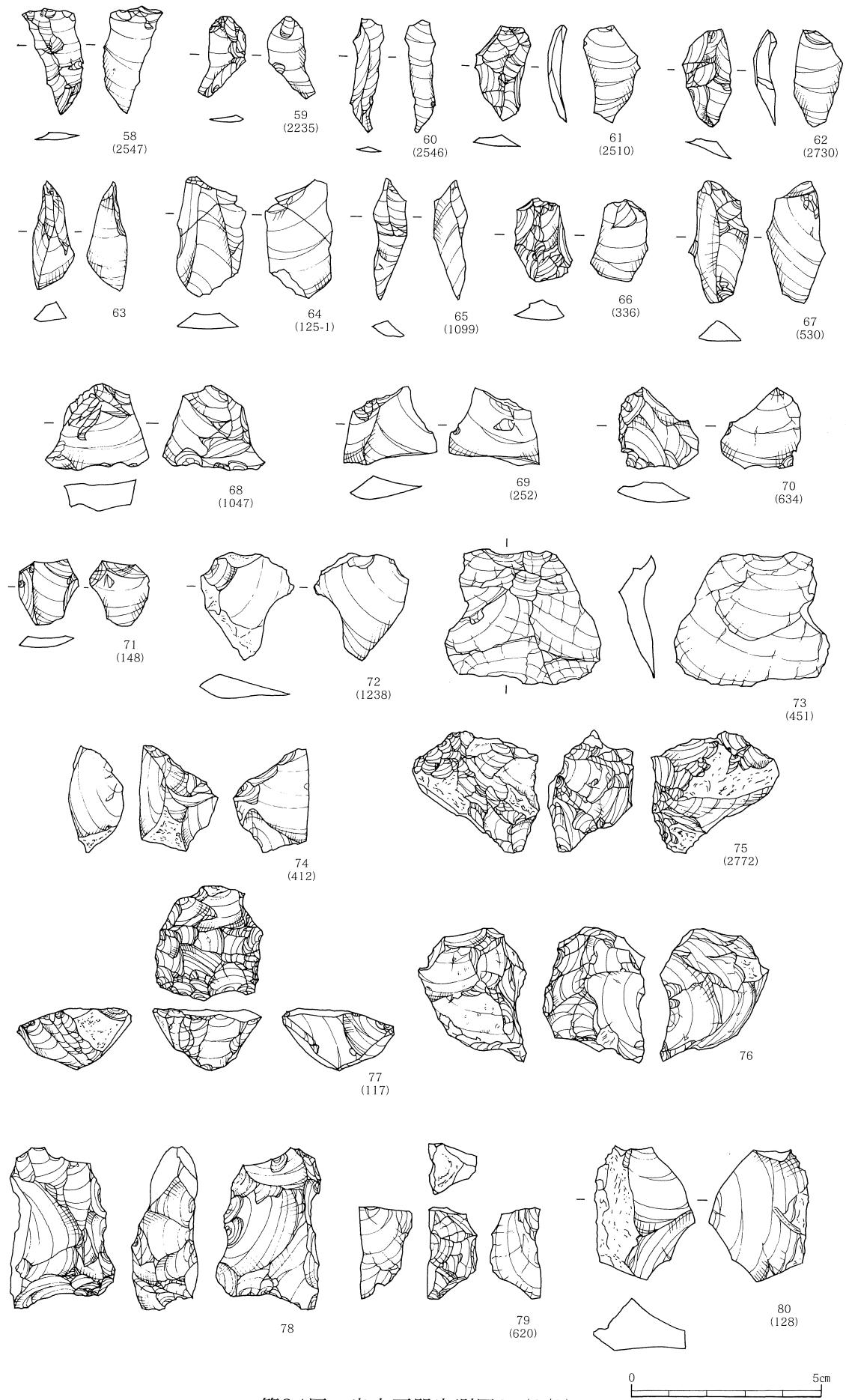
二次加工剥片 (31～34) 31は折断された腰岳系黒耀石の側縁部を加工している。32は剥片打面部付近を加工。33は蛇紋岩製の幅広剥片端部を加工している。34は側縁部に加工が見られるが風化が素材面より新しい。蛇紋岩製で剥離以前の研磨痕跡があり、石斧の一部と見られる。



第22図 出土石器実測図1 (2/3)



第23図 出土石器実測図2 (2/3)



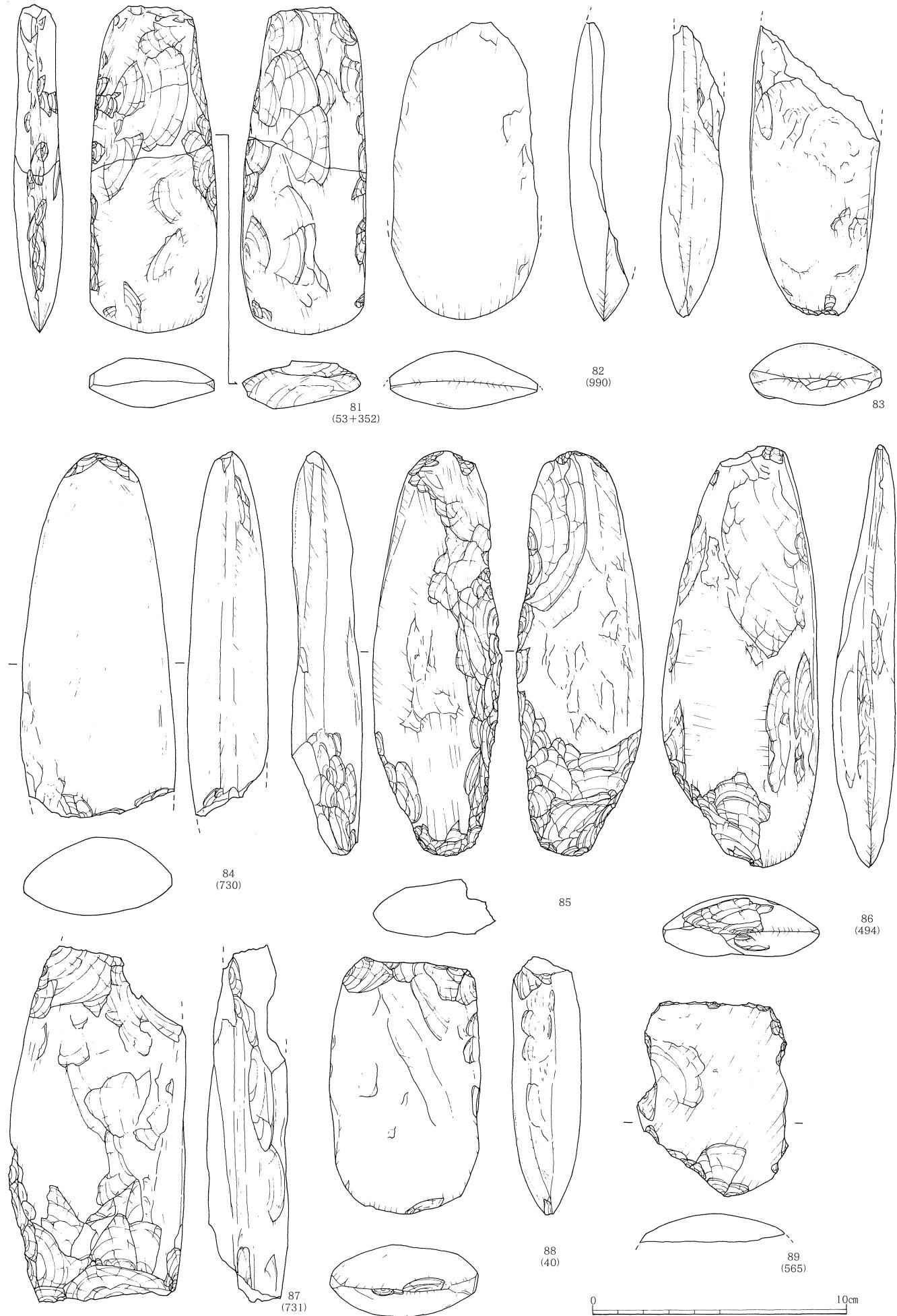
第24図 出土石器実測図3 (2/3)

微細剥離を有する剥片 (35~44) 35~40は腰岳系黒耀石。35は単設打面石核より素材剥離した剥片の側縁に微細剥離がある。36は礫打面端部付近に微細剥離がある。37の背面は階段状剥離が認められる。38は小口より剥離された厚手剥片の側縁部に微細剥離がある。39は剥片の側縁や背面の稜に微細剥離がある。40も38と同じく小口より素材剥片剥離を行っている。41~44は姫島産黒耀石製。41は楔状に固定された石核より剥離された剥片で側縁部に微細剥離がある。42・43は素材端部に微細剥離がある。44は幅広不定形剥片端部に微細剥離がある。

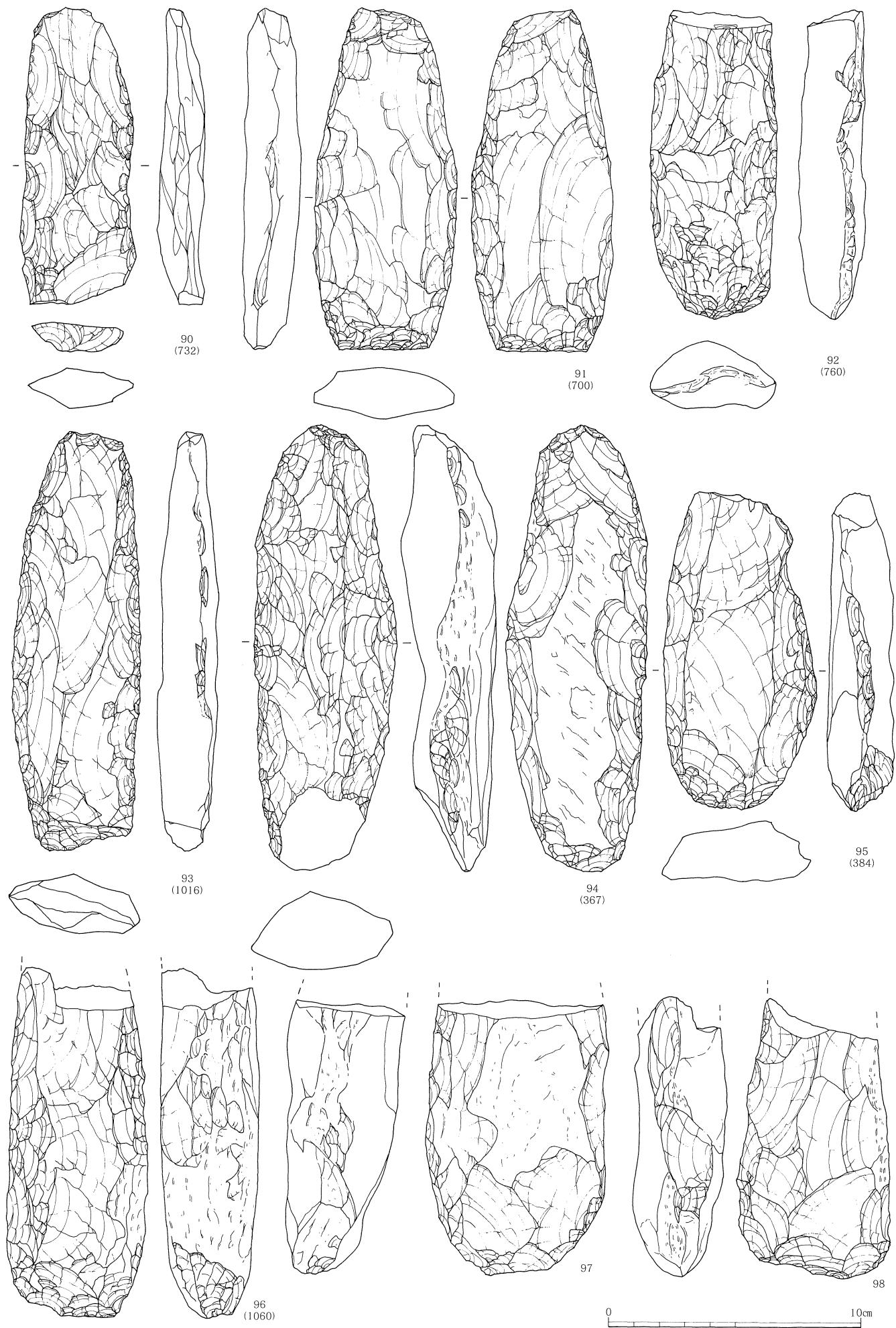
剥片・碎片 (45~73) 45~52、54~64は腰岳系黒耀石を使用。45~57は不定形の幅広剥片。45・46は腰岳産と見られる角礫面を残している。47は風化が進み下端に「槌状剥離」がある。彫器として使用された可能性もある。48は側面に角礫面を残す。53は針尾淀姫系黒耀石製。57は厚手横長剥片で風化が進む。58~64は縦長剥片。打面を明確に残すものではなく、多くは無調整の平坦面を打面としている。65~71は姫島産黒耀石製。幅広厚手の剥片が多く、角礫あるいは楔状に固定された石核より剥片剥離されている。72は針尾淀姫系黒耀石製で素材背面と腹面の風化が異なる。73は幅広で剥片端部がヒンジーフラクチュアを起こしている。大きく湾曲する形態から面調整を行った調整剥片であろう。石斧製作に関する可能性がある。

石核 (74~80) 74は転礫面のある黒耀石で無調整の剥離面を打面として素材剥離を行っている。75・76は、調整しない平端面より剥片剥離を行っている。不純物が多い。77は分割礫の剥離面を打面に設定し、作業面を移動しながら小型の縦長剥片剥離を行っている。さらに、打面部も作業面として設定され剥片剥離を行っている。結果、打面はフルーティング状の剥離面を残す。姫島産黒耀石を使用。78は厚手の剥片素材石核の腹面を打面として、作業面を並行あるいは、90度に移動しながら剥片剥離を行っている。79は姫島産黒耀石の平坦面小口より剥片剥離を行っている。80は厚手の分割礫だが二次調整が無いことから石核ブランクと見られる。74と同じ転礫の黒耀石。

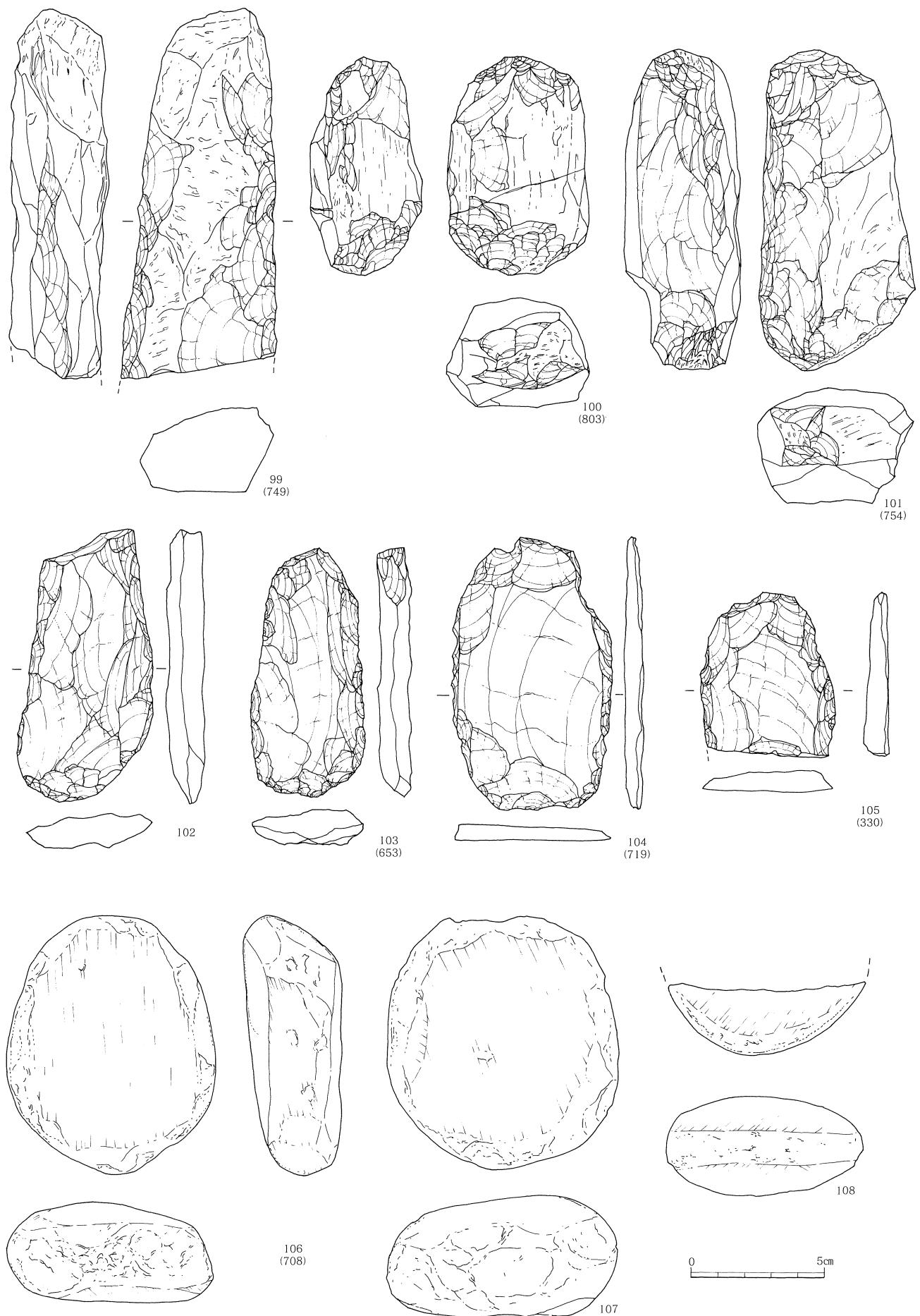
石斧 (81~105) 81~101は磨製石斧類である。81は胴部に平坦調整を行い、偏平に仕上げる。部分的に調整面を残すが丁寧に研磨した両刃である。胴部中央付近で折れており、別地点出土の2点が接合した。割れ面の観察から剥離面の稜に力が加わり、割れたことが判る。端部に「刃こぼれ」も無いことから研磨作業中に折れた可能性が高い。蛇紋岩製。82は刃部～胴部片。二次加工は認められず、破碎後に廃棄されたと見られる。83は基部を大きく欠損する。刃部先端は交互剥離によって欠損している。側縁からの力が加わり折れており、斧本来の使用によるものではない。84は台石 (119) 周辺で出土した。刃部から胴部を大きく欠損する。全面丁寧な研磨によって仕上げられている。蛇紋岩製。85は側縁から端部にかけて敲打痕が認められる。研磨面を切っており、器体研磨後に敲石に転用されたと見られる。完成品を使用したのか、未製品の一部を使用したのかは判らない。蛇紋岩製。86も同様の資料。右側縁部に敲打痕があり、刃部を切っている。完成品を使用したと見られる。蛇紋岩製。87は84に近接して出土した。胴部には、成形剥離面と研磨面があり、未製品であることが判る。ただし、研磨面は胴部が分割された割れ面に切られている。接合できないが、節理、色調等から84と同一母岩の可能性がある。88は表裏面に成形面と研磨面が認められる。また側面には敲打痕が残る。刃部に使用による剥離は見られない。89は研磨面の残る剥片。一部二次加工がある。90~98は未製品。90は両面に平坦調整を行い成形している。製作途中に廃棄されたと見られる。蛇紋岩製。91は両面成形後に端部からの縦方向の剥離によって刃部を作出しようとしている未製品。蛇紋岩製。92は敲打によって成形している。垂直の割れによ



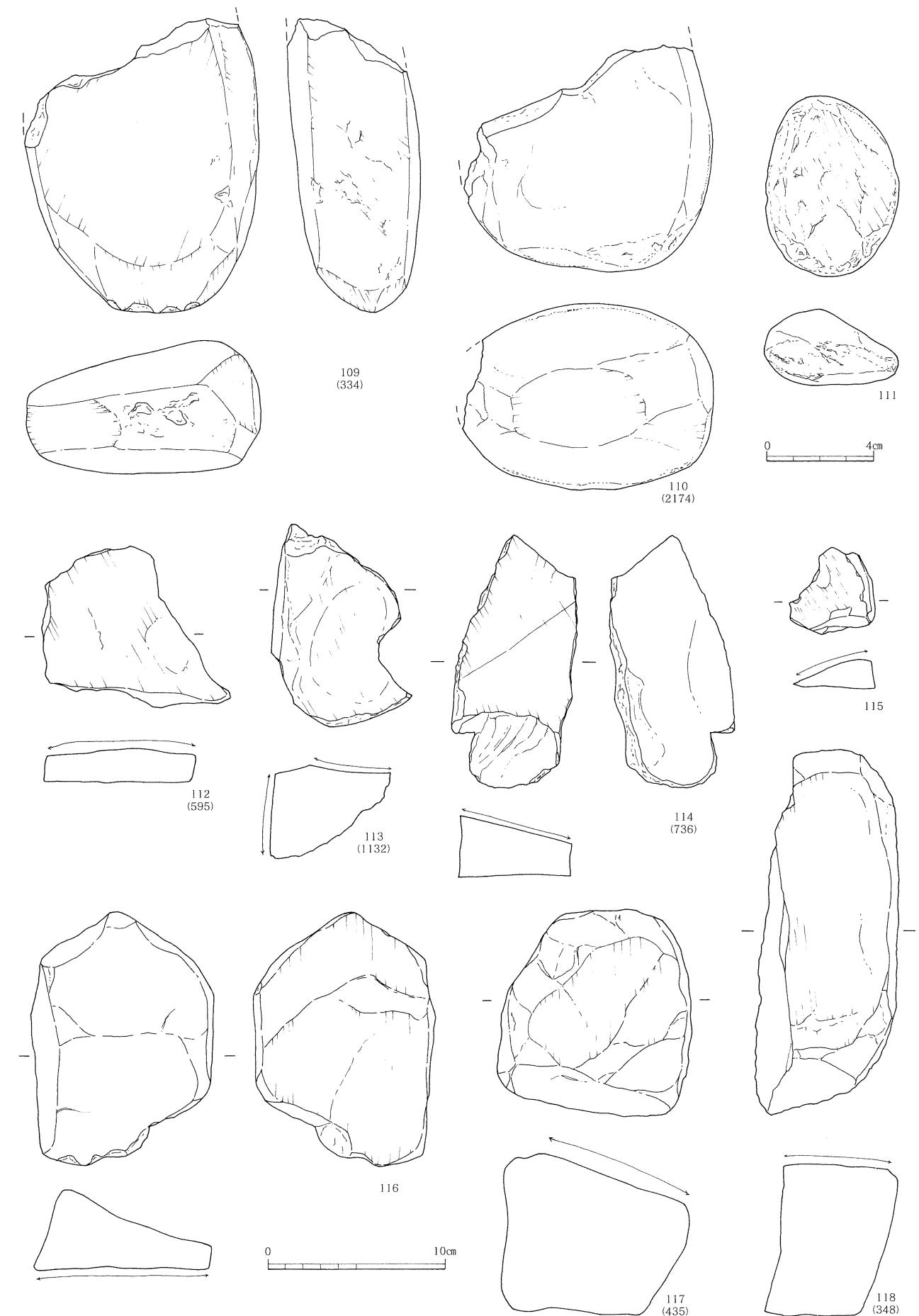
第25図 出土石器実測図4 (1/2)



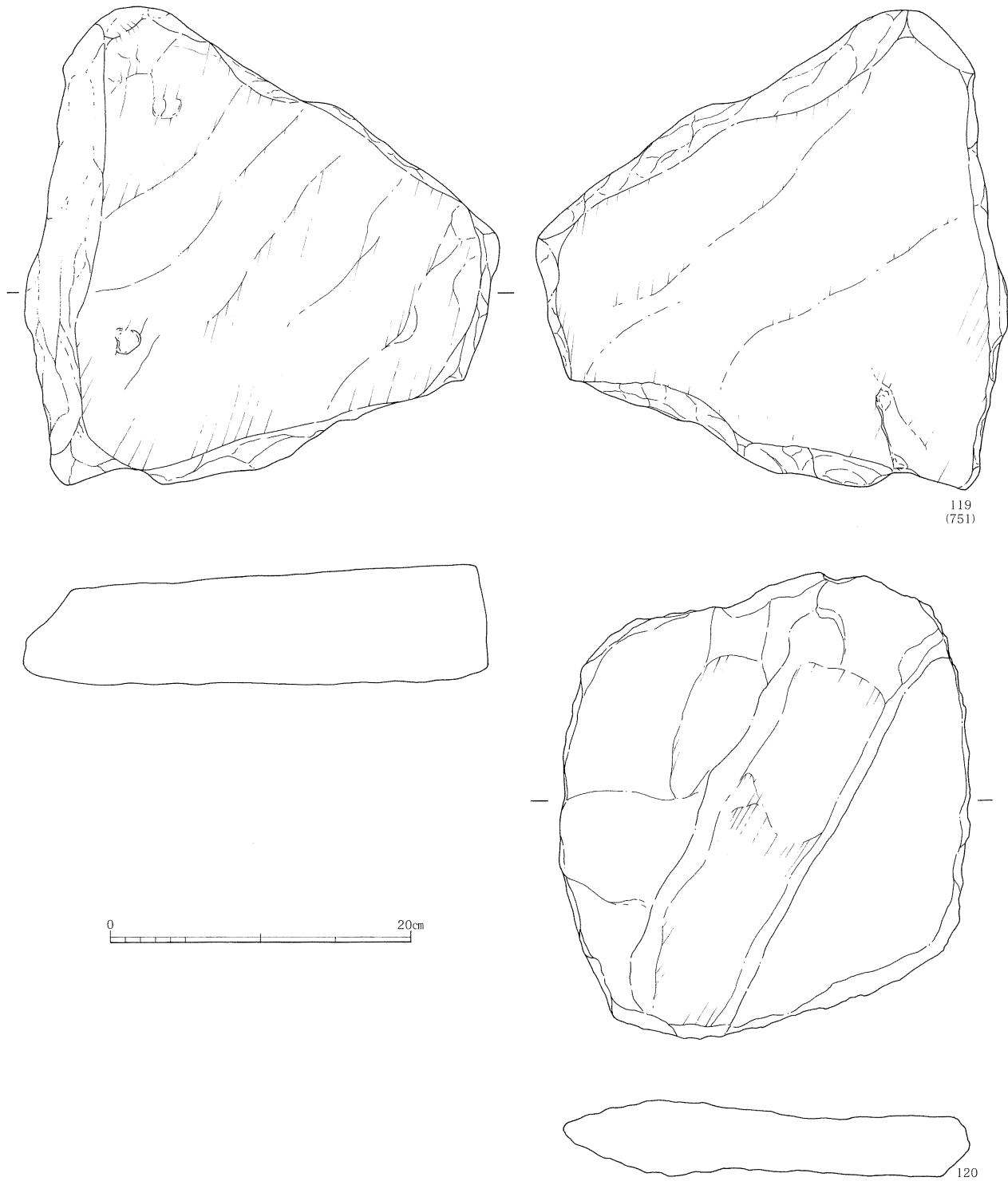
第26図 出土石器実測図5 (1/2)



第27図 出土石器実測図6 (1/2)



第28図 出土石器実測図7 (1/2、1/3)



第29図 出土石器実測図8 (1/4)

る基部側の欠損は敲打時によるものである。93は、交互剥離による成形段階の資料。刃部は側面成形後に下端より剥離し、作出しようとしている。94は、裏面に自然面を残す。敲打による成形段階の資料。蛇紋岩製。95は刃部を敲打成形により一部作出している。蛇紋岩製。96は裏面に一部自然面を残す。先端部と基部を欠損するが、割れ口はいずれも新しい。蛇紋岩製。97～99は自然礫の一部に敲打痕や剥離面が残る。97の垂直の割れ面は敲打によるものであろう。100・101は石斧製作途中で廃棄された未製品で、敲石に転用されている。どちらも敲石として両端部を使用しており、側面には成形時の敲打痕が残る。102～105は打製石斧でいずれも緑色片岩製。102の側縁は丁寧に調整され撥状を呈する。基部を欠損。103の右側基部付近には素材節理面が残る。104は薄手の剥片に周縁調整して仕上げる。105は刃部から胴部を欠損。裏面に素材面を残す。

磨石・敲石（106～111）106は花崗岩製で表面には平滑面が、側面全周や裏面中央には潰れが認められる。107は花崗岩製で風化が著しい。表面の一部に平滑面が残る。108は磨石端部片で、全面に平滑面がある。109は礫岩製だが風化が著しく平滑面は残っていない。ただし、端部の潰れや面的に使用した平坦面を残すことから、磨石として使用されたことが判る。110は球形の磨石で下端面に平滑面がある。安山岩製。111は楕円状の花崗岩礫で端部に潰れがある。石器製作等、敲石として使用された可能性がある。

砥石（112～118）ここでは、可能性あるものも含めて提示する。116は花崗岩礫片の一面に砥面と見られる平滑面がある。117は花崗閃緑岩製の多面体礫だが、一面稜が潰れた平滑面がある。118は表裏面が並行する角礫状の花崗岩で破碎している。表裏に他の面より顕著な平滑面がある。

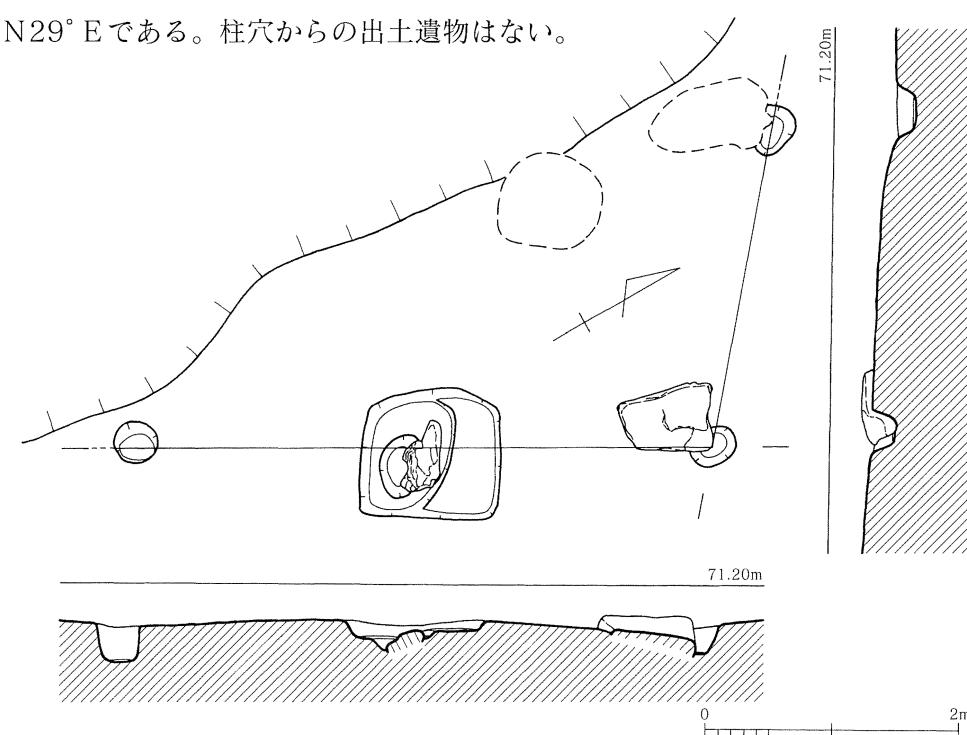
台石等（119・120）119はSX07中央付近より出土した。付近で並んで出土した石斧と共に面的に据わった状態であった。花崗岩の偏平礫を使用している。平滑面は表裏に認められ、幾つかの溝状の窪みが観察できる。かなり硬質なものを対象として使用されたと考えられる。また平滑面端部は、いずれも剥落せず、丸みを持っている。周囲から未製品の石斧が出土しており、石斧用砥石の可能性もある。120は偏平な花崗岩礫を使用している。中央部を斜めに縦断する窪みがある。風化が著しく痕跡を探すのは困難だが、僅かに平滑面がある。石皿として使用されたのかもしれない。

3. その他の遺構と遺物

（1）掘立柱建物

SB01（第30図）

調査区北西で検出した。桁・梁行共に掘削されている調査区外へ延びている。そのため、1×2間分を検出したが、正確な規模は不明である。柱間は、北側の1間が2.4m、東側については、北から2.4m、2.2mである。柱掘形は0.36～0.5mの円形や長楕円形を呈し、深さ0.3m程度である。主軸方位は、N 29° Eである。柱穴からの出土遺物はない。



第30図 掘立柱建物SB01実測図（1/60）

IV. おわりに

(1) 遺構

検出遺構において土器の出土が確認できたのは、土坑SK06、08、09、10、12、15、集石SX05、07、包含層SX10、溝状遺構SX11である。ほとんどがI群とII群土器が混在した状況であり、時期決定は困難である。ただし、SK09では三万田式と考えられる深鉢が、SX10では広田式と考えられる浅鉢の口縁が単体で出土しており、後期後半～晚期初頭の時期が考えられる。

縄文時代後期の包含層下位より検出したSX01、02では遺物は検出できていない。そのため正確に後期以前になるかは判断できない。

SX09では、周辺のグリッド調査で押型文土器と考えられる細片が出土しており、早期に属する可能性がある。詳しくは後述するが、出土石器群からみても、後・晚期以前に位置づけられる。

(井上)

(2) 出土縄文土器について

大きく二つのグループに分かれる。I群は後期中頃の磨消縄文系の土器群、II群は後期から晚期初頭にかけての沈線を文様の主体とする土器群である。そして形態、特徴から両群に伴うナデ調整、条痕文を主体とする鉢類がIII群となる。

3群とも時期幅が考えられる。I群は鐘崎式から北久根山式もしくはそれ以後の西平式に併行すると考えられ、後期中頃を中心とした時期、II群は三万田式を中心とし、広田式までの後期後半から晚期初頭の時期である。

底部は上底と平底の2種類に分類できる。後期～晚期にかけての底部形態であると考えられるが、体部まで残るものはなく型式は不明である。特徴的なものは、第19図の68のように極端な上底で円筒形の高台状を呈すものである。端部を欠失するが第16図の104も同様の形態になる。このような形態を持つ土器群の類例は確認できていない。

当遺跡の出土土器は後期後半～晚期初頭のものが主体を占める。その中に数点であるが、後～晚期の土器に混じり押型文土器と轟式土器が出土した。押型文土器については器壁が薄く、原体が細かい。押型文土器の中でも古い様相を持つ。轟式は貼り付けた粘土帯に刻み目を施し、外面は条痕文を施す。轟D式であろう。(井上)

(3) 出土石器について

今回の調査では、縄文時代の遺物包含層より多量の石器群が出土した。これらは、大きく縄文時代早期、後・晚期に位置づけられる。ただし、前者については、直接時期認定のできる土器の共伴は無い。出土層位や、石材、周辺部より押型文土器が出土することからこの時期に比定されよう。

縄文早期石器群は、SX09周辺部までまとまって出土している。調査時に注意されたように、包含層上下より万遍なく遺物が出土するレンズ状の堆積状況から、二次的に移動し、風倒木痕内に残された資料と考えられる。出土石器群は、西北九州産黒耀石を主体とする剥片石器群が中心である。ただし、石鏃、石匙等、定形石器は出土していない。技術基盤として、横長剥片剥離技術（第23図45～51）、縦長剥片剥離技術（第24図59～62）等がある。前者は、角礫状の石核で無調整の平坦

打面より剥片剥離し、90度の打面転移を行う特徴がある。後者は、ある程度固定された打面より縦長剥片を連続的に剥離する。ただし、61・62の剥片背面に見られるように、幅広剥片剥離後に90度打面転移を行い、縦長剥片剥離することから両技術は不可分の関係にあると言える。

縄文後・晩期石器群は、溝状遺構SX10を中心とする包含層より多量に出土している。ブロック内での共伴関係を追認できていないが、概ね三万田式、広田式が中心となる時期と考えられる。石器組成として、石鏃、石斧、楔形石器、磨石・敲石、スクレイパー、台石、「砥石」、二次加工剥片、石核等がある。剥片石器群は、姫島産黒耀石でほぼ占められ、僅かに腰岳系黒耀石やサヌカイトが認められる。技術基盤として、横長剥片剥離技術や両極剥離技術がある。前者は姫島産黒耀石の節理に沿って割れた平坦面を打面として幅広剥片剥離を行っている。後者は、石核ブランクの下端部を台石等に固定し、剥片剥離することから、結果的に両極剥離となる。楔形石器製作技術もこのような技術的流れの中で理解される。

本遺跡では、晩期以降、多量に認められる打製石斧の出土は僅かであり、磨製石斧が中心となる。この磨製石斧類には、折損品（第25図81～84）や転用品（第25図85・86）、未製品（第25図87、第26図90～99）等がある。製品として遺跡内に残されているのは1点（第35図88）で、直接石斧として使用・遺棄されたと考えられる資料も僅か2点（82・83）である。このような状況から、本遺跡では、石斧の消費よりも製作に比重が置かれていることが判る。このことは、SX07に見られたように、砥石と考えられる台石（第29図、119）と周辺に未製品がまとまって出土していることからも追認されよう。ただし、ほぼ完堀したグリッド内からは、直接石斧製作に関わる分割剥片や調整剥片はほとんど出土していない。このような状況を整理すれば、成形加工以後、石斧の研磨等、製作の後半段階が遺跡内で行われたと考えられる。さらに、これら石斧の石材は、蛇紋岩、緑色片岩等の変成岩で占められる。いわゆる田川変成岩類に含まれ、岩帶の中心は、本遺跡より東の金辺川上流となる。隣接する長浦川内で直接製作に耐えうる石材が確保できない場合、金辺川あるいは彦山川流域内で採取された河川礫が石材として使用された可能性が高い。この点については、ここで言及することはできなかったが、今後周辺部の調査成果を含めて再度検討する必要がある。

（杉原）

（4）まとめ

今回の調査では後期中頃、後期後半から晩期初頭の土器群がまとまって出土し、石器製作の痕跡も確認できた。明確な住居は確認できなかったが、遺物の量等から推測すると付近に存在すると考えられ、周辺の調査が進めば新たな資料の増加が期待できる。（井上）

表1 グリッド調査出土遺物一覧表

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	捕図番号	遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	捕図番号
1	土器		10	土器	K20	S30		84-3	礫	Gr	5.5		M18	S30	
2	土器				K20	S30		85	二次加工剥片	Ohb	0.8		M18	S30	
3	剥片・碎片	Ohb			K20	S30		86	土器				K20	S30	
4	土器		0.5		K20	S30		87	土器				K20	S30	
5	土器				K20	S30		88	土器				K20	S30	
6	楔形石器	Ob-1			K20	S30	22-24	89	土器				K20	S30	
7	土器		1.1		K20	S30	14-47	90	土器				L20	S30	15-89
					K20	S30		91	土器				L20	S30	
8	土器				K20	S30		92	土器				L20	S30	
9	土器				K20	S30		93	土器				M20	S30	
					K20	S30		94	土器				M20	S30	
					K20	S30		95-1	土器				M20	S30	
					K20	S30		95-2	土器				M20	S30	
14	礫	Sch-1	3.6		L20	S30		95-3	礫	Gr	4.5		M20	S30	
15	土器				L20	S30	14-59	96	土器				M20	S30	
16	土器				L20	S30		97	礫	Gr	17.8		M20	S30	
17	礫	Gr	3.8		L20	S30		98	土器				M20	S30	16-93
18-1	土器				L20	S30		99	土器				M20	S30	
18-2	礫	Gr	11.2		L20	S30		100	土器				M20	S30	
19	土器				L20	S30		101	土器				M20	S30	
20	土器				L20	S30		102	土器				M20	S30	
21-1	土器				L20	S30		103	土器				M20	S30	
21-2	礫	Qua	3.0		L20	S30		104	礫	Ba	4.8		M20	S30	
22-1	土器				L20	S30		105-1	土器				M20	S30	
22-2	礫	Gr	9.7		L20	S30		105-2	礫	Gr	0.5		M20	S30	
23	土器				L20	S30	16-94	106	土器				M20	S30	
24	土器				L20	S30		107	土器				N20	S30	
25	土器				L20	S30		108	土器				N20	S30	
26	土器				L20	S30		109	スクレイパー	蛇文岩	60.6		N20	S30	
27	土器				L20	S30	13-13	110	土器				N20	S30	
28	土器				L20	S30	13-4	111-1	土器				N20	S30	
29	土器				L20	S30	15-61	111-2	剥片・碎片	Sn	0.1		N20	S30	
30	土器				L20	S30		112	礫	Gr	22.0		N20	S30	
31	土器				L20	S30	14-37	113	土器				N20	S30	
32	土器				L20	S30		114	土器				N20	S30	
33	土器				L20	S30		115	微細剥離	Ob-1	0.3		K20	S30	
34	土器				L20	S30		116	土器				M18	S30	
35	土器				L20	S30	14-58	117	石核	Ohb	11.9		M18	S30	24-77
36	土器				L20	S30		118	土器				M18	S30	
37	土器				L20	S30		119	土器				M18	S30	
38	土器				L20	S30		120	土器				M18	S30	13-7
39	土器				M20	S30		121	剥片・碎片	Ohb	0.5		M18	S30	
40	石斧未製品	Sch-2	281.8	未製品	M20	S30	25-88	122	土器				M18	S30	
41	礫	Gr	2.5		M20	S30		123	土器				M18	S30	
42	土器				M20	S30		124	剥片・碎片	Cr	0.8		M18	S30	
43	土器				M20	S30		125-1	剥片・碎片	Ob-1	2.2	切断	M18	S30	24-64
44-1	剥片・碎片	Ob-1	1.7		M20	S30		125-2	剥片・碎片	Ohb	0.5		M18	S30	
44-2	剥片・碎片	Ohb	2.4		M20	S30		125-3	剥片・碎片	Ohb	0.2		M18	S30	
44-3	微細剥離	Sn	1.2		M20	S30		125-4	礫	Qua	0.7		M18	S30	
44-4	土器				M20	S30		126	土器				M18	S30	
45	剥片・碎片	Ob-1	0.1		N20	S30		127-1	微細剥離	Ob-1	1.3		M18	S30	
46	土器				N20	S30		127-2	剥片・碎片	Ohb	0.3		M18	S30	
47	土器				N20	S30		127-3	剥片	Ohb	0.2		M18	S30	
48	土器				N20	S30		128	石核ブランク	Ob-1	13.2		M18	S30	24-80
49	土器				N20	S30		129	石核未成品	Ob-1	0.3		M18	S30	22-6
50-1	土器				N19	S30		130	剥片・碎片	Ohb	0.6		M18	S30	
50-2	礫	Sch-1	0.4		N19	S30		131	土器				N18	S30	
51	土器				N20	S30	14-41	132	土器				N18	S30	
52-1	土器				N19	S30		133	土器				N18	S30	14-63
52-2	礫	Gr	1.7		N19	S30		134	礫	Qua	5.6		N18	S30	
53	石斧	Ser-1	102.3	352と接合	M19	S30	25-81	135	土器				N18	S30	
54	土器				M19	S30		136	剥片・碎片	Ohb	0.1		N18	S30	
55	土器				M19	S30		137	礫	Qua	3.2		N19	S30	
56	微細剥離	Ob-1	3.2		M19	S30	23-40	138	剥片・碎片	Ob-1	0.3		O19	S30	
57	土器				L19	S30		139	剥片・碎片	Ohb	0.3		K17	S30	
58	土器				L19	S30	14-49	140	剥片・碎片	Ob-1	0.3		K17	S30	
59	土器				L19	S30		141	剥片・碎片	Ohb	0.2		K17	S30	
60-1	土器				L19	S30	13-12	142	剥片・碎片	Ohb	0.1		K17	S30	
60-2	土器				L19	S30		143	剥片・碎片	Ohb	0.2		K17	S30	
60-3	礫	Gr	1.3		L19	S30		144	剥片・碎片	Ohb	0.2		K17	S30	
61	土器				L19	S30		145	剥片・碎片	Ohb	0.2		K17	S30	
62-1	土器				M19	S30		146	微細剥離	Ohb	5.4		K17	S30	23-43
62-2	土器				M19	S30		147	土器				K16	S30	13-26
62-3	礫	Gr			M19	S30		148	剥片・碎片	Ohb	0.9		K16	S30	24-71
63	土器				L19	S30		149	土器				M16	S30	13-22
64	土器				K19	S30		150	礫	San	27.3	硬質	M16	S30	
65	土器				K19	S30		151	土器				M16	S30	13-9
66	二次加工剥片	Ohb	1.0		K19	S30		152	土器				M16	S30	
67	楔形石器剥片	Ohb	0.7		K19	S30		153	土器				M16	S30	
68	土器				K19	S30		154	土器				M16	S30	15-75
69	土器				K19	S30		155	微細剥離	Ohb	0.5		M16	S30	
70	剥片・碎片	Ob-1	0.1		K19	S30		156-1	剥片・碎片	Ser-2	9.4		M16	S30	
71	土器				K19	S30		156-2	剥片・碎片	San	3.8		M16	S30	
72-1	剥片・碎片	Sn	5.0		L20	S30		157	剥片・碎片	Ob-1	0.1		M16	S30	
72-2	剥片・碎片	Qua	22.2		L20	S30		158	剥片・碎片	Ob-1	0.4		M16	S30	
72-3	剥片・碎片	Qua	13.9		L20	S30		159	剥片・碎片	Ohb	0.1		M16	S30	
73	土器				K19	S30		160	二次加工剥片	Ohb	2.1		M16	S30	
74	土器				K19	S30		161	剥片・碎片	Ohb	1.0		N16	S30	
75	土器				K19	S30		162	剥片・碎片	Ohb	0.1		N16	S30	
76	土器				K19	S30		163	剥片・碎片	Ohb	0.7		K20	S30	
77	土器				K19	S30		164	礫	Qua	5.2		L20	S30	
78	土器				K19	S30		165	石核未成品	Ohb	0.2		M20	S30	22-19
79	土器				K19	S30		166	剥片・碎片	Ohb	0.1		M20	S30	
80	土器				K18	S30		167	スクレイパー	Sn	0.2		J19	S30	
81	土器				K18	S30	16-105	168	微細剥離	Ohb	0.4		J19	S30	
82	剥片・碎片	Ohb	0.3		L18	S30		169	剥片・碎片	Sn	0.2		J19	S30	
83	剥片・碎片	Sn	0.4		M18	S30		170	剥片・碎片	Ohb	0.2		K19	S30	
84-1	土器				M18	S30		171	土器				K19	S30	
84-2	土器				M18	S30		172	土器				K19	S30	

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	攝図番号
173	礫	Qua	6.1		K19	S30	
174	礫	Qua	0.8		K19	S30	
175	土器				K19	S30	
176	剥片・碎片	Ohb	0.1	石鎚調整	K19	S30	
177	剥片・碎片	Ohb	0.1	石鎚調整	L17	S30	
178	微細剥離	Ob-1	0.5		L19	S30	
179	剥片・碎片	Ohb	0.2		L19	S30	
180	剥片・碎片	Ohb	0.1		L19	S30	
181	微細剥離	Ob-1	0.2		L19	S30	
182	剥片・碎片	Ohb	2.2	楔形石器製作	L19	S30	
183	剥片・碎片	Ob-1	0.1		L19	S30	
184-1	剥片・碎片	Ob-1	0.2		M19	S30	
184-2	剥片・碎片	Sn	0.1		M19	S30	
185	礫	Qua	0.9		M19	S30	
186	剥片・碎片	Qua	1.7		M19	S30	22-5
187	石核未成品	Ohb	0.7		M19	S30	
188	剥片・碎片	Ohb	0.1		M19	S30	
189	剥片・碎片	Ohb	0.7		M19	S30	
190	剥片・碎片	Ohb	0.1		J18	S30	
191	剥片・碎片	Sn	0.2		J18	S30	
192-1	剥片・碎片	Ohb	0.5		J18	S30	
192-2	微細剥離	Ohb	0.6		J18	S30	
193	礫	San	1.0	硬質	J18	S30	
194	剥片・碎片	Ohb	0.2		J18	S30	
195-1	剥片・碎片	Ohb	0.4		K18	S30	
195-2	剥片・碎片	Ohb	0.3		K18	S30	
196	剥片・碎片	Ob-1	0.1		K18	S30	
197	剥片・碎片	Ob-1	0.1		L18	S23	
198	剥片・碎片	Ohb	0.1		M18	S30	
199	剥片・碎片	Ob-1	0.1		M18	S30	
200	剥片・碎片	Ob-1	0.1	石鎚調整?	M18	S30	
201	剥片・碎片	Ohb	0.4		J17	S30	
202	剥片・碎片	Ob-1	0.2		J17	S30	
203	土器				J17	S30	14-57
204	楔形石器	Ohb	1.6		L17	S30	22-22
205	剥片・碎片	Ohb	0.2		L17	S30	
206	土器				L17	S30	13-5
207	土器				L17	S30	
208	剥片・碎片	Ob-1	0.1		L17	S30	
209	剥片・碎片	Ohb	0.1		L17	S30	
210	剥片・碎片	Ob-1	0.1		L17	S30	
211	剥片・碎片	Sn	0.1		L17	S30	
212	土器				L17	S30	
213	土器				L17	S30	
214	二次加工剥片	Ohb	0.4		L17	S30	
215	剥片・碎片	Ohb	0.1		L17	S30	
216	土器				L17	S30	
217	石核未成品	Ohb	0.4		L17	S30	22-18
218	土器				M17	S30	
219	剥片・碎片	Ob-1	0.4		M17	S30	
220	土器				M17	S30	
221	礫	Qua	0.1		M17	S30	
222	礫	Qua	0.6		M17	S30	
223	剥片・碎片	Ob-1	0.1		M17	S30	
224	礫	Qua	0.4		M17	S30	
225	剥片・碎片	Ob-1	3.8		M17	S30	23-47
226	剥片・碎片	Ohb	0.4		L17	S30	
227	剥片・碎片	Ohb	0.1		L16	S16	
228	剥片・碎片	Sn	1.0		L16	S16	
229	剥片・碎片	Ohb	0.5		L16	S16	
230	剥片・碎片	Ob-1	0.1		L16	S16	
231	礫	Sn	3.0		L16	S16	
232	剥片・碎片	Ohb	0.1		L16	S16	
233	剥片・碎片	Ohb	0.8		L16	S16	
234	剥片・碎片	Ohb	0.1		L15	S16	
235	微細剥離	Ob-1	4.4		N16	S30	23-38
236	剥片・碎片	Ohb	0.4		O16	S30	
237	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		M17	S30	
238-1	土器				M17	S30	16-111
238-2	土器				M17	S30	16-118
239	剥片・碎片	Ohb	0.1		J20	S30	
240	剥片・碎片	Ob-1	0.2		J20	S30	
241	土器				J20	S30	15-69
242	土器				J20	S30	16-112
243	土器				J20	S30	
244	土器				J20	S30	
245	土器				J20	S30	
246	土器				J20	S30	13-19
247	土器				J20	S30	
248	土器				J20	S30	15-87
249	土器				J20	S30	
250	土器				J20	S30	
251	楔形石器	Ohb	3.3		J20	S30	22-23
252	剥片	Ohb	2.2		J20	S30	24-69
253	土器				J20	S30	
254-1	土器				J20	S30	15-91
254-2	土器				J20	S30	15-84
255	土器				J20	S30	
256	土器				J20	S30	
257	剥片・碎片	Qua	0.5		J20	S30	
258	微細剥離	Ohb	0.5		J20	S30	
259	礫	Qua	0.5		J20	S30	
260	土器				J20	S30	
261	土器				J20	S30	
262	礫	Gr	5.6		J20	S30	
263	剥片・碎片	Ob-1	1.0	風化進む	J20	S30	
264	土器				K20	S30	
265	土器				K20	S30	
266	土器				K20	S30	

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	攝図番号
267	土器				L20	S30	
268	土器				L20	S30	
269	礫	Gr	12.9		L20	S30	
270	土器				L20	S30	
271	土器				L20	S30	
272	土器				L20	S30	
273	土器				L20	S30	
274	土器				L20	S30	
275	土器				L20	S30	
276	土器				L20	S30	
277	土器				L20	S30	
278	土器				M20	S30	
279	土器				M20	S30	
280	楔形石器	Ohb	1.8		M20	S30	22-12
281	剥片・碎片	Qua	1.2		M20	S30	
282	礫	Gr	2.3		M20	S30	
283	土器				M20	S30	14-61
284	土器				M20	S30	16-102
285	土器				M20	S30	
286	礫	Qua	1.1		M20	S30	
287	礫	An	8.8	玉状に加工	M20	S30	
288-1	土器				M20	S30	15-88
288-2	土器				M20	S30	14-53
289	土器				M20	S30	
290	剥片・碎片	Qua	1.2		N20	S30	
291	礫	Gr	16.1		J20	S30	
292	礫	堆積岩系	735.0	293と接合	J20	S30	
293	礫	堆積岩系	1200.0		J20	S30	
294	砥石	Gr	81.6		J20	S30	
295	礫	Gr	51.6		J20	S30	
296	土器				J20	S30	
297	礫	Gr	57.6		J20	S30	
298	礫	Ser-2	1800.0		J20	S30	
299	礫	Gr	256.4		J20	S30	
300	礫	Gr	364.0		J20	S30	
301	礫	Gr	23.7		J20	S30	
302	礫	堆積岩系	35.8		J20	S30	
303	礫	Gr	36.6		J20	S30	
304	礫	Qua	50.5		J20	S30	
305	敲石	Gr	71.0		J20	S30	
306	砥石	Gr	309.0		J20	S30	
307	礫	Gr	35.5		J20	S30	
308	土器				J20	S30	
309	礫	Sch-1	174.3		J20	S30	
310	礫	San	382.0		K20	S30	
311	礫	Ser-2	1000.0		K20	S30	
312	礫	Sch-1	1000.0		K20	S30	
313	礫	Gr	43.8		K20	S30	
314	礫	Gr	218.9		K20	S30	
315	礫	Ser-1	79.5		K20	S30	
316	土器				J20	S30	
317	礫	Gr	108.9		K20	S30	
318	礫	堆積岩系	34.1		K20	S30	
319	礫	San	29.2		K20	S30	
320	礫	Qua	6.9		K20	S30	
321	礫	Gr	383.0		K20	S30	
322	土器				K20	S30	
323	礫	Gr	258.0		K20	S30	
324	礫	Ser-2	51.4		N19	S30	
325	土器				K20	S30	
326	礫	Qua	17.1		K20	S30	
327	礫	Gr	55.8		K20	S30	
328	礫	Gr	90.8		K20	S30	
329	礫	Sch-1	17.9		K20	S30	
330	打製石斧	Sch-1	252.8		L20	S30	
331	礫	Ser-2	41.4		L20	S30	15-105
332	礫	Gr	1200.0		L20	S30	
333	礫	Gr	57.1	被熱?	L20	S30	
334	礫	Gr	37.1	被熱?	L20	S30	
335	磨石・敲石	Con	582.0		L20	S30	28-109
336	剥片・碎片	Ohb	1.5	楔形石器から	L20	S30	24-66
337	土器				L20	S30	
338	土器				L20	S30	14-3
339	礫	Gr	44.0	被熱?	L20	S30	
340	土器				L20	S30	
341	礫	Gr	170.4		L20	S30	
342	剥片・碎片	Sch-1	24.7		L20	S30	
343	礫	Gr	104.7		L20	S30	
344	礫	San	600.0	硬質	L20	S30	
345	土器				L20	S30	14-50
346	礫	San	423.0	硬質	L20	S30	
347	二次加工剥片	Ser-2	5.3		L20	S30	22-34
348	砥石	Gr	1800.0		L20	S30	28-118
349	礫	堆積岩系	319.0		L20	S30	
350	土器				L20	S30	
351	礫	Ser-1	70.0		M20	S30	

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	捕囲番号
363	礫	Ser-2	51.4		N19	S30	
364	礫	Ser-2	62.6		N19	S30	
365	礫	堆積岩系	48.2		N19	S30	
366	礫	Qua	50.4		N19	S30	
367	石斧未製品	Ser-2	487.0		N19	S30	26-94
368	土器				N19	S30	
369	礫	Ser-2	2.2		N19	S30	
370	礫	堆積岩系	54.4	被熱?	N19	S30	
371	礫	Gr	295.3		N19	S30	
372	土器				N19	S30	
373-1	土器				N19	S30	
373-2	礫	Gr	4.9	被熱?	N19	S30	
374	礫	Sch-1	142.5		M19	S30	
375	土器				M19	S30	
376	土器				M19	S30	
377	剥片・碎片	Ohb	2.0		M19	S30	
378	土器				M19	S30	
379	礫	Gr	69.4		M19	S30	
380	土器				M19	S30	
381	土器				M19	S30	
382	礫	Ser-2	87.3		M19	S30	
383	土器				M19	S30	
384	石斧未製品	Ser-1	294.6		M19	S30	26-95
385	礫	堆積岩系	81.9		L19	S30	
386	礫	堆積岩系	107.5		L19	S30	
387	礫	堆積岩系	448.8		L19	S30	
388	土器				L19	S30	
389	礫	堆積岩系	273.8		L19	S30	
390	剥片・碎片	Ohb	0.1		L19	S30	
391	土器				L19	S30	
392	土器				L19	S30	
393	土器				L19	S30	
394-1	剥片・碎片	Ohb	0.5	石鋸調整	L19	S30	
394-2	土器				L19	S30	
395	礫	San	79.6		L19	S30	
396	礫	Ser-2	347.8		L19	S30	
397	剥片・碎片	Ohb	0.1		L19	S30	
398	礫	San	18.0		L19	S30	
399	剥片・碎片	Ohb	0.2		L19	S30	
400	剥片・碎片	Ohb	1.5		L19	S30	
401	礫	Ser-2	319.0		L19	S30	
402	剥片・碎片	Ohb	0.3		L19	S30	
403	土器				L18	S30	
404	土器				L18	S30	
405	土器				L18	S30	
406	礫	堆積岩系	15.3		L19	S30	
407	剥片・碎片	Ohb	0.7		L19	S30	
408	礫	Ser-2	1.2		L19	S30	
409	礫	Ser-2	124.9		L19	S30	
410	礫	San	108.4		L19	S30	
411	礫	Gr	105.0		L19	S30	
412	石核	Ob-1	6.4		L19	S30	24-74
413	礫	Gr	95.4		L19	S30	
414	礫	Sch-1	62.8		L19	S30	
415	礫	Ser-2	271.2		L19	S30	
416	礫	堆積岩系	39.5		L19	S30	
417	土器				L19	S30	
418	礫	堆積岩系	24.0		L19	S30	
419	礫	Ser-2	52.7	被熱?	K19	S30	
420	土器				L19	S30	
421	土器				K19	S30	
422	土器				K19	S30	
423	剥片・碎片	Sn	1.0		K19	S30	
424	土器				K19	S30	
425	土器				K19	S30	
426	礫	Gr	2.5		K19	S30	
427	礫	Gr	10.2		K19	S30	
428	土器				K19	S30	
429	土器				K19	S30	13-21
430	礫	San	1400.0	硬質	K19	S30	
431	土器				K19	S30	
432	土器				K19	S30	
433	土器				K19	S30	
434	土器				K19	S30	
435	砥石	Gra-d	2000.0		K19	S30	28-116
436	礫	Gr	16.0		K19	S30	
437	土器				K19	S30	
438	土器				K19	S30	
439	剥片	Ser-2	16.3		K19	S30	
440	土器				K19	S30	
441	土器				K19	S30	
442	礫	Ser-2	228.4		K19	S30	
443	剥片・碎片	Ser-2	36.3		K19	S30	
444-1	剥片・碎片	Sn	0.3		K19	S30	
444-2	剥片・碎片	Sn	(0.1)		K19	S30	
445	礫	San	481.8	硬質	K19	S30	
446	剥片・碎片	Ser-2	41.7		K19	S30	
447	土器				K19	S30	
448	礫	Ser-2	190.1		K19	S30	
449	礫	Ser-2	165.2		J19	S30	
450	剥片・碎片	Ser-2	8.4		J19	S30	
451	剥片・碎片	Ser-2	11.5	硬質	J19	S30	
452	剥片・碎片	Ser-2	5.5		L19	S30	
453	土器				J19	S30	
454	土器				J19	S30	13-36
455	剥片・碎片	San	10.9	硬質	M19	S30	24-73
456	土器				M19	S30	
457	土器				M19	S30	
458	土器				M19	S30	

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	捕囲番号
459	剥片・碎片	Ser-2	460.0		M19	S30	
460	剥片・碎片	Ohb	0.5		M19	S30	
461	礫	San	56.8	硬質	M19	S30	
462	礫	Ser-2	327.8		M19	S30	
463	礫	Gr	40.5		M19	S30	
464	土器				M19	S30	16-101
465	土器				M19	S30	
466	剥片・碎片	Sch-1	16.0		M19	S30	
467	土器				M19	S30	
468	剥片・碎片	San	17.5	硬質	M19	S30	
469	礫	San	60.9	硬質	M19	S30	
470	土器				M19	S30	
471-1	土器				M19	S30	
471-2	土器				M19	S30	
472	礫	Sch-1	43.7	欠損	M19	S30	
473	剥片・碎片	Ba	52.0		M19	S30	
474	礫	Ser-2	46.2		M19	S30	
475	礫	Ser-2	77.4		M19	S30	
476	礫	San	604.8	硬質	M19	S30	
477	土器				M19	S30	
478	土器				M19	S30	13-34
479	礫	San	547.8	硬質	M19	S30	
480	礫	堆積岩系	117.0		M19	S30	
481	礫	Ser-2	26.7		M19	S30	
482	土器				M19	S30	
483	土器				M19	S30	
484	土器				M19	S30	
485	土器				M19	S30	
486	土器				M19	S30	16-121
487	剥片・碎片	Ohb	0.8		M19	S30	
488	土器				M19	S30	
489	礫	San	23.3	硬質	M19	S30	
490	土器				M19	S30	
491	礫	San	270.0	プランク?硬質	M19	S30	
492	土器				M19	S30	16-119
493	礫	Gr	171.4		M19	S30	
494	石斧未製品	Ser-2	338.8	敲石転用	N19	S30	25-86
495	剥片・碎片	Ohb	0.6		M19	S30	
496	土器				L19	S30	
497	土器				L19	S30	
498	剥片・碎片	Ohb	1.3		K19	S30	
499	土器				J19	S30	
500	土器				J19	S30	
501	礫	Gr	4.5		J19	S30	
502	礫	堆積岩系	11.5		J19	S30	
503	土器				J19	S30	
504	礫	San	5.6	硬質	J19	S30	
505	土器				J19	S30	
506	土器				J19	S30	15-78
507	礫	Gr	50.1		J19	S30	
508	礫	San	42.7	硬質	J19	S30	
509	土器				J19	S30	
510	土器				J19	S30	
511	土器				J19	S30	
512	礫	堆積岩系	135.6		J19	S30	
513	土器				J19	S30	
514	土器				J19	S30	
515	土器				J19	S30	
516	石鎚	Ohb	0.3	欠損	J19	S30	22-9
517	土器				J19	S30	
518	礫	San	1016.8	硬質	J19	S30	
519	土器				J19	S30	
520	礫	San	20.8	硬質	J19	S30	
521	円礫	Gr	14.3		J19	S30	
522	礫	San	122.1	硬質	J19	S30	
523	土器				J19	S30	16-116
524	土器				J19	S30	
525	土器				J19	S30	
526	土器				J19	S30	
527	土器				J19	S30	
528	礫	Gr	20.0	被熱?	J19	S30	
529	剥片・碎片	Ohb	2.3		J19	S30	
530	剥片・碎片	Ohb	2.5		J19	S30	24-67
531	剥片・碎片	Ohb	0.2		J19	S30	
532	剥片・碎片	Ohb	0.1		J19	S30	
533	土器				J19	S30	
534	土器				J19	S30	
535	礫	Ser-2	99.6		J19	S30	
536	礫	San	43.1	硬質	J19	S30	
537	土器				J19	S30	13-23
538	礫	San	65.0	砥石?硬質	J19	S30	
539	礫	San	134.6	硬質	L18	S30	
540	礫	Ser-2	140.4		L18	S30	
541	礫	Ser-2	150.8		L18	S30	
542	礫	San	74.1	硬質	L18	S30	
543	礫	堆積岩系	42.5		L18	S30	
544	礫	Ser-2	113.3		L18	S30	
545	礫	Gr	146.6		L18	S30	
546	礫	Gr	7.0	被熱?	M18	S30	
547	礫	Gr	197.1				

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	挿図番号
557	礫	Gr	1600.0		L18	S30	
558	礫	Ser-2	222.4		L18	S30	
559	礫	San	136.2	硬質	L18	S30	
560	剥片・碎片	Sch-1	6.0		L18	S30	
561	土器				L18	S30	
562	礫	San	275.4	硬質	L18	S30	
563	礫	Gr	11.6		L18	S30	
564	礫	San	157.2	硬質	M18	S30	
565	石斧片	Ser-2	61.7	破碎片	L18	S30	25-89
566	礫	Ser-2	150.1		M18	S30	
567	礫	San	179.9	硬質	L18	S30	
568	土器				L18	S30	13-1
569	礫	Ser-2	1000.0		M18	S30	
570	礫	San	91.1	研面 硬質	L18	S30	
571	礫	San	149.0	硬質	M18	S30	
572	礫	Sch-1	68.2		M18	S30	
573	礫	Sch-1	27.3		M18	S30	
574	礫	Gr	892.8		M18	S30	
575	礫	San	467.2	硬質	M18	S30	
576	礫	Qua	106.5		M18	S30	
577	礫	Ba	433.8		M18	S30	
578	土器				M18	S30	
579	礫	San	2.7	硬質	M18	S30	
580	礫	Ba	133.5		M18	S30	
581	二次加工剥片	Sn	1.4		M18	S30	
582	礫	Sch-1	7.3		M18	S30	
583	礫	San	132.7	硬質	M18	S30	
584	礫	Ser-2	196.1		M18	S30	
585	礫	San	157.3	硬質	M18	S30	
586	礫	堆積岩系	349.0		M18	S30	
587	礫	Ser-2	5000.0		M18	S30	
588	土器				M18	S30	
589	礫	San	652.8	研面?硬質	M18	S30	
590	土器				M18	S30	
591	礫	San	158.3	硬質	M18	S30	
592	礫	San	145.9	硬質	M18	S30	
593	礫	San	1.8	硬質	M18	S30	
594	土器				M18	S30	
595	砥石	Gr	205.9		M18	S30	28-116
596	礫	Ba	76.2		M18	S30	
597	礫	Sch-1	83.9		M18	S30	
598	土器				M18	S30	
599	礫	Ba	700.0		M18	S30	
600	礫	Ser-2	75.7		M18	S30	
601	剥片・碎片	Sn	(0.1)		N18	S30	
602	剥片・碎片	Ohb	0.1		N18	S30	
603	剥片・碎片	Ser-2	38.6		N18	S30	
604	礫	Ser-2	96.2		N18	S30	
605	礫片	Sch-1	23.1		N18	S30	
606	土器				N18	S30	
607	剥片・碎片	Ohb	(0.1)		N18	S30	
608	剥片・碎片	Ohb	0.1		N18	S30	
609	土器				N18	S30	
610	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		N18	S30	
611	剥片・碎片	Ohb	0.1		N18	S30	
612	土器				N18	S30	
613	土器				N18	S30	
614	土器				N18	S30	
615-1	土器				N18	S30	14-43
615-2	土器				N18	S30	14-43
616	剥片・碎片	Ser-2	34.3		N18	S30	
617	剥片・碎片	Sch-1	66.1		N18	S30	
618	土器			615と同一	N18	S30	
619	礫片	Ser-2	56.5		N18	S30	
620-1	石核	Ohb	3.5	620-2と接合	N18	S30	24-79
620-2	剥片・碎片	Ohb		620-1と接合	N18	S30	
621	剥片・碎片	Ob-1	1.3		N18	S30	
622	剥片・碎片	Sn	0.2		N18	S30	
623	土器				N18	S30	14-40
624	土器				N18	S30	13-16
625	土器				N18	S30	14-45
626	土器				N18	S30	
627	礫	San	161.7	硬質	N18	S30	
628	礫	Ser-2	145.0		N18	S30	
629	礫	Ser-2	208.7		N18	S30	
630	土器				N18	S30	
631	土器				N18	S30	
632	土器				N18	S30	
633	剥片・碎片	Ohb	0.7		N18	S30	
634	剥片・碎片	Ohb	1.6		N18	S30	24-70
635	礫	San	140.3		N18	S30	
636	礫	Ba	278.0	砥石?	N18	S30	
637	礫	Ser-2	119.1		N18	S30	
638	礫	Ser-2	88.5		N18	S30	
639	礫	Ser-2	63.4		N18	S30	
640	土器				N18	S30	
641	土器				N18	S30	
642	土器				O18	S30	
643	石鎚未製品	Ohb	1.5		N17	S30	22-14
644	スクレイパー	Ohb	1.6	未製品	N17	S30	22-29
645	剥片・碎片	Sn	2.1		N17	S30	
646							
647	剥片・碎片	Ohb	0.1		N17	S30	
648	剥片・碎片	Ohb	0.3		N17	S30	
649	剥片・碎片	Qua	4.0		N17	S30	
650	礫	Gr	180.4	敲石?	N17	S30	
651	剥片・碎片	Qua	1.0		N17	S30	
652	土器				N17	S30	
653	土器				N17	S30	15-92

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	挿図番号
654	微細剥離	Ohb	0.4		N17	S30	
655	打製石斧	Sch-1	72.9		N17	S30	27-103
656-1	礫	Ser-2	435.0		N17	S30	
656-2	礫	Gr	6.9		N17	S30	
657	礫	Gr	4.0		N16	S30	
658	土器				N16	S30	
659	礫	Gr	2.4		N16	S30	
660	土器				N16	S30	
661	土器				N16	S30	
662	土器				N16	S30	
663	礫	San	35.9	硬質	N16	S30	
664	土器				N16	S30	13-27
665	土器				N16	S30	
666	土器				N16	S30	
667	土器				N16	S30	
668	剥片・碎片	Qua	1.7		N16	S30	
669	礫	堆積岩系	100.6		N16	S30	
670	土器				N16	S30	
671	剥片・碎片	Ob-1	0.5		N16	S30	
672	剥片・碎片	Ohb	0.6		N16	S30	
673	土器				N16	S30	
674	礫	Ser-2	543.9		N16	S30	
675	礫	Ser-2	670.0		N16	S30	
676	礫	Gr	16.9		N16	S30	
677	礫	Ser-2	110.3		N16	S30	
678	剥片・碎片	Ob-1	1.5		N16	S30	
679	礫	Sch-1	172.9		O16	S30	
680	礫	San	181.7	硬質	N16	S30	
681	礫	Ser-2	245.9		N16	S30	
682	礫	Ser-2	280.2		N16	S30	
683	礫	Ser-2	300.8		N16	S30	
684	礫	Ser-2	183.9		O16	S30	
685	礫	San	101.7	硬質	O16	S30	
686	礫	San	88.4	硬質	O16	S30	
687	剥片・碎片	Qua	0.3		O16	S30	
688	剥片・碎片	Qua	0.8		O16	S30	
689	礫	Ser-2	117.3		O16	S30	
690	剥片・碎片	Qua	0.9		O16	S30	
691	礫	Ser-2	291.7		O16	S30	
692	チョッパー	Ser-2	980.5		O16	S30	
693	礫	Gr	214.7		O16	S30	
694	剥片・碎片	Qua	0.5		O17	S30	
695	礫	Ser-2	109.3		O17	S30	
696	礫	San	246.9	硬質	O17	S30	
697	剥片・碎片	Ohb	0.6		O17	S30	
698	土器				O17	S30	13-35
699	剥片・碎片	Ohb	0.7		O17	S30	
700	石斧未製品	Ser-2	250.2		N17	S30	26-91
701	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		N17	S30	
702							
703	剥片・碎片	Qua	0.1		N17	S30	
704	土器				N17	S30	15-74
705	土器				N17	S30	16-106
706	土器				N17	S30	
707	土器				N17	S30	
708	磨石・敲石	Gr	421.8		N17	S30	27-100
709	礫	Ser-2	313.8		N18	S30	
710	土器				M18	S30	
711-1	礫	San	290.0	砥石?硬質	M18	S30	
711-2	礫	堆積岩系	1.1		M18	S30	
712	礫	Ser-2	153.1		M18	S30	
713	礫	Ser-2	52.9		M18	S30	
714	礫	San	423.8	硬質	M18	S30	
715	土器				M19	S30	
716	剥片・碎片	Ohb	2.4		L19	S30	
717-1	土器				J18	S30	14-56
717-2	土器				J18	S30	
718	剥片・碎片	Ohb	(0.1)		J18	S30	
719	打製石斧	Sch-1	70.0		L17	S46	27-104
720	礫	Ser-2	1000.0		L17	S46	
721	礫	San	460.0	研面 硬質	L17	S46	
722	礫	Sch-1	2000.0		L17	S46	
723	礫	Sch-1	720.0		L17	S46	
724	礫	Sch-1	760.0		L18	S46	
725	礫	Ser-2	165.0		L18	S46	
726	礫	Ser-2	310.0		L17	S46	
727	土器				L17	S46	14-62
728	礫	Gr	375.0		L17	S46	
729	礫	Ser-2	1200.0		L17	S46	
730	石斧	Sch-2	427.8	欠損	L17	S46	25-84
731	石斧未製品	Sch-2	463.8		L17	S46	25-87
732	石斧	Ser-2	135.9	先端欠	L17	S46	26-90
733	礫	Gr	228.1		L18	S46	
734	礫	Ser-2	198.9		L17	S46	

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	挿図番号
750	礫	San	71.1	硬質	L17	S46	
751	台石	Gr	10000.0		L16	S46	29-119
752	礫	Ser-2	80.9		L16	S46	
753	礫	堆積岩系	1800.0		L16	S46	
754	敲石	Ser-2	434.9	石斧転用	L16	S46	27-101
755	礫	Ser-2	156.6		L16	S46	
756	礫	Sch-1	313.8		L16	S46	
757	礫	San	11.5	硬質	L16	S46	
758	礫	San	120.4	研面?硬質	L16	S46	
759	礫	Sch-1	198.4		L16	S46	
760	石斧未製品	Ser-2	263.9		L16	S46	26-90
761	礫	Gr	30.3		M16	S46	
762	礫	Ser-2	60.6		M16	S46	
763	礫	Ba	345.1		M16	S46	
764	礫	Gr	135.0		M16	S46	
765	礫	Ba	1000.0		M16	S46	
766	礫	Sch-1	70.0		M16	S46	
767	礫	Ser-2	890.0		L16	S46	
768	礫	San	255.0	硬質	L16	S46	
769	礫	Ser-2	2000.0		L16	S46	
770	礫	San	240.2	硬質	L16	S46	
771	礫	San	4000.0	硬質	L16	S46	
772	礫	San	52.9	硬質	L16	S46	
773	礫	San	143.8	硬質	L16	S46	
774	礫	Gr	350.8		L16	S46	
775	礫	Gr	681.8		K16	S46	
776	礫	Ser-2	106.6		K16	S46	
777	礫	San	224.1	硬質	K16	S46	
778	礫	San	209.9	硬質	K16	S46	
779	礫	Ser-2	861.0		K16	S46	
780	礫	Sch-1	140.0		K16	S46	
781	礫	Gr	625.0		K16	S46	
782	礫	San	70.0	硬質	K16	S46	
783	礫	Ser-2	330.0		K17	S46	
784	礫	Ser-2	75.0		K17	S46	
785	礫	Gr	70.0		K17	S46	
786	礫	Gr	340.0		L17	S46	
787	礫	Gr	1200.0		L17	S46	
788	礫	Gr	110.3	被熱?	N19	S30	
789	剥片・碎片	Ob-1	0.2		L17	S46	
790	剥片・碎片	Sn	0.4		L16	S46	
791	剥片・碎片	Ohb	0.1		L17	S46	
792	剥片・碎片	Ohb	1.0		L16	S46	
793	剥片・碎片	Ohb	0.1		L16	S46	
794	剥片・碎片	Ob-1	0.1		K17	S46	
795	剥片・碎片	Ohb	0.1		K17	S46	
796	剥片・碎片	Ohb	0.1		K17	S46	
797	剥片・碎片	Ohb	0.7		M17	S30	
798	礫	Sch-1	32.1	剥片 調整	M17	S30	
799	礫	Gr	13.6		M17	S30	
800	土器				M17	S30	16-124
801	土器				M17	S30	14-42
802	土器				M17	S30	
803	敲石	Ser-2	241.0		M17	S30	27-100
804	土器				M17	S30	
805	土器				M17	S30	16-110
806	土器				M17	S30	
807	土器				M17	S30	
808	土器				M17	S30	16-113
809	土器				M17	S30	16-120
810	土器				M17	S30	15-80
811	土器				M17	S30	
812	剥片・碎片	Ohb	0.2		M17	S30	
813	剥片・碎片	Ohb	0.7		M17	S30	
814	土器				M17	S30	
815	土器				M17	S30	
816	土器				M17	S30	
817	石鏃	Ohb	0.9		M17	S30	22-8
818	土器				M17	S30	
819	土器				M17	S30	
820	土器				M17	S30	
821	土器				M17	S30	
822	土器				M17	S30	
823	礫	Gr	6.8		M17	S30	
824	土器				M17	S30	
825	土器				M17	S30	
826	土器				M17	S30	
827	土器				M17	S30	
828	礫	Gr	17.0		M17	S30	
829	土器				M17	S30	13-15
830	礫	Gr	25.0		M17	S30	
831	砥石	San	36.0	硬質	M17	S30	28-115
832	土器				M17	S30	15-83
833	土器				M17	S30	
834	土器				L16	S16	
835	礫	Qua	259.7		L16	S16	
836	土器				L16	S16	
837	土器				L16	S16	
838	土器				L16	S16	
839	土器				L16	S16	
840	礫	Ba	118.4		L16	S16	
841	土器				L16	S16	15-82
842	土器				L16	S30	14-64
843	礫	San	134.5	砥石面?硬質	K16	S30	
844	礫	Gr	177.0		K16	S30	
845	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		K17	S16	
846	礫	Gr	307.8	敲石?	K17	S16	
847	剥片・碎片	Ohb	0.1		K17	S16	
848	礫	Gr	190.7	敲石?	K17	S16	

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	挿図番号
849	土器				K17	S16	13-33
850	礫	Sch-1	224.0		K17	S16	
851	礫	Ba	33.6		M16	S30	
852	礫	Gr	13.1		M16	S30	
853	礫	Gr	53.1		M16	S30	
854	礫	San	10.3	硬質	M16	S30	
855	スクレイバー	An	39.6		M16	S30	22-30
856	礫	Ser-2	46.1		M16	S30	
857	土器				M16	S30	
858	礫	Gr	27.6	被熱?	M16	S30	
859	土器				M16	S30	
860	土器				M16	S30	13-24
861	土器				M16	S30	13-28
862	礫	Gr	485.0		M16	S30	
863	礫	Sch-1	167.4		M16	S30	
864-1	微細剥離	Ob-1	1.1		M16	S30	
864-2	剥片・碎片	Ohb	0.1		M16	S30	
864-3	剥片・碎片	Ohb	(0.1)		M16	S30	
865	礫	Ser-2	37.9		M16	S30	
866	礫	Ser-2	82.0		M16	S30	
867	礫	Sch-1	100.2	二次加工?	M16	S30	
868	礫	San	68.8	硬質	M16	S30	
869	礫	Ser-2	42.5		M16	S30	
870	土器				M16	S30	15-68
871	礫	Ba	27.8		M16	S30	
872	礫	Ser-2	403.8		M16	S30	
873	礫	Ser-2	651.5		M16	S30	
874	礫	San	131.6	硬質	M16	S30	
875	礫	Ser-2	37.5		M16	S30	
876	礫	Gr	79.5		M16	S30	
877	礫	Ser-2	47.5		M16	S30	
878	礫	San	155.0	硬質	M16	S30	
879	礫	Qua	57.4		M16	S30	
880	礫	Qua	65.5		M16	S30	
881	礫	San	153.9	硬質	M16	S30	
882	礫	Ser-2	190.1		M16	S30	
883	礫	Gr	634.9		M16	S30	
884	礫	Ser-2	208.6		M16	S30	
885	礫	Gr	288.4		M16	S30	
886	土器				K17	S16	13-20
887	礫	San	158.4	硬質	K17	S16	
888	土器				K17	S16	
889	土器				K17	S16	
890	土器				K17	S16	
891	土器				K17	S16	
892	礫	Qua	760.0		L17	S16	
893	礫	Sch-1	38.3		L17	S16	
894	土器				L17	S16	
895	礫	Gr	275.9		L17	S16	
896	礫	Gr	9.4		L17	S16	
897	土器				L17	S16	
898	土器				L17	S16	
899	土器				L17	S16	
900	土器				L17	S30	
901	礫	Sch-1	98.8		L17	S30	
902	土器				L17	S30	15-73
903	土器				L17	S30	
904	土器				L17	S30	
905	土器				L17	S30	
906	土器				L17	S30	
907	剥片	Ohb	0.7		L17	S30	
908	土器				L17	S30	13-11
909-1	礫	Gr	70.0	被熱?	L17	S30	
909-2	土器				L17	S30	
910	土器				L17	S30	
911	土器				L17	S30	15-66
912	微細剥離	Ohb	1.0		L17	S30	
913	礫	Sch-1	765.0		M17	S30	
914	礫	Sch-1	1000.0		M17	S30	
915	土器				L17	S30	16-108
916-1	土器				M17	S30	13-31
916-2	土器				M17	S30	16-104
917	土器				M17	S30	
918	剥片・碎片	Ohb	0.5		K19	S30	
919	土器				K19	S30	
920	土器				K19	S30	
921	土器				K19	S30	
922	土器				K19	S30	
923	土器				K19	S30	
924	土器				K19	S30	
925	土器				K19	S30	
926	土器				K19	S30	
927	土器				K19	S30	
928	土器				K19	S30	
929	礫	Ser-2	15.5		K19	S30	
930	土器				K19	S30	
931	礫	Gr	14.4	被熱?	K19	S30	
932	二次加工剥片	Ohb	1.1		K19	S30	22-32
933	土器</td						

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	挿図番号
944	微細剥離	Ob-2	1.2		M19	S30	
945	礫	Ser-2	323.0		M18	S30	
946	礫	Ser-2	147.9		M18	S30	
947	礫	Ser-2	259.0		M19	S30	
948	礫	San	150.1	硬質	M19	S30	
949	土器				M19	S30	15-71
950-1	土器				M19	S30	
950-2	剥片・碎片	Qua	0.5		M19	S30	
951	土器				M19	S30	
952	土器				M18	S30	
953	土器				L19	S30	
954	剥片・碎片	Ob-1	2.8		L19	S30	23-57
955	礫	Ser-2	2000.0		L19	S30	
956	土器				M17	S30	
957	礫	Qua	215.9		M17	S30	
958	礫	San	74.9		M17	S30	
959	土器				M17	S30	15-72
960	土器				M17	S30	16-99
961	剥片・碎片	Qua	4.0		M17	S30	
962	土器				M18	S30	
963	礫	Sch-1	24.2		M18	S30	
964	土器				M18	S30	
965	土器				L18	S30	16-117
966	土器				M17	S30	16-125
967	礫	San	51.9	硬質	M17	S30	
968	土器				L17	S30	
969	土器				M17	S30	
970	礫	Ba	36.4		M17	S30	
971	礫	Ser-2	60.3		M17	S30	
972	土器				M17	S30	
973	礫	Gr	91.9		M17	S30	
974	土器				M17	S30	14-51
975	剥片・碎片	Sch-1	1.0		M17	S30	
976	土器				M17	S30	
977	剥片・碎片	Ser-2	2.0		M17	S30	
978	土器				L17	S30	15-79
979	礫	Sch-1	71.9		M17	S30	
980	礫	San	357.9	硬質	M17	S30	
981	剥片・碎片	Qua	4.2		M17	S30	
982	礫	Qua	4.2		M17	S30	
983	土器				M17	S30	
984	礫	Ser-2	362.8		M17	S30	
985	礫	堆積岩系	58.8		M17	S30	
986	礫	堆積岩系	452.8		M17	S30	
987	礫	Gr	31.4		M17	S30	
988	剥片・碎片	Qua	2.4		M17	S30	
989	土器				M17	S30	16-100
990	石斧	Gra-d	143.9	破損	M16	S30	25-82
991	剥片・碎片	Ohb	0.1		M15	S30	
992	二次加工剥片	Ohb	0.8		M15	S30	
993	剥片・碎片	Ohb	0.1		M15	S30	
994	微細剥離	Ohb	0.3		M15	S30	
995	剥片・碎片	Ohb	0.1		M15	S30	
996	剥片・碎片	Ob-1	0.7		M15	S30	
997	剥片・碎片	Ohb	0.1		M14	S30	
998	剥片・碎片	Ohb	(0.1)		N15	S30	
999	剥片・碎片	Ohb	0.1		N15	S30	
1000	剥片・碎片	Ohb	1.4		N15	S30	
1001	剥片・碎片	Ohb	0.2		N15	S30	
1002	剥片・碎片	Ohb	0.1		N15	S30	
1003-1	剥片・碎片	Ser-2	1.6		N15	S30	
1003-2	微細剥離	Ohb	1.7		N15	S30	
1004	礫	Ba	293.8		M15	S30	
1005	剥片・碎片	Ohb	0.6		N16	S30	
1006	礫	Ba	473.0		N17	S30	
1007	土器				N17	S30	
1008	土器				N17	S30	
1009	剥片・碎片	Ohb	0.1		N17	S30	
1010	土器				N17	S30	
1011	剥片・碎片	Ohb	1.0		N17	S30	
1012	礫	Gr	409.0	磨石?	N17	S30	
1013	土器				N17	S30	15-86
1014	土器				N17	S30	
1015	礫	Ba	788.0	砥石面?	N17	S30	
1016	石斧未製品	Ser-2	292.8		N17	S30	26-93
1017							
1018	礫	San	393.9	硬質	N17	S30	
1019							
1020	土器				N17	S30	
1021	礫	Tuf	2000.0	石皿?	N17	S30	
1022	剥片・碎片	Qua	4.6		N17	S30	
1023	剥片・碎片	Qua	0.4		N18	S30	
1024	剥片・碎片	Ob-1	0.1		N17	S30	
1025	土器				G21	S30	
1026	石斧未製品	Sn	0.5		G21	S30	
1027	礫	Ba	289.9		G21	S30	
1028	礫	San	36.4		H21	S30	
1029	石核	Ob-1	1.8		H22	S30	
1030	土器				H21	S30	
1031					H21	S30	
1032	剥片・碎片	Sch-1	20.0		G21	S30	
1033	微細剥離	Ohb	2.1		I21	S30	23-44
1034	剥片・碎片	Ohb	0.1		H20	S30	
1035	礫	Ser-2	395.0		H20	S30	
1036	剥片・碎片	Ohb	0.5		I20	S30	
1037							
1038	礫	Ser-2	17.9		I20	S30	
1039	礫	Gr	15.5		J20	S30	
1040							

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	挿図番号
1041	土器				J20	S30	
1042							
1043	土器						
1044	礫	Ba	54.5	敲石?	K20	S30	15-77
1045	土器						
1046	礫	Gr	16.0		K20	S30	13-8
1047	剥片・碎片	Ohb	5.1		G22	S30	
1048	剥片・碎片	Ohb	0.1		G22	S30	24-68
1049	剥片・碎片	Ohb	(0.1)		G23	S30	
1050	剥片・碎片	Ohb	(0.1)		G22	S30	
1051	剥片・碎片	Qua	0.1		F22	S30	
1052	石鐵	Ob-1	0.1		F22	S30	
1053	剥片・碎片	Ohb	0.1		E21	S30	
1054	剥片・碎片	Ohb	(0.1)		E21	S30	
1055	剥片・碎片	Qua	0.2		E22	S30	
1056	剥片・碎片	Ob-1	0.2		F23	S30	
1057	剥片・碎片	Sn	0.1		F23	S30	
1058	礫	Qua	22.5		L17	S30	
1059	剥片・碎片	Ohb	0.2		K16	S30	
1060	石斧未製品	Ser-1	552.8		M19	S30	26-96
1061	二次加工剥片	Ser-2	85.3		M19	S30	22-23
1062	土器				M19	S30	13-10
1063	土器				M19	S30	
1064	土器				M19	S30	
1065	礫	Sch-1	40.3		M19	S30	
1066	土器				M18	S30	
1067	礫	Sch-1	90.7		N18	S30	
1068	礫	Gr	10.7		M18	S30	
1069	土器				M18	S30	13-2
1070	土器				N17	S30	
1071	礫	Ser-2	250.7	敲石?	M17	S30	
1072	土器				M17	S30	
1073	土器				M17	S30	
1074	土器				M17	S30	
1075	土器				N17	S30	
1076	土器				M17	S30	
1077	土器				M17	S30	
1078	礫	Sch-1	12.4		N17	S30	
1079	土器				M17	S30	
1080	土器				N17	S30	
1081	土器				M17	S30	
1082	土器				N17	S30	
1083	土器				M16	S30	13-25
1084	土器				M16	S30	13-18
1085	土器				M16	S30	
1086	礫	Gr	8.9		M16	S30	
1087	礫	Gr	4.2		M16	S30	
1088	土器				N16	S30	16-95
1089	土器				N16	S30	
1090	土器				N16	S30	
1091	土器				N16	S30	
1092	礫	Gr	9.9	被熱?	N16	S30	
1093	土器				O17	S30	
1094	礫	Ser-2	2600.0		M16	S30	
1095	礫	Gr	231.7		M17	S30	
1096	土器				J20	S30	
1097	土器				J19	S30	
1098	土器				J19	S30	
1099	剥片・碎片	Ohb	1.2		J19	S30	24-65
1100	土器				J20	S30	
1101	土器				J20	S30	13-30
1102	土器				J20	S30	13-29
1103	礫	Gr	19.2		J19		
1104	土器				J19		
1105	土器				J19		
1106	土器				J19		
1107	土器				J19		
1108	礫	Ser-2	1800.0		J19		
1109	礫	Sch-1	5000.0		J19		
1110	土器				J19		
1111	土器				J19		
1112-1	土器				J20		13-6
1112-2	土器				J20		14-48
1113	土器				J20		
1114	土器				J20		
1115	土器				J19		
1116	土器				J20		
1117	剥片・碎片	Ohb	1.7		K20		
1118	礫	Gr	18.7		K20		
1119	土器				K20		
1120	土器				K19		
1121	土器				K19		
1122	剥片・碎片	Ohb	0.7		L20		
1123	土器				M19		14-39
1124	土器				M19		
1125	礫	Gr	173.9		N20		
1126	礫	Ser-2	9.9		O20		
1127	土器				L17		15-67
1128	礫	San	335.0	硬質	M16		
1129	礫	San	52.3	砥石?硬質	M17		
1130	土器				M17		
1131	礫</td						

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	捲回番号
1139	剥片・碎片	Ob-1	0.5		M15		
1140	スクレイパー	Sn	4.2		M15	22-28	
1141	剥片・碎片	Obh	0.1		M15		
1142	土器				J16		
1143	土器				L16		
1144	土器				G16		
1145	土器				L16	16-98	
1146	土器				W9		
1147	剥片・碎片	Ob-2	1.8		W9	23-53	
1148	土器				G20		
1149	土器				G20		
1150	剥片・碎片	Obh	0.1		G21		
1151	土器				G21		
1152	土器				G21		
1153	土器				G21		
1154	土器				G21		
1155	土器				G21		
1156	土器				G21		
1157	土器				G21		
1158	土器				F21	14-46	
1159	剥片・碎片	Obh	1.3		F21		
1160	土器				F21		
1161	土器				F21		
1162	土器				F21		
1163	剥片・碎片	Qua	0.6		F21		
1164	剥片・碎片	Sch-1	34.3		F21		
1165	土器				E21		
1166	礫	Sch-1	103.2		E21		
1167	礫	Sch-1	40.5		E22		
1168	土器				F22		
1169	土器				F22		
1170	土器				F22		
1171	土器				F22		
1172	土器				F22		
1173	土器				F22		
1174	土器				F22		
1175	土器				F22		
1176	土器				F22		
1177	礫	Gr	2.1		F22		
1178	土器				F22		
1179	土器				F22		
1180	土器				F22		
1181	土器				F22		
1182	土器				F22		
1183	土器				G22		
1184	礫	Ser-2	17.3		G22		
1185	土器				G22		
1186	土器				G22		
1187	土器				G23		
1188	土器				G23		
1189	土器				G23		
1190	土器				G23	13-14	
1191	土器				G23		
1192	土器				G23		
1193	土器				G23	15-85	
1194	土器				F23		
1195	土器				F23		
1196	土器				F23		
1197	土器				E22		
1198	土器				E22		
1199	礫	Gr	12.1		E23		
1200	土器				E23		
1201	土器				E23		
1202	土器				E23		
1203	土器				F23		
1204	土器				F22		
1205	土器				F22		
1206	礫	Ba	525.0		F23		
1207	土器				F23		
1208	土器				E23		
1209	剥片・碎片	Obh	0.6		F22		
1210	土器				F22		
1211	土器				F22		
1212	土	土塊			F22		
1213	礫	Sch-1	4.1		F23		
1214	土器				F24		
1215	剥片・碎片	Sn	1.2		F24		
1216	土器				G23		
1217	石鏹未製品	Obh	1.7		G23		
1218	剥片・碎片	Sn	0.2		G23		
1219	土器				F23		
1220	土器				G23		
1221	土器				G22	13-32	
1222	土器				G23		
1223	土器				J19	S30	
1224	土器				J19	S30	
1225	土器				J19	S30	
1226	土器				J19	S30	14-44
1227	土器				J19	S30	
1228	土器				J18	S30	14-52
1229	土器				J18	S30	15-70
1230	土器				J19	S30	14-54
1231	土器				J19	S30	
1232	土器				J19	S30	
1233	土器				J20	S30	
1234	微細剝離	Obh	4.9		L17	S30	23-42
1235	土器				L17	S30	
1236	剥片・碎片	Sn	0.5		M17	S30	
1237	剥片・碎片	Sn	0.3		M17	S30	

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	捲回番号
1238	剥片・碎片	Ob-2	2.2		M16	S30	24-72
1239	剥片・碎片	Obh	1.5		F23	S54	
1240	土器				F23	S54	16-115
1241	礫	Sch-1	850.0		F23	S54	
1242	礫	Ser-2	1200.0		F23	S54	
1243	礫	Gr	214.6		F23	S54	
1244-1	剥片・碎片	Sn	0.9		F23	S54	
1244-2	礫	堆積岩系	2.6		F23	S54	
1245	剥片・碎片	Obh	2.1		F23	S54	
1246	微細剝離	Ob-1	2.3		F23	S54	23-37
1247	剥片・碎片	Sn	0.7		F23	S54	
1248	剥片・碎片	Ob-1	0.6		F23	S54	
1249	楔形石器	Sn	4.9		F23	S54	22-20
1250	剥片・碎片	Sn	0.9		F23	S54	
1251	礫	Ba	615.8		G23	S54	
1252	礫	Ser-2	3000.0		G23	S54	
1253	剥片・碎片	Qua	0.9		G23	S54	
1254	礫	Ser-2	236.1		G22	S54	
1255	礫	San	55.3	硬質	G22	S54	
1256	石鏹	Obh	1.0		G22	S54	22-16
1257	剥片・碎片	Ob-1	9.1		G22	S54	
1258	石鏹	Obh	1.1		G22	S54	22-11
1259	石鏹	Sn	1.0		G22	S54	22-1
1260	剥片・碎片	Ser-2	78.8				
1261	土器				F22	S54	14-55
1262	土器				F22	S54	15-90
1263	剥片・碎片	San	41.2	硬質	F23	S54	
1264	礫	Gr	363.0		G23	S54	
1265	礫	Gr	1200.0		F23	S54	
2001	礫	Ser-2	3.8		V5		
2002	礫	Ba	29.4	敲石?	V5		
2003	礫	Sch-1	4.5		V5		
2004	堆積岩系	10.9			V5		
2005	堆積岩系	26.3			V5		
2006	礫	Ba	242.0		V5		
2007	礫	Gr	33.2		V5		
2008	礫	Gr	440.0		V5		
2009	礫	Qua	219.0		V5		
2010	礫	San	157.0	硬質	V5		
2011	礫	An	0.7	はり質	V5		
2012	礫	Qua	8.6		V5		
2013	礫	Ser-2	22.7		V5		
2014	礫	Gr	6.0		V5		
2015	礫	Gr	24.9		V5		
2016	礫	Gr	41.1		V4		
2017	礫	San	19.5	硬質	V4		
2018	剥片・碎片	Sn	0.2		V4		
2019	礫	Ser-2	4.6		V4		
2020	礫	Qua	60.6		V4		
2021	礫	Gr	10.6		V4		
2022	礫	Gr	10.9		V4		
2023	石鏹	Ob-1	0.1		V4		22-7
2024	礫	Qua	23.3		V4		
2025	礫	Gr	7.8		V4		
2026	剥片・碎片	Ob-1	0.1		V4		
2027	礫	Qua	17.9		V4		
2028	石鏹未製品	Obh	0.3		V4		
2029	剥片・碎片	Qua	0.5		V4		
2030	礫	Qua	2.2		V4		
2031	礫	San	13.2	硬質	V4		
2032	礫	Gr	17.5		V4		
2033	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		V4		
2034	炭化物	(0.1)			V4		
2035	礫	Ser-2	48.5		V4		
2036	礫	Gr	14.6		V4		
2037	礫	Gr	73.6	敲石?	V4		
2038	礫	Ba	3.4		V4		
2039	礫	Ser-2	7.9		V4		
2040	礫	Ser-2	240.2		V4		
2041	剥片	Sn	0.6		V4		
2042	礫	Gr	14.3		V4		
2043	礫	Gr	6.6		V4		
2044	礫	Gr	4.9		V4		
2045	礫	Gr	31.3		V4		
2046	礫	Gr	0.2		V4		
2047	礫	San	15.3	硬質	V4		
2048	剥片	Ser-2	17.7		V4		
2049	礫	Ba	197.8		V5		
2050	剥片・碎片	Obh	0.2		V5		
2051	剥片・碎片	Qua	0.1		V5		
2052	剥片・碎片	Sch-1	0.2		V5		
2053	礫	San	32.8	硬質	V3		
2054	礫	Gr	92.1		V3		
2055	礫	Gr	20.2		V3		
2056	礫	Gr	35.5		V3		
2057	礫	Qua	65.3		V3		
2058	礫	堆積岩系	204.8		V3		
2059	礫	Gr	63.9		V3		
2060	礫	Ser-2	70.6		V3		
2061	礫	San	32.2	硬質	V3		
2062	礫	San	12.3	硬質	V3		
2063	礫	San	47.2	硬質	V3		
2064	礫	Ser-2	40.7		V3		
2065	礫	Ser-1	33.8		V3		
2066	礫	Sch-1	31.6		V3		
2067	礫	San	37.8	硬質	V3		
2068	礫	Gr	0.4		V3		
2069	礫	San	18.7	硬質	V3		

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	捕図番号	遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	捕図番号
2071	礫	Gr	19.8		V3			2169	土器				U10		
2072	礫	Gr	20.0		V3			2170							
2073	礫	San	5.9	硬質	V3			2171	剥片・碎片	Ob-1	4.5		R11		23-51
2074	礫	Ser-2	20.5		V3			2172	土器				R11		
2075	礫	Gr	12.4		V3			2173	土器				R11		
2076	礫	Gr	8.3		V3			2174	磨石	An	697.0	半分割れる	S11		
2077	礫	San	30.9	硬質	V3			2175	剥片・碎片	Ob-1	0.1		S10		
2078	礫	Qua	216.4		V3			2176	土器				S10		
2079	礫	Gr	13.1		U4			2177	石錐	Ob-1	0.3		S10		22-12
2080	礫	Gr	41.1		U4			2178	礫	Gr	20.6		S11		
2081	礫	Gr	12.1		U4			2179	土器				R11		
2082	剥片・碎片	Ob-2	0.6		U4			2180	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		Q11		
2083	礫	Gr	13.4		U4			2181	土器				Q11		
2084	礫	Ser-2	11.7		U4			2182	礫	Ser-2	14.4	被熱?	Q11		
2085	剥片・碎片	Sn	0.3		U5			2183	礫	Ba	34.0		R10		
2086	礫	Gr	28.2		U5			2184	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2087	礫	Ser-2	26.8		U5			2185	剥片・碎片	Sn	(0.1)		H9		
2088	礫	Gr	41.8	被熱?	U5			2186	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2089	礫	San	25.3	硬質	U5			2187	剥片・碎片	Qua	(0.1)		G9		
2090	礫	Gr	16.3		U5			2188	剥片・碎片	Sn	(0.1)		H9		
2091	炭化物	炭	1.6		U5			2189	礫	Qua	1.5		H9		
2092	礫	San	19.5	硬質	U5			2190	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2093	礫	Qua	14.9		U5			2191	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2094	礫	Qua	15.7		V6			2192	剥片・碎片	Ob-1	0.6	欠損	H9		
2095	礫	Ser-2	52.0		V6			2193	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2096	礫	Ser-2	318.0		V6			2194	剥片・碎片	Gr	(0.1)		H9		
2097	礫	Gr	66.3		V6			2195	礫	Qua	(0.1)		H9		
2098	礫	Gr	259.2		W5			2196-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H10		
2099	剥片・碎片	Sn	0.4		X5			2196-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H10		
2100	礫	Gr	109.0		W5			2197	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2101	礫	Ser-2	102.9		W5			2198	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2102	礫	Ser-2	9000.0		W5			2199	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2103	礫	Gr	1600.0		W5			2200	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2104	礫	Gr	125.4		W5			2201	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2105	礫	San	196.2	硬質	W5			2202	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2106	礫	Gr	139.7		W5			2203	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2107	礫	Gr	495.0		W5			2204	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2108	礫	Gr	47.2		W5			2205	剥片・碎片	Ob-1	3.3		H9		23-49
2109	礫	Gr	193.2		W5			2206	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2110	礫	Gr	114.6		W5			2207	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2111	礫	堆積岩系	57.0		W5			2208	剥片・碎片	Qua	0.7		H9		
2112	剥片・碎片	Qua	0.4		I9			2209	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2113	剥片・碎片	Qua	0.4		I9		15-76	2210	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2114	土器				H9			2211	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2115	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2212	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2116	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2213	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2117	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2214	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2118	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2215	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2119	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2216	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2120	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2217	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2121								2218	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2122	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2219	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2123	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2220	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2124								2221	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2125	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2222	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2126								2223	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2127	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2224	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2128	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2225	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2129	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2226	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2130	礫	Qua	29.1		G9			2227	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2131	剥片・碎片	Ob-1	1.6		H8		23-50	2228	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2132								2229	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2133	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8			230	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2134	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8			2231	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2135	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8			2232	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2136	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8			2233	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H8		
2137	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8			2234	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2138	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8			2235	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		24-59
2139	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H8			2235-2	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2140	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8			2235-3							
2141	礫	Gr	0.8					2236	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2142	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8			2237	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2143	剥片・碎片	Ob-1	0.1		G8			2238	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2144	剥片・碎片	Obh	0.3		I15			2239	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2145	土器				H15			2240	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2146	土器				H15			2241	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2147	剥片・碎片	Ob-2	1.2	自然面残す	H14			2242	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2148	土器				H16			2243	剥片・碎片	Ob-1	0.9		H8		
2149	礫	San	3.8	硬質	H16			2244	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2150	土器				F16			2245	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2151	剥片・碎片	Obh	0.2		H17			2246	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2152	微細剥離	Obh	0.9		I17			2247	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2153	スクリッパー	Obh	7.0		H18			2248	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2154	剥片・碎片	Obh	0.2		H18			2249	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2155	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		J18			2250	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2156	土器				R10			2251	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2157	土器				R10		16-123	2252	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2158	土器				R10			2253	剥片・碎片	Ob-1	2.6		H9		23-45
2159	土器				R10			2254	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H8		
2160	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		S10			2255	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2161	土器				S10			2256	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H8		
2162	土器				S10			2257	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H8		
2163	土器				S10			2258	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H8		
2164	土器				S10		16-109	2259	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2165	土器				S10		16-122	2260	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2166-1	石錐	Obh	0.5		S10		22-17	2261	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2166-2	土器				S10		16-114	2262	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2167	土器				S10			2263	剥片・碎片	Ob-1	0.5	作業面再生	H8		
2168	石錐	Sn	0.6		T10		22-10	2264	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	挿図番号
2265	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2266	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2267	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2268	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2269	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2270	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2271	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2272	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2273	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2274	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2275	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2276	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2277	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H8		
2278	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2279	剥片・碎片	Ob-1	1.0		H9		
2280	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2281	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2282	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2283	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2284	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2285	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2286	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H8		
2287	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H8		
2288	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2289	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2290	剥片・碎片	Ob-1	0.1		F9		
2291	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2292	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H8		
2293	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2294	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2295	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2296	剥片・碎片	Ob-1	0.6		H8		
2297	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2298	剥片・碎片	Ob-1	1.4		H8		
2299	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2300	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2301	剥片・碎片	Ob-1	1.1		H9		
2302	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2303	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2304	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2305	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2306	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2307	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2308	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H8		
2309	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2310	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2311	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2312	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2313	剥片・碎片	Ob-1	0.6		H8		
2314	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2315	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2316	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2317	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2318	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2319	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H8		
2320	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2321	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2322	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2323	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2324	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2325	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2326	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2327	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2328	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2329	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2330	礫	Gr	74.1	被熱?	H9		
2331	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2332	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2333	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2334	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2335-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)2個		H8		
2335-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2336	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2337	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2338	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2339	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2340	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2341-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2341-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2342	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H8		
2343	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2344	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2345	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2346-1	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2346-2	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2347	剥片・碎片	Ob-1	0.6		I9		
2348	土器		I9			16-97	
2349	土器		I9			16-96	
2350-1	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2350-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2351	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2352	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2353	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2354	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2355	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2356	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2357	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2358	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2359	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	挿図番号
2360	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2361	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2362	剥片・碎片	Ob-1	1.0		H9		23-54
2363	土器						
2364	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2365	剥片・碎片	Ob-1	0.6		H9		
2366	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2367	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2368	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2369	剥片・碎片	Ob-1	0.9		H9		
2370	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2371	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2372	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2373	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2374	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2375	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2376	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2377	剥片・碎片	Ob-1	3.9		H9		23-46
2378	礫	San	31.4	硬質	H9		
2379	剥片・碎片	Ob-1	4.9		H9		23-48
2380	剥片・碎片	Ob-1	2.5	2379と同一	H9		23-52
2381	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2382	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2383	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2384	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2385	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H8		
2386	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2387	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2388	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2389	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2390	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2391	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2392	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2393	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2394	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2395	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2396	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2397	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2398	剥片・碎片	Ob-1	0.7		H9		
2399	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2400	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2401	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2402	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2403	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2404	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2405	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2406	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2407	礫	Qua	0.2		H9		
2408	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2409	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2410	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2411	剥片・碎片	Ob-1	1.2		H8		
2412	礫	Qua	0.9		H9		
2413	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2414	剥片・碎片	Ob-1	1.1		H9		
2415	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2416	礫	Ser-2	13.9	被熱?	H9		
2417	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2418	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2419-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2419-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2420	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2421	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2422	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2423	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2424	剥片・碎片	Ob-1	2.3		H9		
2425	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2426	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2427	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2428	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2429	剥片・碎片	Ob-1	0.9		H9		
2430	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2431	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2432	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2433	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		I9		
2434	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		I9		
2435	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		I9		
2436	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2437	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2438	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2439	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2440	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2441	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		I9		
2442	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2443	剥片						

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	挿図番号	遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	挿図番号
2457	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2551	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2458	微細剥離	Ob-1	1.7		H9		23-39	2552	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2459	剥片・碎片	Ob-1	0.6		H9			2553	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2460	微細剥離	Ob-1	2.4		H9		23-36	2554	土器				H9		
2461	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2555	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2462	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2556	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2463								2557	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2464	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2558	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2465	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2559	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2466	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2560	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2467	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2561	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2468-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2562	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2468-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2563	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2469	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9			2564	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2470	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2565	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2471	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2566	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2472	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2567	剥片・碎片	Ob-1	0.8		H9		
2473	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9			2568	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2474	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2569	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2475	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2570	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2476	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2571	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2477	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2572	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2478	剥片・碎片	Ob-1	2.4		H9			2573	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2479	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2574	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2480	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2575	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2481	剥片・碎片	Ob-1	3.7		H9		23-56	2576	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2482	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2577	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2483	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2578	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2484	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2579	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2485	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2580	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2486	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9			2581	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2487	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2582	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2488	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2583	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2489-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2584	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2489-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2585-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2490	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9			2585-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2491	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2585-3	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2492	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2586	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2493	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2587	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2494	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2588	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2495	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9			2589	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2496	剥片・碎片	Ob-1	1.4		H9			2590	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2497	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2591	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2498	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2592	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2499	剥片・碎片	Ob-1	3.4		H9		23-55	2593	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2500-1	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9			2594	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2500-2	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9			2595	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2501	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2596	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2502	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9			2597	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2503	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2598	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2504	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2599	礫	Ser-2	31.5		H8		
2505	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2600	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2506	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9			2601	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2507	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2602	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2508	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2603	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2509	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2604	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2510	剥片・碎片	Ob-1	1.1		H9		24-61	2605	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2511	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2606	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2512	剥片・碎片	Ob-1	0.7		H9			2607	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2513	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2608	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2514	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2609	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2515	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2610	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2516	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2611	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2517	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9			2612	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2518	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9			2613	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2519	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2614	剥片・碎片	Ob-1	1.9		H9		
2520	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2615	剥片・碎片	Ob-1	1.7		H9		
2521	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9			2616	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2522-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2617	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2522-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2618	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2523	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2619	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2524	剥片・碎片	Ob-1	1.1		H9			2620	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2525	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2621	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2526	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2622	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2527	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2623	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2528	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2624	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2529-1	剥片・碎片	Ob-1	0.9		H9			2625	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2529-2	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9			2626	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2530	剥片・碎片	Ob-1	0.1		I9			2627	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2531	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		I9			2628	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2532	剥片・碎片	Ob-1	0.6		H9			2629	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2533	微細剥離	Ob-1	0.9		H9			2630	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2534	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9			2631	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2535	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2632	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2536	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2633	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2537	剥片・碎片	Ob-1	1.1		H9			2634	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2538	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9			2635	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2539	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2636	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2540	剥片・碎片	An	0.8	はり質	H9			2637	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2541	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9			2638	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2542	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2639-1	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2543	剥片・碎片	Ob-1	1.5		H9			2639-2	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2544	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9			2640	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2545	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9			2641	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2546	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		24-60	2642	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2547	剥片・碎片	Ob-1	0.9		H9		24-58	2643	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2548	剥片・碎片	Ob-1	0.7		H9			2644	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)	</			

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	捲図番号
2647	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2648	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2649	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2650	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2651	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H8		
2652	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2653	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2654	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2655	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2656	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2657	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2658	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2659	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2660	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2661	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2662	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2663	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2664	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2665	剥片・碎片	Ob-1	1.0		H9		
2666-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2666-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2667	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2668	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2669	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2670	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2671	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2672	剥片・碎片	Ob-1	0.7		H9		
2673	剥片・碎片	Ob-1	1.7		H9		
2674	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2675	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2676	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2677	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2678	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2679	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2680	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2681	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H8		
2682	剥片・碎片	Ob-1	1.0		H8		
2683	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2684	剥片・碎片	Ob-1	1.5		H9		
2685	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2686	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2687	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2688	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2689	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2690	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2691	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2692	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2693	剥片・碎片	Ob-1	1.8		H9		
2694	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2695	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2696	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2697	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2698	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2699	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2700	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2701	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2702	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2703	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2704	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2705	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2706	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2707-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2707-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2708	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2709	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2710	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H8		
2711	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2712	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2713-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2713-2	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2713-3	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2714	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2715	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2716	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2717	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2718	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2719	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H9		
2720	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H8		
2721	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2722	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2723	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H8		
2724	土器				H9		
2725	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2726	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2727	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2728	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2729	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2730	剥片・碎片	Ob-1	1.0		H9		24-62
2731	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2732	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2733	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2734	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2735	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2736	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2737	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2738	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2739-1	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2739-2	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2739-3	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		

遺物番号	器種	石質	重(g)	備考	出土地区	出土遺構	捲図番号
2740	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2741	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2742	剥片・碎片	Ob-1	0.5		H8		
2743	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2744	剥片・碎片	Ob-1	0.3		H9		
2745	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2746	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2747	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2748	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2749	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2750	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2751	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2752	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2753	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H8		
2754	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2755	剥片・碎片	Ob-1	0.4		H9		
2756	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2757	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2758	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H8		
2759	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2760	剥片・碎片	Ob-1	0.2		H9		
2761	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2762	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2763	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2764	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2765	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2766	剥片・碎片	Ob-1	0.1		H9		
2767	剥片・碎片	Ob-1	(0.1)		H9		
2768	土器						S12
2769	二次加工剥片	Obh	4.9				S12
2770	剥片・碎片	Ob-1	1.4				S12
2771	微細剥離	Ob-1	1.4				R12
2772	石核	Ob-1	18.2				R12
2773	土器						16-103
2774	スクリーバー	Sn	5.0				22-27

※ (0.1)は0.1g 以下である

表2 石器観察表

器種	石質	重(g)	備考	Tuf	出土地区	出土遺構	捲図番号
石鏃	Ob-1	0.3					22-2
石鏃	Obh	0.8			L 18	SX11上部	22-4
石鏃	Ob-1	0.9			K-016-20	SK09	22-3
石鏃	Ob-1	0.5				SX11上部	22-13
石鏃	Ob-1	1.2			K-016-20	調査区北壁	22-15
石斧	Ser-1	184.1				SK15	25-83
石斧	N-19	320.0				S34	25-85
石斧	Ser-1	600.0					26-97
石斧	Tuf	351.5				SX07	26-98
磨石・敲石	Gr	570.0				SX07	27-107
磨石・敲石	Gr	90.0			M21		27-108
磨石・敲石	Gr	130.0				S55上面	28-111
砥石	San	2000.0	硬質			S87	28-117
台石	Gr	6500.0				SX08	29-120
剥片・碎片	Ob-1	1.2				S 26	24-63

凡例

Ob-1	腰岳系黒曜石	Tuf	凝灰岩
Ob-2	針尾島系黒曜石	Cr	水晶
Obh	姫島產黒曜石	Cla	粘板岩
Sn	サヌカイト	Con	礫岩
An	安山岩	Mud	泥岩
San	砂岩	Sch-1	節理に沿つて割れるいわゆる緑色片岩
Gr	花崗岩	Sch-2	やや硬質で緻密な片岩
Gra-d	花崗閃綠岩	Ser-1	緑色で緻密な蛇紋岩
Ba	玄武岩	Ser-2	白色でやや粗雑な蛇紋岩
Qua	石英		

図 版



1.金山遺跡遠景
(南上空から)



2.金山遺跡全景
(上空から)

図版2



1.B区全景（上空から）



2.B区全景（東から）



図版4



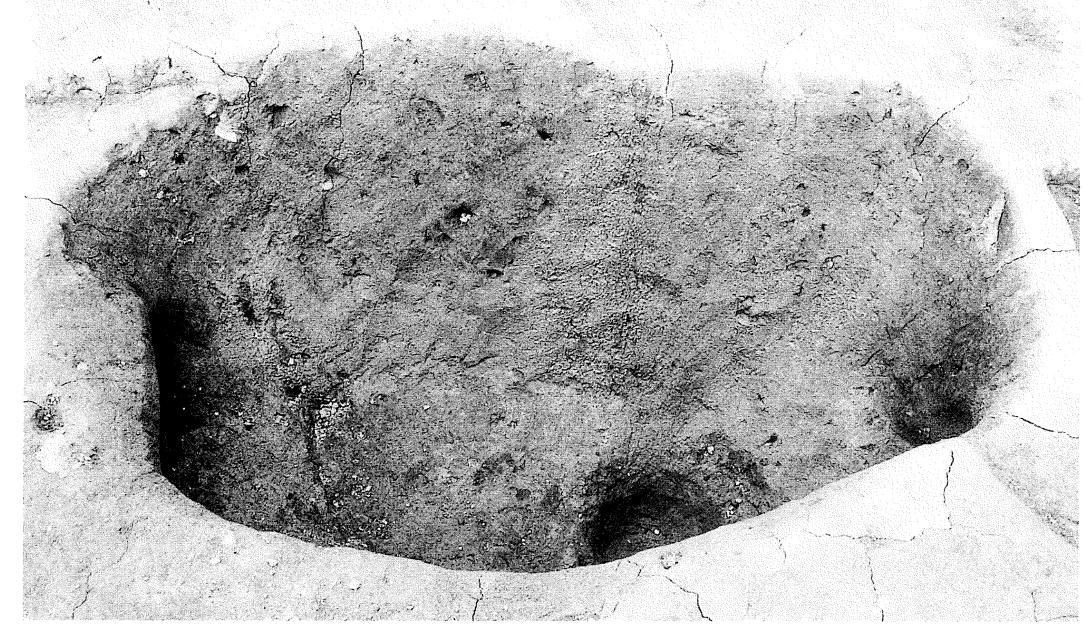
1.SK03 (東から)



2.SK04 (南から)



3.SK05 (西から)



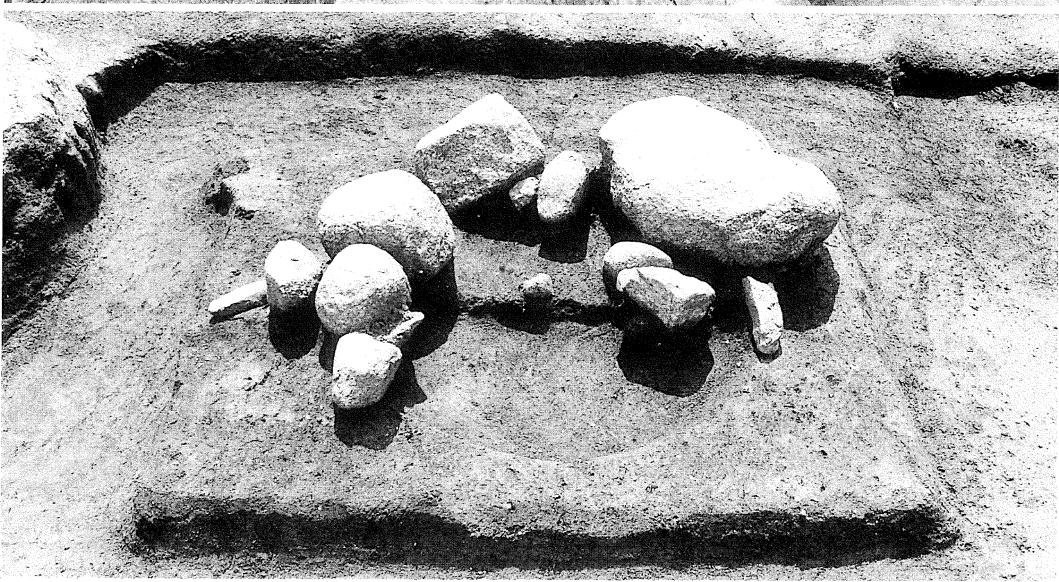
図版6



1.SK14 (南から)



2.SK15 (南東から)



3.SX01 (北東から)



1. SX02 (東から)



2. SX03検出状況
(東から)



3. SX03完掘状況
(南東から)

図版8



1. SX04集石状況
(東から)



2. SX04土層 (東から)



3. SX04下部土坑
(西から)



3. SX05上部 (北から)

図版10



1.SX05下部
(北から)



2.SX06石斧出土状況
(西から)



3.作業風景



図版12



1.SX09土層（西から）



2.SX09土層（南から）



3.SX09完掘状況
(北西から)

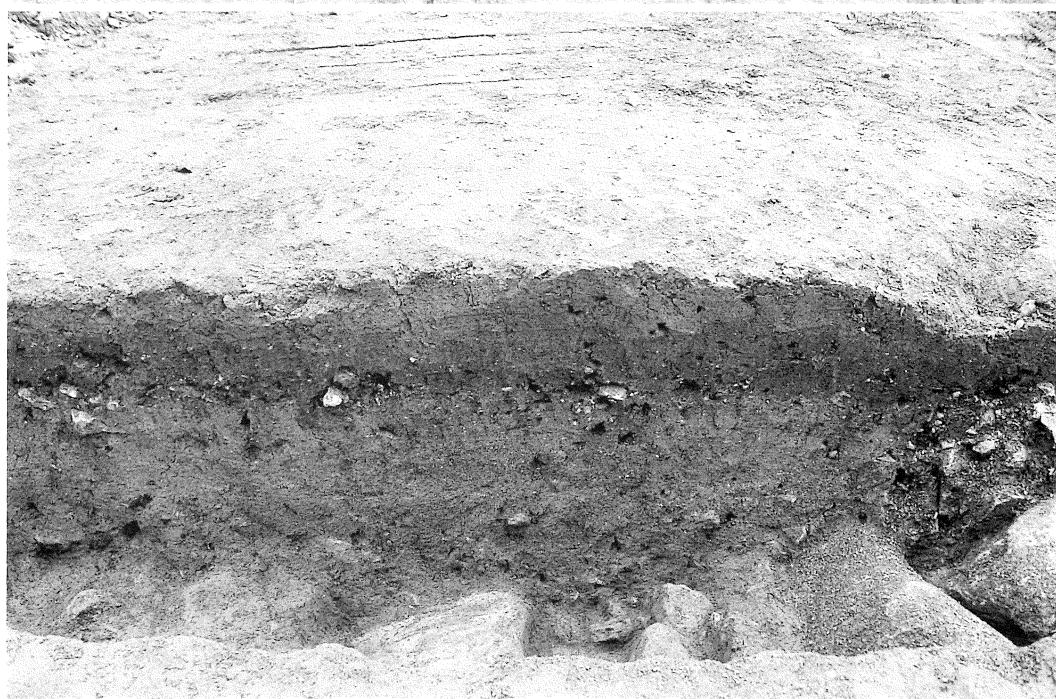




1.調査区南側土層1
(第4図土層⑩)



2.調査区南側土層2
(第4図土層⑩)



3.調査区南側土層3
(第4図土層⑩)



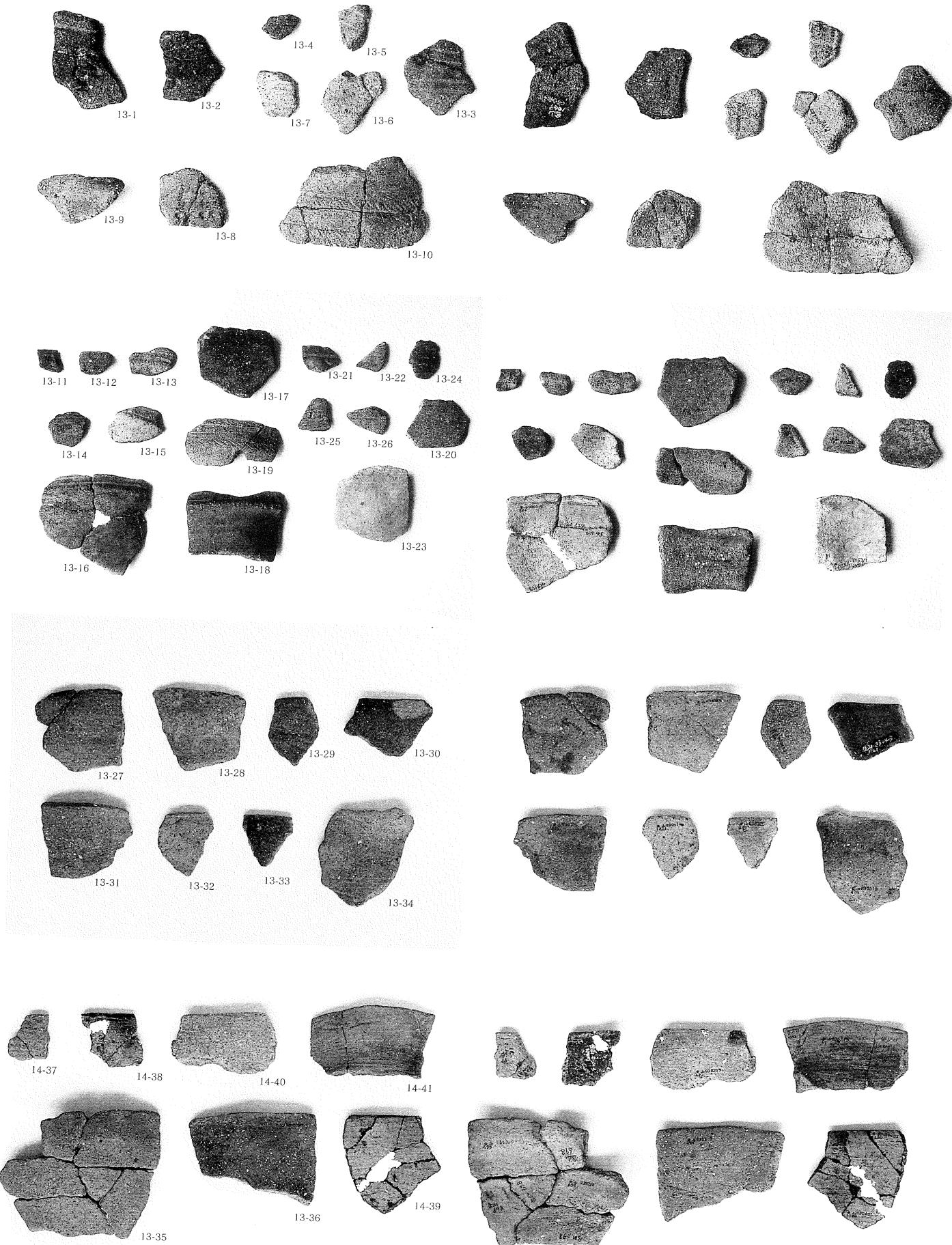
1.グリッド土層
(第4図土層⑥)



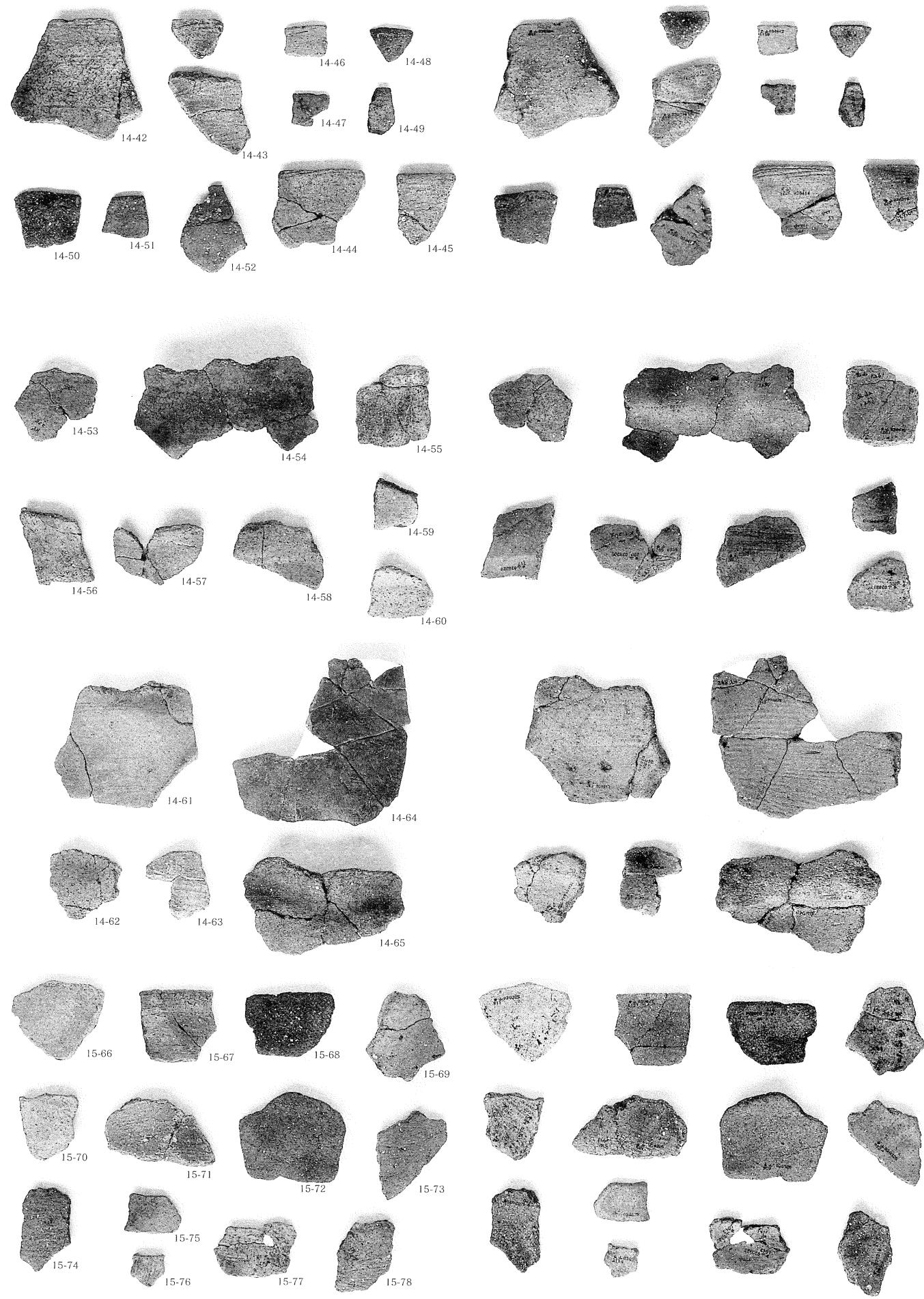
2.グリッド土層
(第4図土層⑧)



3.グリッド土層
(第4図土層⑨)

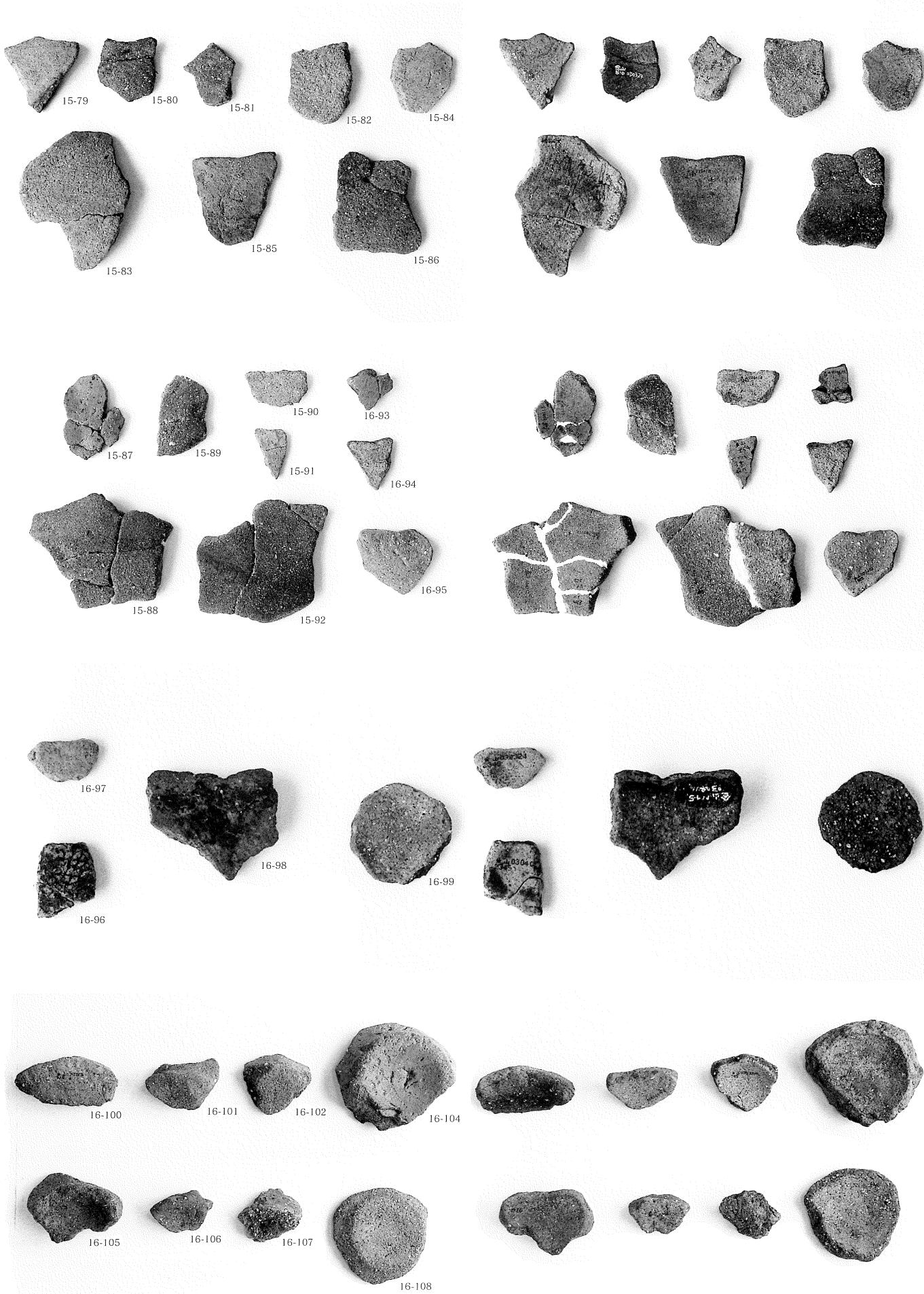


出土縄文土器1

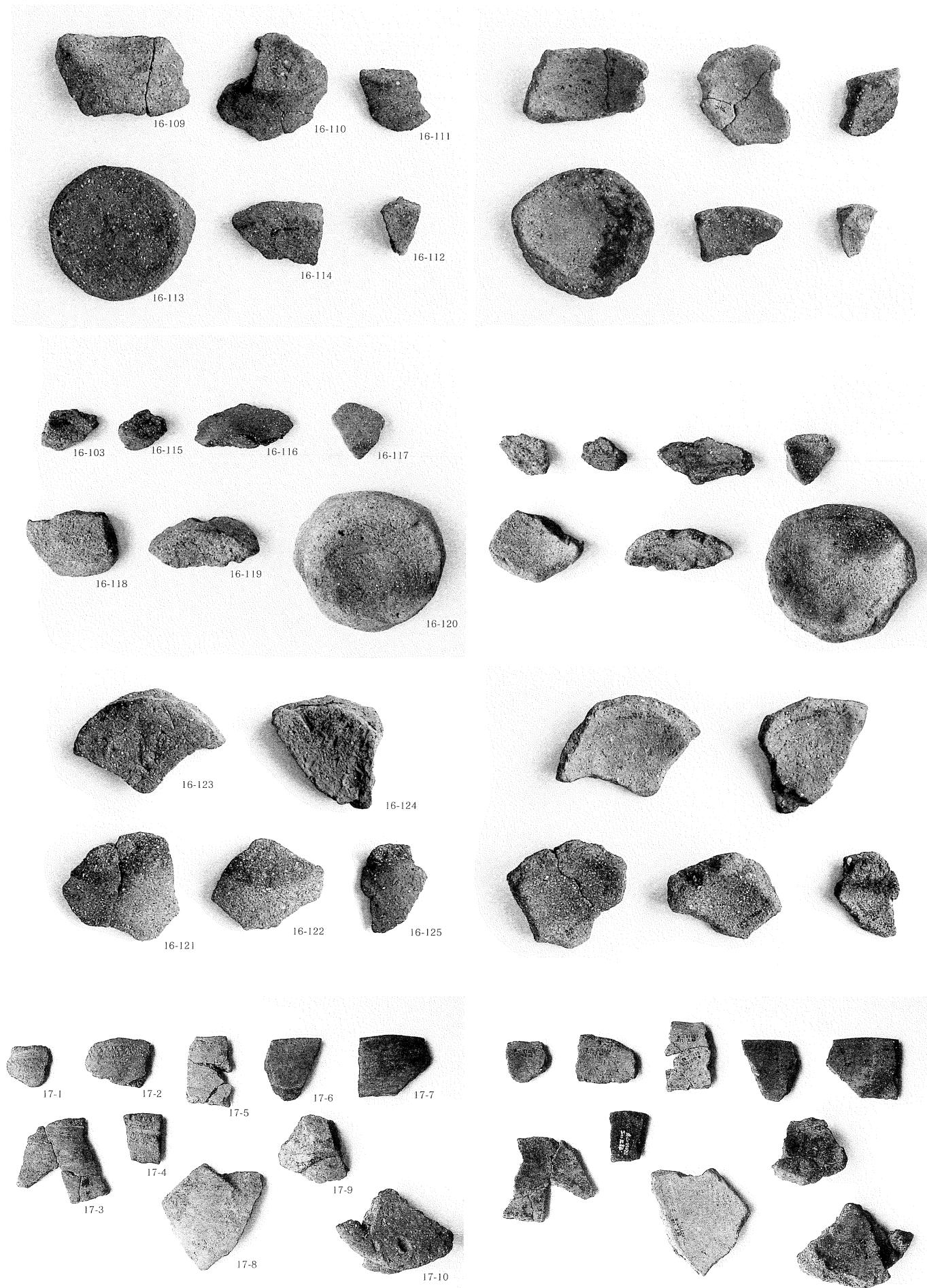


出土縄文土器2

図版18

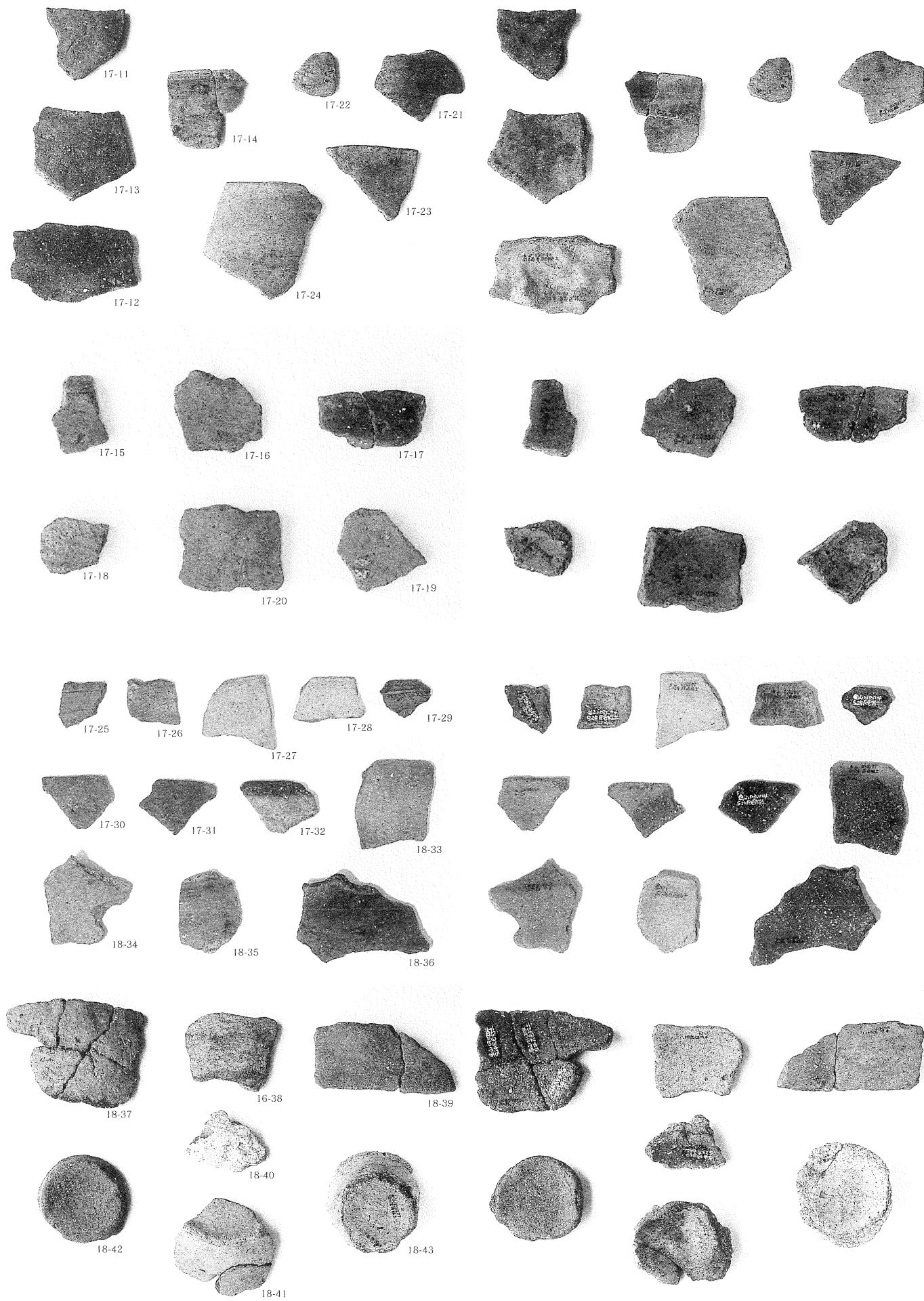


出土縄文土器3

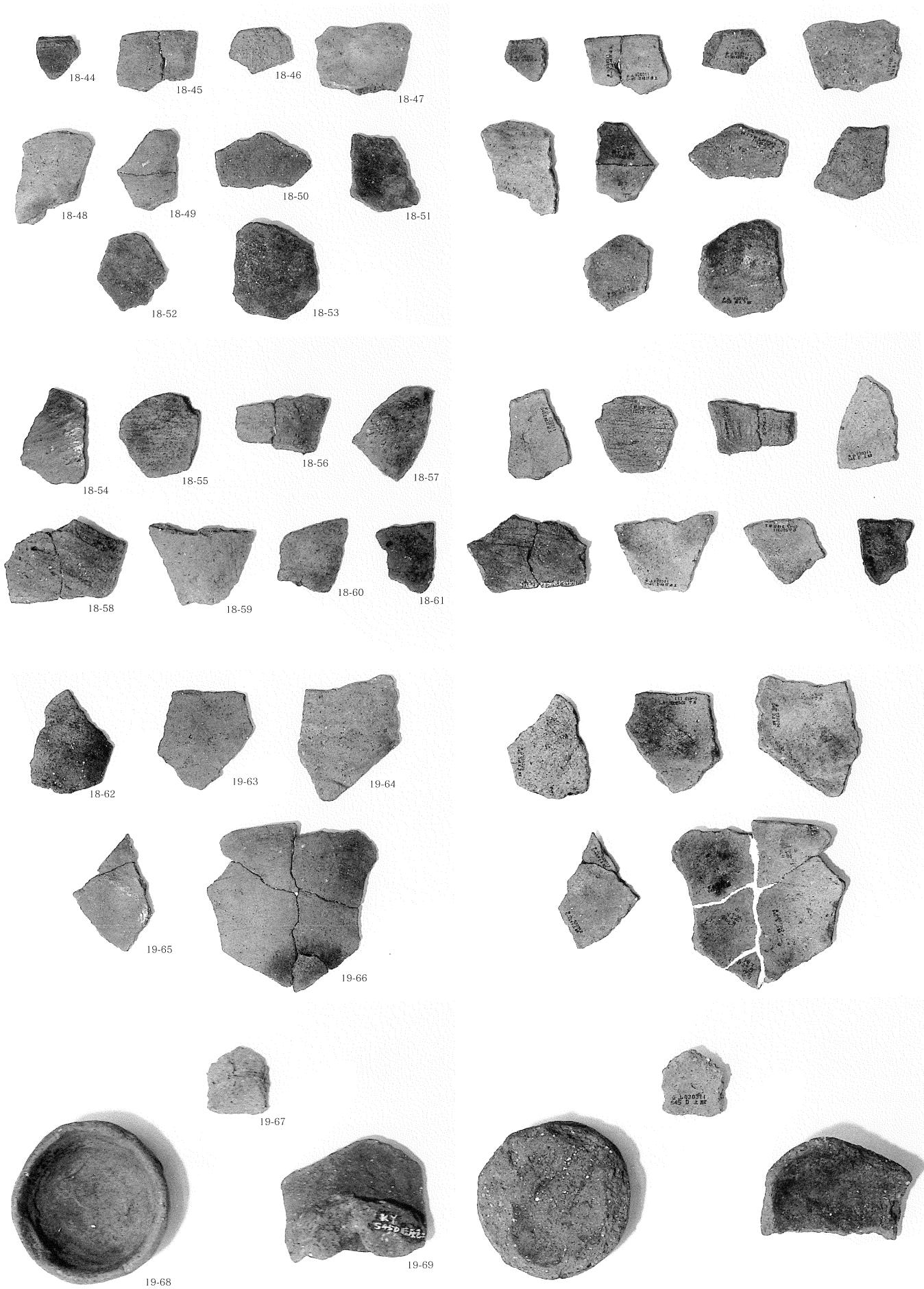


出土縄文土器4

図版20

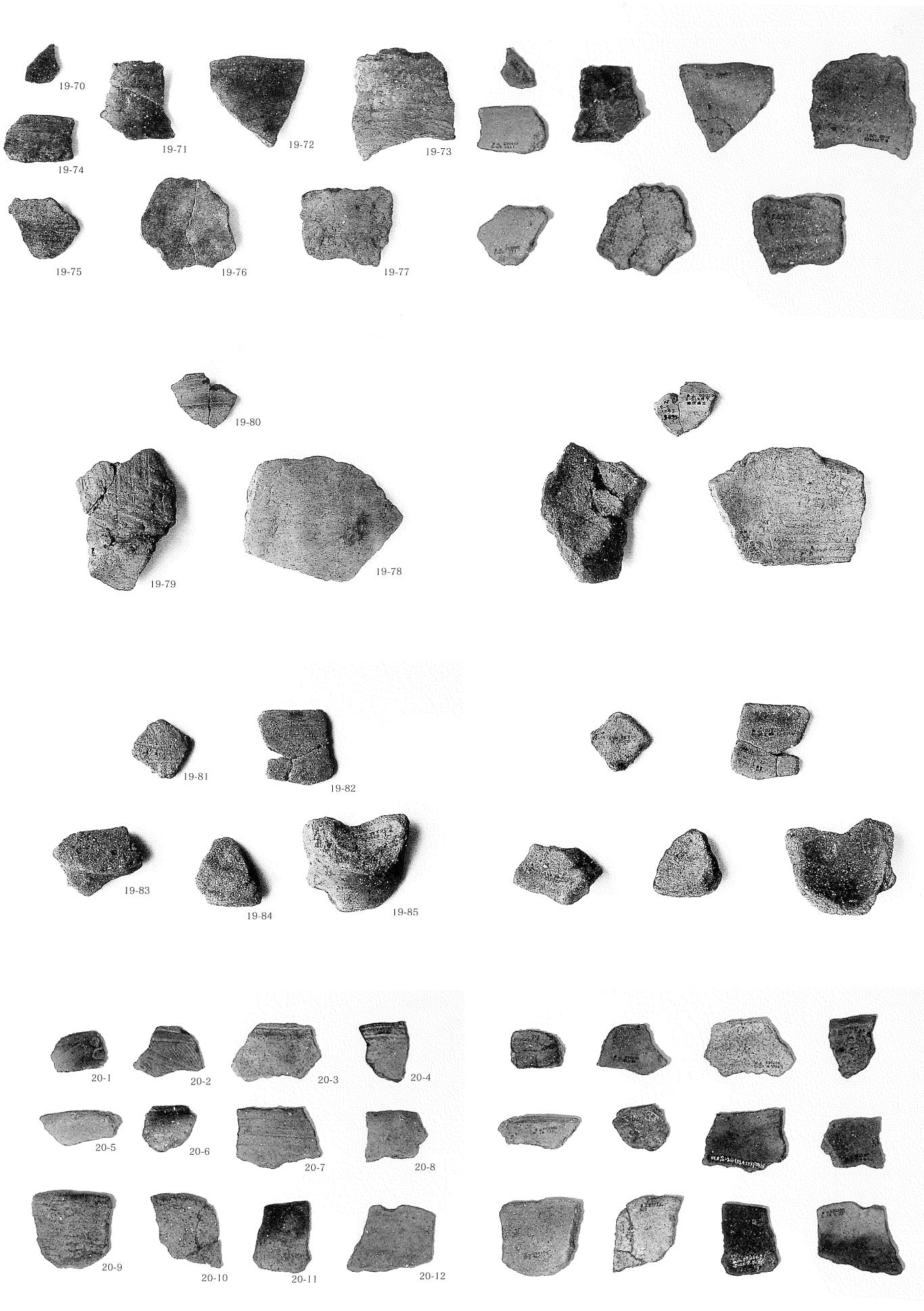


出土繩文土器5

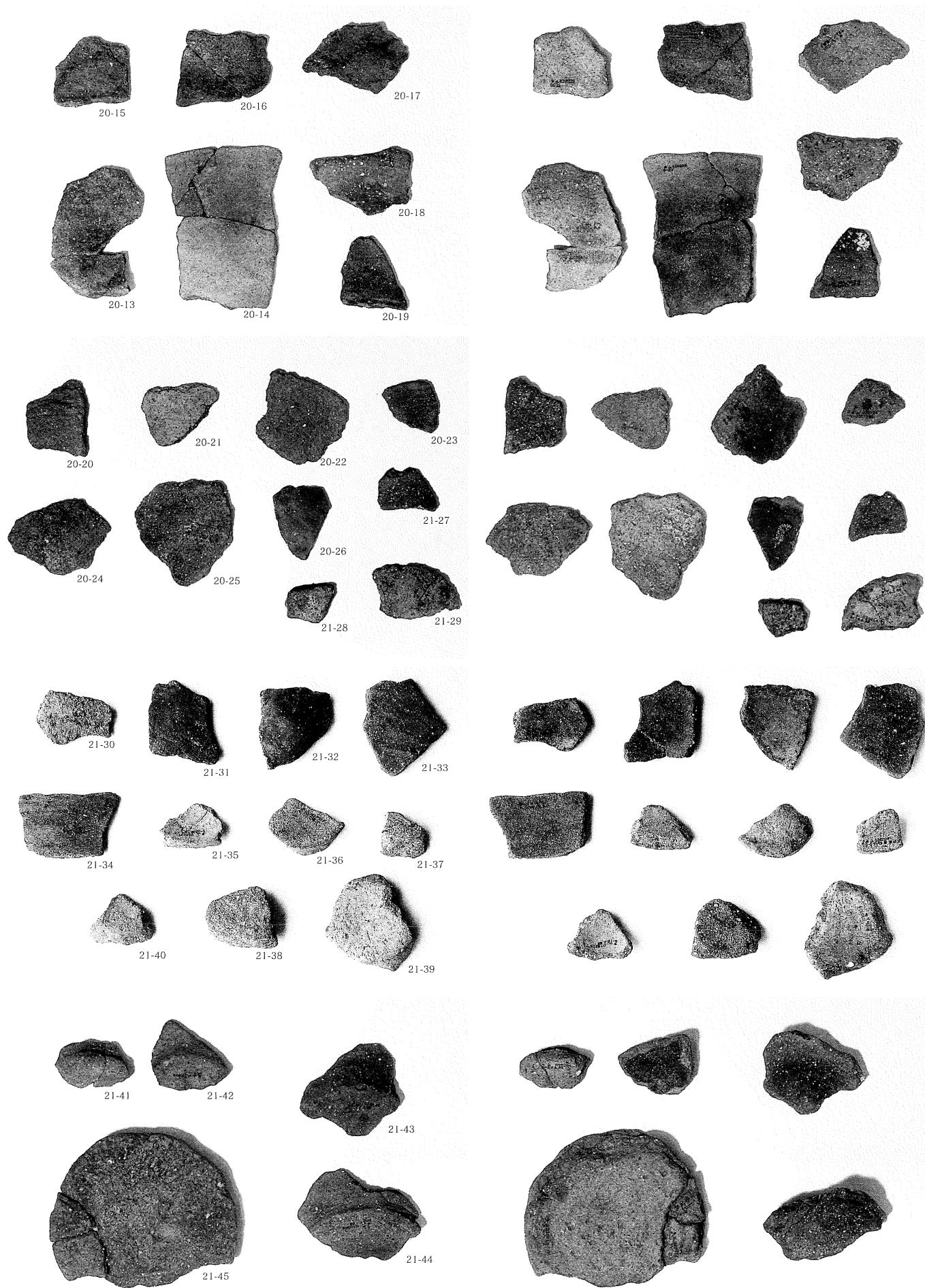


出土縄文土器6

図版22



出土縄文土器7



出土縄文土器8

図版24



出土石器1



出土石器2

图版26



出土石器3

報告書抄録

ふりがな	かなやまいせき							
書名	金山遺跡							
副書名	県営農地環境整備事業（畠地区）関係埋蔵文化財調査報告書							
卷次	1							
シリーズ名	方城町文化財報告書							
シリーズ番号	第8集							
編著者名	井上勇也（編集）、杉原敏之							
編集機関	方城町教育委員会							
所在地	〒822-1211 田川郡方城町大字伊方4480番地							
発行年月日	平成17年3月18日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所 在 地	コード		北緯 。' "	東経 。' "	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡 番号					
かなやまいせき 金山遺跡	かなやぐん ほうじょうまち 田川郡方城町 おおあざ いかな あざ 大字伊方字 かなやま 金山	406074		33°41' 35"	130° 48'27"	2003. 1.20 ～ 2003. 3.30	2,000m ²	県営農地 環境整備 事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
金山遺跡	石器 製作址	縄文時代	土坑・集石・包含層	縄文土器・石器	石斧製作址			

金山遺跡

方城町文化財調査報告書第8集

平成17年3月18日

発行 方城町教育委員会

〒822-1211 田川郡方城町大字伊方4480番地

印刷 日光印刷

〒822-1212 田川郡方城町大字弁城2341番地6